

# 福島県のがん登録

2008-2010

2011-2015

令和7年3月

福島県保健福祉部



## はじめに

本県では高齢化の進行や生活構造の変化とともに、がん、心臓病、脳卒中、糖尿病などの生活習慣病の増加が問題となっております。とりわけ、がんは昭和 59 年以降、県民の死亡原因の第 1 位となっており、令和 5 年の本県におけるがん死亡者数は 6,241 人と、死亡者数全体の約 23%を占めております。

このような状況を踏まえ、県では、令和 6 年 3 月に策定した第四期福島県がん対策推進計画に基づき、がん予防の充実や患者本位のがん医療の実現、がんになっても自分らしく生きることのできる社会の構築を目指し、県民、医療機関、患者団体等の関係団体、市町村や県などが一体となって、各種施策を推進しているところです。

中でも、がん登録事業につきましては、がん患者に関する情報を収集し、その実態を把握・分析することで、がん対策の一層の充実に資することを目的に実施してまいりました。

今回は、がん登録推進法に基づき、東日本大震災前後のがん登録データの比較、及び地域がん登録から全国がん登録に制度変更されたことを考慮し、平成 20（2008）年から平成 22（2010）年の 3 年分、及び平成 23（2011）年から平成 27（2015）年の 5 年分のがん登録情報を複数年ベースでまとめました。

本書が、がん予防の推進や医療水準の向上など、がん対策を推進するための資料として幅広く御活用いただければ幸いです。

結びに、データ収集にあたり多大なご協力を賜りました各医療機関の皆様、そして本報告書作成に当たりご助言をいただきました、福島県立医科大学放射線医学県民健康管理センターのがん登録専門委員会委員の皆様、編集に当たった、がん登録室の皆様に厚く御礼申し上げますとともに、今後ともより正確な罹患状況等を把握するため、なお一層の御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和 7 年 3 月

福島県保健福祉部長 三浦 爾



# 目 次

本報告書について .....	1
<b>I. 登録資料と方法</b>	
1 福島県がん登録事業の概要 .....	2
2 集計に用いた用語、表記 .....	4
3 人口情報 .....	8
4 集計対象、集計方法について .....	10
5 福島県について .....	12
<b>II. 福島県全体の集計</b>	
1 がん罹患	
(1) 福島県のがん罹患の年次推移 .....	13
(2) 福島県のがん罹患の状況 .....	14
(3) 福島県のがん罹患の特徴 .....	15
(4) 発見経緯 .....	26
(5) 進展度 .....	27
(6) 初回治療の方法 .....	28
2 がん死亡	
(1) 福島県のがん死亡の年次推移 .....	29
(2) 福島県のがん死亡の状況 .....	30
(3) 福島県のがん死亡の特徴 .....	31
3 がん罹患後の5年生存率 .....	40
<b>III. 地域別の集計</b>	
1 二次医療圏別 .....	46
2 保健所別 .....	63
<b>IV. 集計表</b>	
目次 .....	79
<b>参考文献</b> .....	82
福島県立医科大学 放射線医学県民健康管理センター がん登録専門委員会 委員名簿 ...	83

## 本報告書について

本県では、これまで単年ベースでの集計・報告(以下、「単年報告書」という。)を行ってきたが、がん登録等の推進に関する法律(平成 25 年法律第 111 号。以下、「がん登録推進法」という。)に基づき、がん疾病動向の推移をより正確に評価し、福島県のがん対策の企画立案・施策の充実を図ることを目的として、新たに複数年ベースでの集計・報告(以下、「複数年報告書」という。)を行った。

集計年は、東日本大震災(2011(平成 23)年 3 月 11 日発生)前後のがん登録データの比較、及び地域がん登録から全国がん登録への制度変更を考慮し、2008～2010 年、2011～2015 年とした。

本報告書では、がん登録推進法に基づき提供を受けた、2020 年次における診断年 2008～2015 年のデータを独自に作成・加工し、新たに集計している。そのため、すでに公表済みの単年報告書とは数値や集計項目名が異なっている場合があることについて留意いただきたい。

### □単年報告書(2008-2015 年)との違い

#### 1 データベースの違い

診断年 2015 年までの単年報告書は、国立がん研究センターで開発された、地域がん登録標準データベースシステム(以下、「地域がん DB」という。)より出力したデータを用いて集計した。

2016 年以降は全国がん登録の開始に伴い、全国がん登録データと連携した都道府県がんデータベース(以下、「全国がん DB」という。)が新たに導入された。地域がん DB 内のデータは全国がん DB へ移行され、現在は全国 DB のみを運用し、全国 DB より出力したデータを用いて集計している。

#### 2 システム仕様の違い

データ移行では、全国がん登録の仕様に合わせ、一部項目名の変更やコード変換が行われた。また、診断年 2012 年以前のデータは、がん情報の変更や上書きができない仕様となっている。そのため、2013 年以降に診断されたがん患者の情報は、それ以前に登録があっても症例の連続性が考慮されずに、重複登録される。

#### 3 遡り調査によって登録された診断日の定義の違い

2008～2012 年死亡においては、遡り調査\*で診断日が判明しても、集計では死亡日が罹患日として採用された。2013 年以降は、遡り調査で判明した診断日が罹患日として採用され、診断年の集計に加算される。

※遡り調査：がんによる死亡で届出のない症例について、当該死亡診断書を作成した医療機関に対し届出票の提出を依頼するもの。

#### 4 地域範囲の違い

2015 年までは、福島県内の医療機関から、がんにおける診断時住所が福島県内のものについて、任意で届出されていた。2016 年からは、すべてのがん患者の情報が、その患者を診断した病院の所在地の都道府県へ届け出られ、国立がん研究センターで都道府県間照合され、福島県外で診断された福島県住所の患者も集計に含まれるようになった。

#### 5 集計日の違い

がん登録の特性として、集計後に遅れた届出が追加されたり、後年に亡くなった患者の情報が遡り調査で補完されたりして古い年のデータが蓄積されていくため、集計日も集計値に影響する。

#### 6 地域区分の違い

全国 DB においては、現在の運用中の地域区分がすべての診断年に反映されている。

集計年(2008～2015 年)当時の区分とは異なるが、2024(令和 6)年 4 月 1 日現在での二次医療圏別(6 二次医療圏)、保健所別(県設置 6 か所、市設置 3 か所)により集計を行った。

※2008(平成 20)年 7 月 1 日 飯野町 ➡ 福島市に編入合併

※2018(平成 30)年 4 月 1 日 会津医療圏、南会津医療圏 ➡ 会津・南会津医療圏に統合

# I . 登録資料と方法

# 1 福島県がん登録事業の概要

## 1 沿革

福島県では、がん対策を効果的に推進するため、がん患者に関する情報を収集しその実態を把握、分析することを目的として、2010年(平成22年)3月に福島県立医科大学に業務を委託し、福島県地域がん登録事業(以下、「地域がん登録」という。)を開始した。

地域がん登録では、県内医療機関の任意の協力により2008(平成20)年1月から2015(平成27)年12月までの県民のがんに関する罹患情報を収集し、登録・集計を行ってきた。

2016(平成28)年1月からは、がん登録推進法が施行され、国による全国がん登録が開始された。県では引き続き、福島県立医科大学に業務を委託し、福島県全国がん登録事業(以下、「全国がん登録」という。)として実施している。

## 2 実施方法

### (1) 地域がん登録

#### ① 届出票の登録

協力医療機関から提出された「福島県悪性新生物患者届出票」を確認、登録した。

#### ② 出張採録の実施

収集データの拡大のため、2013(平成25)年度より、がん登録室職員が医療機関に出向き、カルテ等から罹患情報を収集、登録した。

#### ③ 県外医療機関からの収集

地域がん登録は、県内の医療機関から福島県民のがん情報を収集するものであるため、県外の医療機関を受診した場合はがん情報を把握できないという課題があった。しかし、東日本大震災後の避難の状況から、県外の医療機関へも届出協力依頼を行い、福島県住所者のがん情報を収集、登録した。(1都3県6機関、収集総数:4,203件)

#### ④ 死亡者情報の登録

県内各保健所から提供された死亡小票の写しの内容を確認し、登録した。

#### ⑤ 遡り調査の実施

既登録の罹患データと死亡者情報を照合し、がんによる死亡で届出のない症例について遡り調査を行い、提出された調査票を登録した。

#### ⑥ 生存確認調査の実施

登録されているがん情報(診断年2008～2010年)の中で、登録されている診断日から5年後の生死の状況について確認し、死亡日が把握できない者について、市町村への住民票照会を実施した。

#### ⑦ 照合・同定、集約及び集計

登録したがん情報を照合及び同定したのち、がん情報を集約し、集計データを作成した。

#### ⑧ がん登録情報の提供

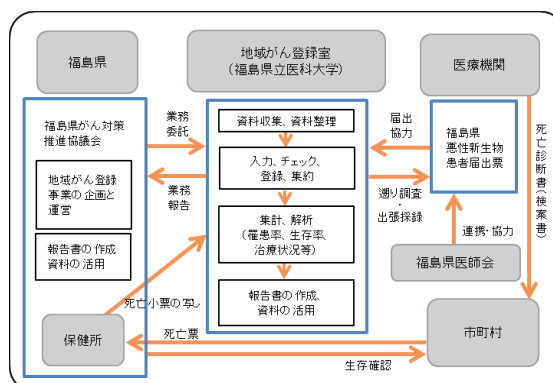
がん登録情報の利用を希望する者に対し、福島県地域がん登録事業における情報の取扱要領に基づき情報の提供を行った。

表 1. 年度別収集実績(地域がん登録)

年度	提出医療機関数	件数*
2010(平成22)	17	9,682
2011(平成23)	20	10,920
2012(平成24)	24	12,405
2013(平成25)	40	20,232
2014(平成26)	52	23,610
2015(平成27)	48	28,442
2016(平成28)	47	27,231
2017(平成29)	27	4,009
2018(平成30)	1	4

\*年度毎の収集件数であり、複数の診断年が含まれる。

図 1. 福島県地域がん登録事業の概要





## (2) 全国がん登録

- ①届出票の登録(がん登録推進法第6条、第8条、第9条)
- ②照合・同定、都道府県集約(がん登録推進法第8条)
- ③住所異動確認調査の実施(がん登録推進法第10条、第13条)
- ④遡り調査の実施(がん登録推進法第14条)
- ⑤がん登録情報の提供(がん登録推進法第18条、第19条、第20条、第21条、第22条)

※全国がん登録では、各都道府県において期日までに集約した情報を、国が死亡者情報票を含め全国規模で審査整理し、集計を行う。

表 2. 年度別収集実績(全国がん登録)

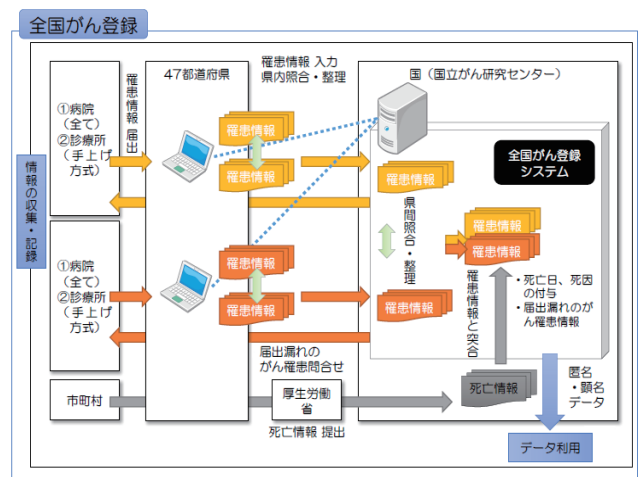
年度	登録医療機関数 <sup>※1</sup>	件数 <sup>※2</sup>
2017(平成29)	180	23,324
2018(平成30)	172	21,630
2019(平成31/令和元)	173	22,584
2020(令和2)	166	23,475
2021(令和3)	166	22,859
2022(令和4)	159	23,486

※1 全国がん登録への届出が必要な病院等(すべての病院及び指定された診療所)として登録されている数。

各年度において、届出がない病院等も数に含まれる。

※2 年度毎の収集件数であり、複数の診断年が含まれる。

図 2. 福島県全国がん登録事業の概要



## 3 がん登録の精度指標

表 3. 登録精度の年次推移

診断年	罹患数 (C00-C96)	死亡数 (C00-C97)	M/I比	DCN(%) <sup>※</sup>	DCO(%)	MV(%)	HV(%)
2008	12,954	3,587	0.46	9.6	2.3	84.6	78.5
2009	13,091	3,586	0.46	10.6	2.6	83.4	77.7
2010	13,585	3,720	0.45	11.2	2.3	84.8	78.3
2011	13,263	3,735	0.47	10.8	2.1	84.0	78.3
2012	14,135	3,747	0.44	9.5	1.6	84.9	79.1
2013	13,809	3,703	0.44	1.9	1.4	84.6	79.3
2014	14,172	3,632	0.43	2.3	1.5	84.9	80.2
2015	14,963	3,736	0.42	3.1	1.3	83.9	79.8

※算出方法の切り替えにより、診断年 2013 年以降の DCN は参考値。

- ・DCN%: 死亡情報で初めて把握されたがんの割合。
- ・DCO%: 死亡情報のみで登録されたがんの割合。
- ・MI 比(死亡/罹患比): 当該期間におけるがん死亡数のがん罹患に対する比。
- ・MV%: 病理学的裏付け(原発巣又は転移巣の組織診もしくは細胞診)のある症例の割合。
- ・HV%: 組織学的裏付け(原発巣又は転移巣の組織診)のある症例の割合。

## 2 集計に用いた用語、表記

※当該期間とは、本報告書における集計期間。

2008-2010 年の 3 年、2011-2015 年の 5 年、年次推移は 1 年とする。

### □罹患数

対象とする集団において、一定の期間に新たにがんと診断された数。

がんの診断又は治療をした病院等からの届出並びに市町村からの死亡者情報票を審査整理し、同一人を名寄せし、同一人において同じがんを集約したもの。

### □部位割合

$$\text{部位割合} = \frac{\text{部位別当該期間のがん罹患(死亡)数}}{\text{当該期間のがん罹患(死亡)数}} \times 100$$

### □粗罹患率・粗死亡率

一定期間の罹患(死亡)数を、単純にその期間の人口で割った罹患(死亡)率。年齢調整をしていないという意味で「粗」という語が付いている。

$$\text{粗罹患率} = \frac{\text{当該期間のがん罹患数}}{\text{当該期間の総人口}^{\ast 1}} \times 100,000$$

$$\text{粗死亡率} = \frac{\text{当該期間のがん死亡数}}{\text{当該期間の日本人口}^{\ast 2}} \times 100,000$$

### □年齢調整罹患率・年齢調整死亡率

人口構成の異なる集団間での罹患(死亡)率を比較するために、年齢階級別罹患(死亡)率を一定の基準(本報告書では平成 27 年モデル人口)にあてはめて算出した指標。

$$\text{年齢調整罹患率} = \frac{\left\{ \left[ \begin{array}{c} \text{対象集団の各年齢} \\ \text{(5 歳年齢階級)の罹患率} \end{array} \right] \times \left[ \begin{array}{c} \text{基準人口集団のその年齢} \\ \text{(5 歳年齢階級)の人口} \end{array} \right] \right\} \text{の各年齢(5 歳年齢階級の総和)}}{\text{基準人口集団の総数}}$$

$$\text{年齢調整死亡率} = \frac{\left\{ \left[ \begin{array}{c} \text{対象集団の各年齢} \\ \text{(5 歳年齢階級)の死亡率} \end{array} \right] \times \left[ \begin{array}{c} \text{基準人口集団のその年齢} \\ \text{(5 歳年齢階級)の人口} \end{array} \right] \right\} \text{の各年齢(5 歳年齢階級の総和)}}{\text{基準人口集団の総数}}$$

### □年齢階級別罹患率・年齢階級別死亡率

年齢階級別に算出した罹患(死亡)率。異なる年齢層ごとの罹患(死亡)率を見るために用いられる。

本書では、対象者の年齢を 5 歳ごとにまとめている(5 歳階級)。

$$\text{年齢階級別罹患率} = \frac{\text{ある年齢階級の当該期間のがん罹患数}}{\text{当該年齢階級の当該期間の総人口}^{\ast 1} \text{の総和}} \times 100,000$$

$$\text{年齢階級別死亡率} = \frac{\text{ある年齢階級の当該期間のがん死亡数}}{\text{当該年齢階級の当該期間の日本人口}^{\ast 2} \text{の総和}} \times 100,000$$

※1 総人口:「住民基本台帳に基づく人口」の総計人口のうち、年齢階級別人口の計

※2 日本人口:「住民基本台帳に基づく人口」の日本人住民人口

## □累積罹患率

ある年齢までにある病気と診断されるおおよその確率(ただし、その病気と診断されるまで死亡しないという仮定のもとでの確率)。

$$\text{累積罹患率} = \frac{\{[\text{対象集団の各年齢(5歳階級年齢)の粗罹患率}] \times 5\} \text{の各年齢(5歳年齢階級、0歳から74歳)の総和}}{1,000}$$

## □累積死亡率

ある年齢までにある病気で死亡するおおよその確率(ただし、その病気以外では死なないという仮定のもとでの確率)。

$$\text{累積死亡率} = \frac{\{[\text{対象集団の各年齢(5歳階級年齢)の粗死亡率}] \times 5\} \text{の各年齢(5歳年齢階級、0歳から74歳)の総和}}{1,000}$$

## □実測生存率

診断から一定期間後に生存している割合。通常は、百分比(%)で示される。死因や年齢等の調整をしていないという意味で「実測」という語がついている。

本書では、Kaplan-Meier法を用いて算出した。

がん患者の生存率は、治療成績を表す指標として、5年生存率がよく用いられる。

$$\text{実測生存率} = \frac{\text{一定期間後のがん患者の生存者数}}{\text{生存率の計測対象のがん患者数}} \times 100$$

## □純生存率

がん以外の死亡がなかったと仮定したら実現したであろうがん患者の生存率を、一般人口の生存率を用いて調整した指標。県間、国際間などがん以外の死因の影響が異なる集団や時点などを比較するために用いられる。

実測生存率の死因調整率と見なせるとされている。

本書では、Pohar-Perme法を用いて算出した。

$$\text{純生存率} = \frac{\text{がん患者の実測生存率} / \text{がん以外の患者の生存率}^{\ast}}{\text{生存率の計測対象のがん患者数}}$$

※本書では国立がん研究センター公表のコホート生存率表を用いて算出した。

## □MI比(死亡/罹患比)(mortality/incidence ratio)

一定期間におけるがん死亡数の、がん罹患数に対する比。

死亡統計を完全とし、生存率を一定と仮定した場合の、罹患数の完全性の指標。

全がんで0.4~0.45程度が妥当と考えられている。

$$\text{MI比} = \frac{\text{人口動態統計に基づく当該期間のがん死亡数}}{\text{当該期間のがん罹患数}}$$

## □MV割合(microscopically verified cases)

がんの診断を行う際に顕微鏡的に確かめられた症例の割合。

罹患統計の質の指標。

$$\text{MV(\%)} = \frac{\text{当該期間において病理学的裏付け(原発巣または転移巣の組織診もしくは細胞診)のある症例}}{\text{当該期間のがん罹患数}} \times 100$$

□HV 割合(histologically verified cases)

がんの診断を行う際に組織診断の実施した割合。罹患統計の質の指標。

$$HV(\%) = \frac{\text{当該期間において組織学的裏付け(原発巣または転移巣の組織診)のある症例}}{\text{当該期間のがん罹患数}} \times 100$$

□DCN(death certificate notification)

死亡者情報票ではじめて把握されたがん。遡り調査の対象。

罹患統計の完全性の指標。

国内精度基準は 30%以下、国際的な水準では 20%以下が求められる。

$$DCN(\%) = \frac{\text{当該期間において死亡者情報票ではじめて把握されたがん}}{\text{当該期間のがん罹患数}} \times 100$$

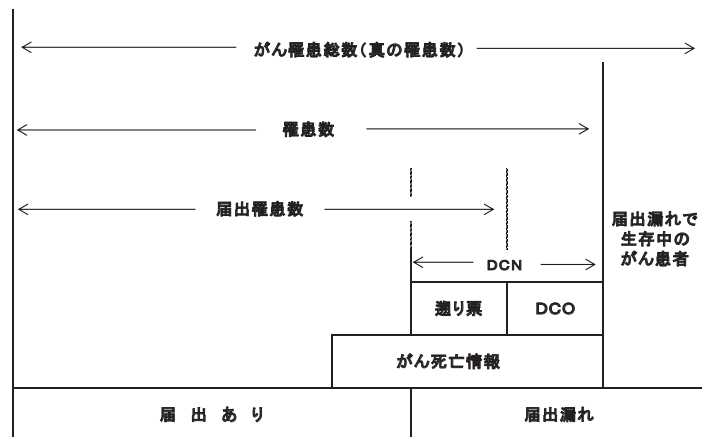
□DCO(death certificate only)

死亡者情報票の情報のみで登録されたがん。罹患統計の質の指標。

国内精度基準では 25%以下、国際的な水準では、DCO は 10%以下であることが求められる。

$$DCO(\%) = \frac{\text{当該期間において死亡情報のみで登録されたがん}}{\text{当該期間のがん罹患数}} \times 100$$

(参考)罹患数の計測方法



□進展度

がんと診断された時点における病巣の拡がり具合の指標。

- ・上皮内 … がんが表層にとどまり、他臓器へ浸潤・転移する可能性のないもの
- ・限局 … がんが原発臓器に限局しているもの
- ・リンパ節転移 … 原発臓器の所属リンパ節への転移を伴うが、隣接臓器への浸潤がないもの
- ・隣接臓器浸潤 … 隣接する臓器に直接浸潤しているが、遠隔転移がないもの
- ・遠隔転移 … 遠隔臓器、遠隔リンパ節などに転移・浸潤があるもの

## □照合・同定

がん登録では、新たに届出された患者が、がん登録データベースに既に登録されているか、初めて登録されるのかを照合(照らし合わせて調べる事)及び同定(同一であると見きわめる事)し、その結果に基づき各患者に一番号の個人識別番号を付与している。

## □集約

同定された同一患者において、複数のがん情報が存在する場合、International Rules for Multiple Primary Cancers -ICD-O-3rd Edition (IARC, Lyon, 2004) Recording Rule に基づき、腫瘍の同一性についての判断を行う。同じ腫瘍と見なされる局在のグループ及び側性を参照し、同一腫瘍かどうか判断した上、病理診断(組織型)グループが異なる場合には別腫瘍として登録する。

その他の、日付や発見経緯、治療情報を含むがん情報、生年月日といった個人情報についても、がん登録のルールに基づき、一意の情報を決定する。

## □生存率の集計対象

対象期間の罹患症例のうち、次の①から④を除いた症例。

- ①死亡情報のみで登録された症例(DCN)
- ②上皮内がん
- ③診断時年齢が不詳および100歳以上
- ④多重がんの場合は第2がん以降

## □生存率の計算方法

生存期間は、福島県がん登録情報の提供項目である「生存期間(日)」を用い、SAS 9.4 の lifetest プロシジャおよびマクロ("repo":<https://github.com/FlexSurv/repo>)にて算出した。

## □生存期間(日)

死亡年月または最終生存確認年月から診断年月の差として算出された年次確定集約情報の生存期間(月)に30.5を乗じて、少数第一位を四捨五入した値。

ただし死亡年月または最終生存確認年月と診断年月が同じ場合については、「生存期間(日)」は0であるが計算の都合により生存期間を15日とした。

## □表章記号

計数のない場合	0
集計上の規則から計数を表章することが不適当な場合	-
統計項目のありえない場合及び除算での分母が0である場合	・
計数のない場合及び比率が微小(0.05未満)の場合	0.0

## □掲載の数値について

掲載の数値は表示桁数未満を四捨五入しているため、内訳の積み上げが表等の合計と合わない場合がある。

### 3 人口情報

単年報告書では、昭和 60 年モデル人口を基準人口とし、総務省統計局の推計人口を使用し、罹患率や死亡率の算出を行ってきた。

しかし、モデル人口が現実の人口構成とは異なってきていることから、本報告書では、年齢高齢化を反映した新しい基準人口である「平成 27 年モデル人口」を使用することとした。

また、使用する人口においても、福島県では東日本大震災後、住所異動をせずに県内外へ避難された住民が多くいることから、総務省自治行政局の「住民基本台帳に基づく人口」を用いた。

#### □基準人口

表 4. 平成 27 年モデル人口

(単位:人)

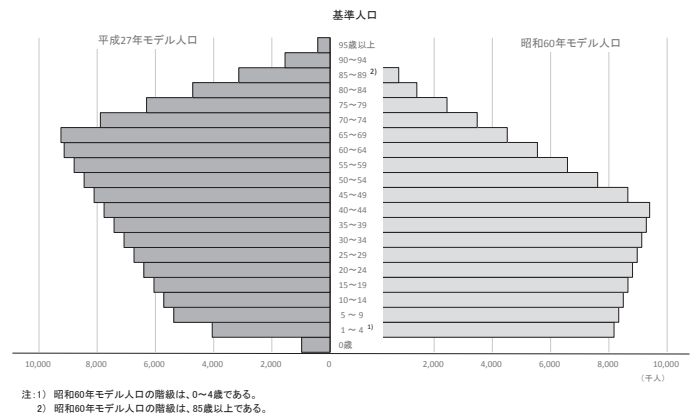
年齢階級	基準人口	年齢階級	基準人口
0 歳	978 000	50～54歳	8 451 000
1～4	4 048 000	55～59	8 793 000
5～9	5 369 000	60～64	9 135 000
10～14	5 711 000	65～69	9 246 000
15～19	6 053 000	70～74	7 892 000
20～24	6 396 000	75～79	6 306 000
25～29	6 738 000	80～84	4 720 000
30～34	7 081 000	85～89	3 134 000
35～39	7 423 000	90～94	1 548 000
40～44	7 766 000	95歳以上	423 000
45～49	8 108 000	総数	125 319 000

注: 年齢調整死亡率の算出では、基準人口(平成27年(2015年)モデル人口)の「0歳」、「1～4歳」を分離せずに「0～4歳」として使用している。

※平成 27(2015)年国勢調査の日本人人口を基にベビーブーム等の極端な増減を補正し、1,000 人単位で作成したもの。

出典: 政府統計(e-Stat)人口動態調査(2023)用語及び比率の解説

(参考) 各モデル人口における人口構成図



注: 1) 昭和60年モデル人口の階級は、0～4歳である。  
2) 昭和60年モデル人口の階級は、85歳以上である。

#### □使用した人口

政府統計(e-Stat)の住民基本台帳に基づく人口(以下、「住基人口」という。)を使用した。

年齢調整罹患率等、罹患率の算出には、総計(日本人住民+外国人住民)のうち年齢階級別の人口を、年齢調整死亡率等、死亡率の算出には、日本人住民人口を用いた。

但し、「外国人住民」の区分は 2013 年調査から追加されたため、2012 年までは「総計＝日本人住民」として扱った。

加えて、年齢調整率の算出には基準人口と同じ年齢階級区分(5 歳階級、95 歳以上まるめ)人口が必要だが、2014 年までは 80 歳以上はまるめられて公表されているため、80 歳以上を独自に細分した。

調査期日等と細分方法は以下のとおりである。

表 5. 調査期日等

調査期日	罹患率で使用	死亡率で使用
2008年3月31日現在	総計＝日本人住民(80歳以上まるめ)	総計＝日本人住民(80歳以上まるめ)
2009年3月31日現在	総計＝日本人住民(80歳以上まるめ)	総計＝日本人住民(80歳以上まるめ)
2010年3月31日現在	総計＝日本人住民(80歳以上まるめ)	総計＝日本人住民(80歳以上まるめ)
2011年3月31日現在	総計＝日本人住民(80歳以上まるめ)	総計＝日本人住民(80歳以上まるめ)
2012年3月31日現在	総計＝日本人住民(80歳以上まるめ)	総計＝日本人住民(80歳以上まるめ)
2013年3月31日現在	総計(80歳以上まるめ)	日本人住民(80歳以上まるめ)
2014年1月1日現在	総計(80歳以上まるめ)	日本人住民(80歳以上まるめ)
2015年1月1日現在	総計(100歳以上まるめ)	日本人住民(100歳以上まるめ)

※2014年の調査からは、調査期日が「3月31日現在」から「1月1日現在」に変更された。

## □人口区分のための細分方法

2008年～2014年の80歳以上を①80-84歳、②85-89歳、③90-94歳、④95歳以上に細分する。

1. 他の人口データにおける①～④の割合を、市町村別、男女別で求める。
  - ・2010年は「国勢調査公表人口」の総人口、日本人人口を利用。
  - ・2010年以外は、福島県統計課より入手の「各歳別推計人口(総人口)」を5歳階級別、95歳以上まらめに集計してから利用。
  - ・各市町村における年齢不詳分は、各市町村の5歳階級別人口割合に基づきそれぞれに按分した。
2. 1で算出した市町村別、男女別の①②③④割合を「住基人口」の80歳以上人口にそれぞれ乗じ、①②③④の人口を算出する。小数点以下は四捨五入。
3. 「住基人口」の80歳以上人口から①②③④人口を引き、⑤人口を算出。

なお、2015年は公表値(100歳以上まらめ)を95歳以上にまらめ直して利用した。  
算出した5歳階級別人口の詳細は、集計表[参考①]のとおりである。

表 6. 住民基本台帳人口に基づく人口(福島県:総計(日本人住民+外国人住民)) [罹患率用]

	総計			うち、年齢階級別人口の計		
	総数*	男性	女性	計*	男性	女性
2008年	2,075,555	1,011,125	1,064,430	2,075,555	1,011,125	1,064,430
2009年	2,063,769	1,005,142	1,058,627	2,063,769	1,005,142	1,058,627
2010年	2,051,626	998,942	1,052,684	2,051,626	998,942	1,052,684
2011年	2,036,146	991,824	1,044,322	2,036,146	991,824	1,044,322
2012年	1,991,865	971,512	1,020,353	1,991,865	971,512	1,020,353
2013年	1,980,259	964,940	1,015,319	1,979,296	964,762	1,014,534
2014年	1,976,096	964,124	1,011,972	1,975,044	963,915	1,011,129
2015年	1,965,386	960,877	1,004,509	1,964,450	960,682	1,003,768

\* 2013年より外国人住民の区分あり。

\* 外国人住民の「男性総数が1～9人」「女性総数が1～9人」「男女計総数が49人以下」のいずれかに該当する市区町村における5歳ごと等の内訳は非公表であるため、総数と年齢階級別人口の計が合わない。

表 7. 住民基本台帳人口に基づく人口(福島県:日本人住民人口) [死亡率用]

	日本人住民		
	総数	男性	女性
2008年	2,075,555	1,011,125	1,064,430
2009年	2,063,769	1,005,142	1,058,627
2010年	2,051,626	998,942	1,052,684
2011年	2,036,146	991,824	1,044,322
2012年	1,991,865	971,512	1,020,353
2013年	1,971,142	962,092	1,009,050
2014年	1,966,594	960,969	1,005,625
2015年	1,955,339	957,387	997,952

## 4 集計対象、集計方法について

### □集計期間

罹患年が 2008～2010 年の 3 年間及び 2011～2015 年の 5 年間

### □集計日

2024(令和 6)年 4 月 12 日

### □がん登録の集計対象

- ①ICD-O-3 分類の性状 2(上皮内), 3(悪性、浸潤性)で示される新生物(頭蓋内腫瘍は性状にかかわらず集計対象)
- ②DCO 例については、①に加えて、ICD-O-3 分類の性状1(良性・悪性の別不詳 例:悪性の明示のない〇〇腫瘍)で示される新生物による死亡で、部位が脳、肝、膵、腎、膀胱、肺。

### □集計について

国際疾病分類-腫瘍学第 3 版(ICD-O-3)に基づき登録し、がん登録の国際的な報告規則(Reporting rule)に基づき審査整理された統計対象について、死亡統計との比較可能性を担保するため ICD-10 へ変換された部位にて集計した。

### □罹患年月日について

- ①届出による登録例は、初めて当該がんと診断された年月日を罹患日とする。
- ②DCN 症例のうち、死亡年 2008-2012 年は死亡年月日が罹患日となり、死亡年 2013 年以降は、当該症例の確認ができたものは、得られた診断日が罹患日となる。確認できなかったもの(DCO)は、死亡年月日が罹患日となる。

※DCN: 死亡情報で初めて把握されたがん。遡り調査の対象。

※DCO: 死亡情報のみで登録されたがん。遡り調査を行っても回答が得られなかったもの。

### □分類表

#### (1) 基本集計表

全国がん登録で使用する基本集計表に基づき、基本分類による罹患数・率を、項目別に集計した。基本分類として、ICD-10 から抽出した項目は、アルファベットの大文字と数字 2 桁で表示し、詳細集計用として追加した細分類項目は、4 桁目も含めて表示している。  
本表の A は浸潤がんのみ(C00-C96)、B は上皮内がんを含めた表となっている。

#### (2) 詳細集計表

全国がん登録詳細集計表(「付表」という。)に基づき、登録対象となっているICD-10のコード3桁全てを対象として詳細な集計を行った。



基本分類 A表

部位名	ICD10コード
全部位	C00-C96(死亡はC00-C97)
口腔・咽頭	C00-C14
食道	C15
胃	C16
大腸(結腸・直腸)	C18-C20
(再掲)結腸	C18
(再掲)直腸	C19-C20
肝及び肝内胆管	C22
胆のう・胆管	C23-C24
膵臓	C25
喉頭	C32
肺	C33-C34
皮膚 *1	C43-C44
乳房	C50
子宮	C53-C55
(再掲)子宮頸部	C53
(再掲)子宮体部	C54
卵巣	C56
前立腺	C61
膀胱	C67
腎・尿路(膀胱除く)	C64-C66, C68
脳・中枢神経系	C70-C72
甲状腺	C73
悪性リンパ腫	C81-C85, C96
多発性骨髄腫	C88, C90
白血病	C91-C95

\*1 悪性黒色腫を含む

基本分類 B表

部位名	ICD10コード
全部位 *1	C00-C96, D00-D09 (死亡は C00-C97, D00-D09)
食道 *1	C15, D001
大腸(結腸・直腸) *1	C18-C20, D010-D012
(再掲)結腸 *1	C18, D010
(再掲)直腸 *1	C19-C20, D011-D012
肺 *1	C33-C34, D021-D022
皮膚 *1 *2	C43-C44, D030-D049
乳房 *1	C50, D05
子宮 *1	C53-C55, D06
(再掲)子宮頸部 *1	C53, D06
膀胱 *1	C67, D090

\*1 上皮内がんを含む

\*2 悪性黒色腫を含む

その他の部位

図表中における「その他の部位」は、全数から明示されている部位を除いたものである。

## 5 福島県について

・面積	13,783.90 平方キロメートル（出典:福島県ホームページ）
・住民基本台帳人口	1,795,219 人 2024(令和6)年1月1日現在
・市町村数	59 市町村(13 市 31 町 15 村)
・県庁所在地	福島市
・地域区分(医療圏域)	福島県は、中通り(県北、県中、県南)、会津(会津・南会津)、浜通り(相双、いわき)の3つの地方に分けられる。 がん診療連携拠点病院等は9病院が指定されている。相双医療圏には指定されていない。

### 二次医療圏とがん診療連携拠点病院等 2024(令和6)年4月1日現在

- ◎ 都道府県がん診療連携拠点病院
- 地域がん診療連携拠点病院
- ◆ 福島県がん診療連携推進病院



二次医療圏	保健所	市町村
県北	福島市保健所	福島市
	県北保健所	二本松市、伊達市、本宮市、桑折町、国見町、川俣町、大玉村
県中	郡山市保健所	郡山市
	県中保健所	須賀川市、田村市、鏡石町、天栄村、石川町、玉川村、平田村、浅川町、古殿町、三春町、小野町
県南	県南保健所	白河市、西郷村、泉崎村、中島村、矢吹町、棚倉町、矢祭町、埴町、鮫川村
会津・南会津	会津保健所	会津若松市、喜多方市、北塩原村、西会津町、磐梯町、猪苗代町、会津坂下町、湯川村、柳津町、三島町、金山町、昭和村、会津美里町
	南会津保健所	下郷町、檜枝岐村、只見町、南会津町
相双	相双保健所	相馬市、南相馬市、広野町、楡葉町、富岡町、川内村、大熊町、双葉町、浪江町、葛尾村、新地町、飯館村
いわき	いわき市保健所	いわき市

## Ⅱ. 福島県全体の集計

# 1 がん罹患

## (1) 福島県のがん罹患の年次推移

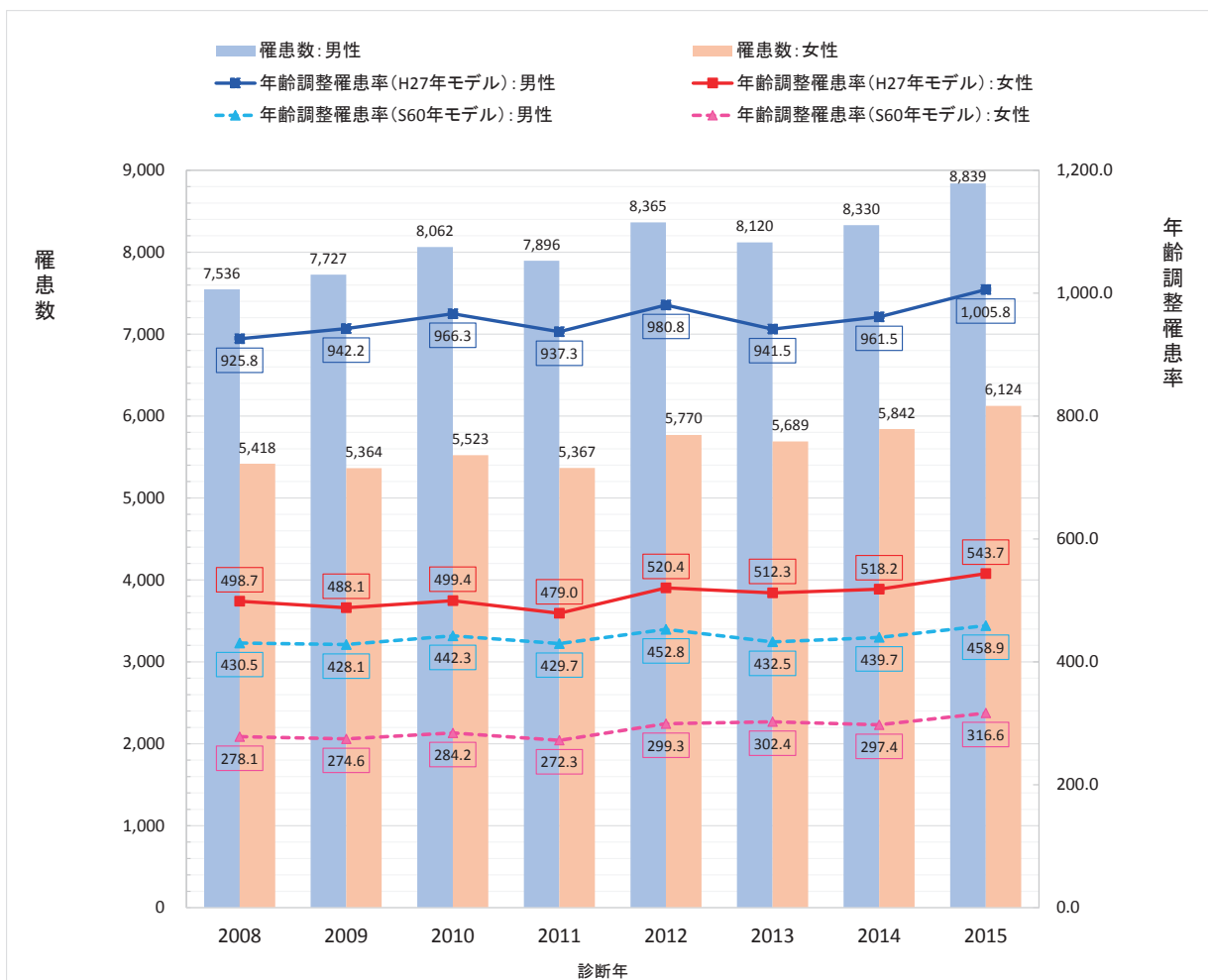
本県のがん罹患数、年齢調整罹患率(上皮内がんを除く)は、全体的に増加傾向にある。各診断年とも、男性は女性より、罹患数ではおおむね約 1.5 倍、年齢調整罹患率ではおおむね約 2 倍であった。

年齢高齢化を反映した平成 27 年モデル人口で算出した年齢調整罹患率は、従来使用してきた昭和 60 年モデル人口と比べ、各年とも 2 倍近い数値となった。

表 8. 各年の罹患数、年齢調整罹患率 [集計表[参考①]から作成]

診断年	罹患数			年齢調整罹患率					
				平成27年モデル人口			(参考)昭和60年モデル人口		
	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数
2008	7,536	5,418	12,954	925.8	498.7	672.9	430.5	278.1	342.1
2009	7,727	5,364	13,091	942.2	488.1	671.6	428.1	274.6	338.6
2010	8,062	5,523	13,585	966.3	499.4	688.8	442.3	284.2	350.2
2011	7,896	5,367	13,263	937.3	479.0	666.4	429.7	272.3	338.9
2012	8,365	5,770	14,135	980.8	520.4	710.5	452.8	299.3	364.0
2013	8,120	5,689	13,809	941.5	512.3	687.1	432.5	302.4	356.0
2014	8,330	5,842	14,172	961.5	518.2	700.6	439.7	297.4	357.5
2015	8,839	6,124	14,963	1,005.8	543.7	733.6	458.9	316.6	376.6

図 3. 福島県のがん罹患の年次推移



## (2) 福島県のがん罹患の状況

部位別罹患割合は、2008-2010年に比べ2011-2015年では、男性の前立腺で2.3ポイント、女性の乳房で0.9ポイント増加した。

胃は男性で1.8ポイント、女性で1.9ポイント減少した。

他の部位については、多少の増減はあるが、全体としておおむね同じ傾向であった。

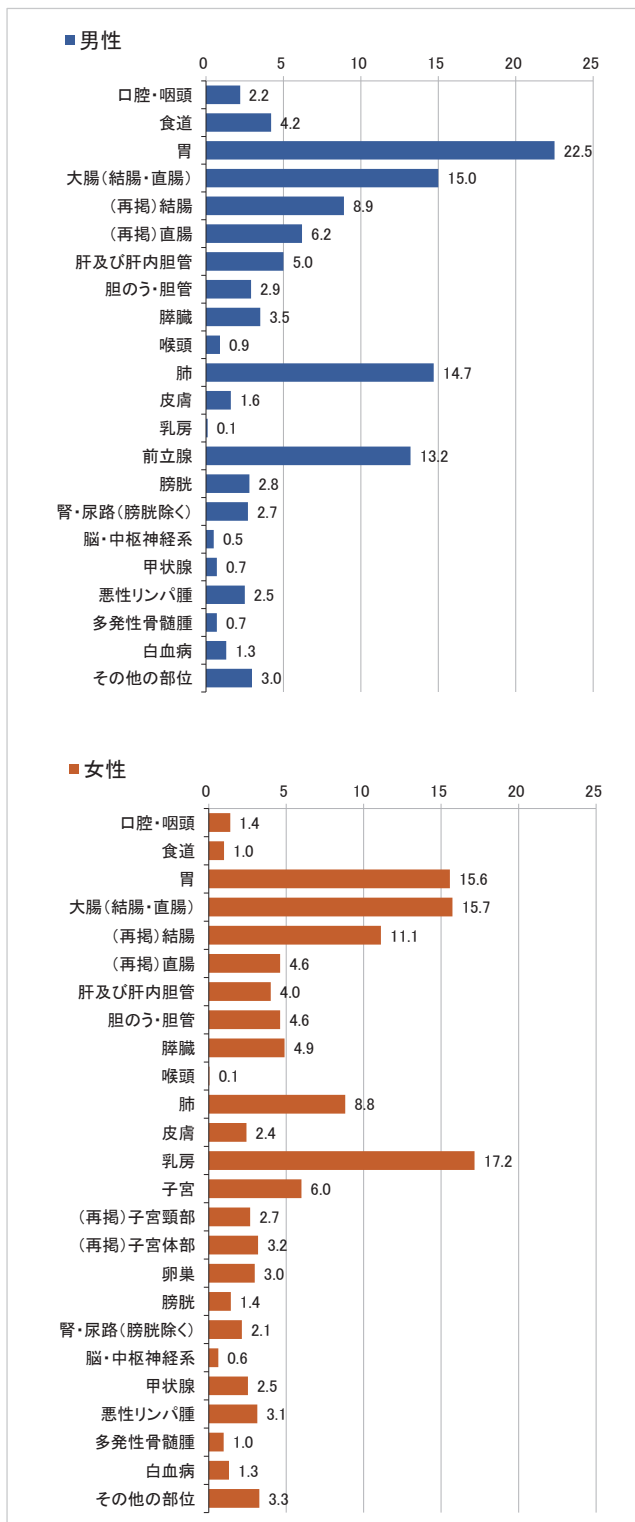
図4. 部位別罹患割合(%) [集計表[県I・II]表1-Aから作成]

### ■2008-2010年

男性：23,325件(年平均 7,775件)

女性：16,305件(年平均 5,435件)

総数：39,630件(年平均 13,210件)

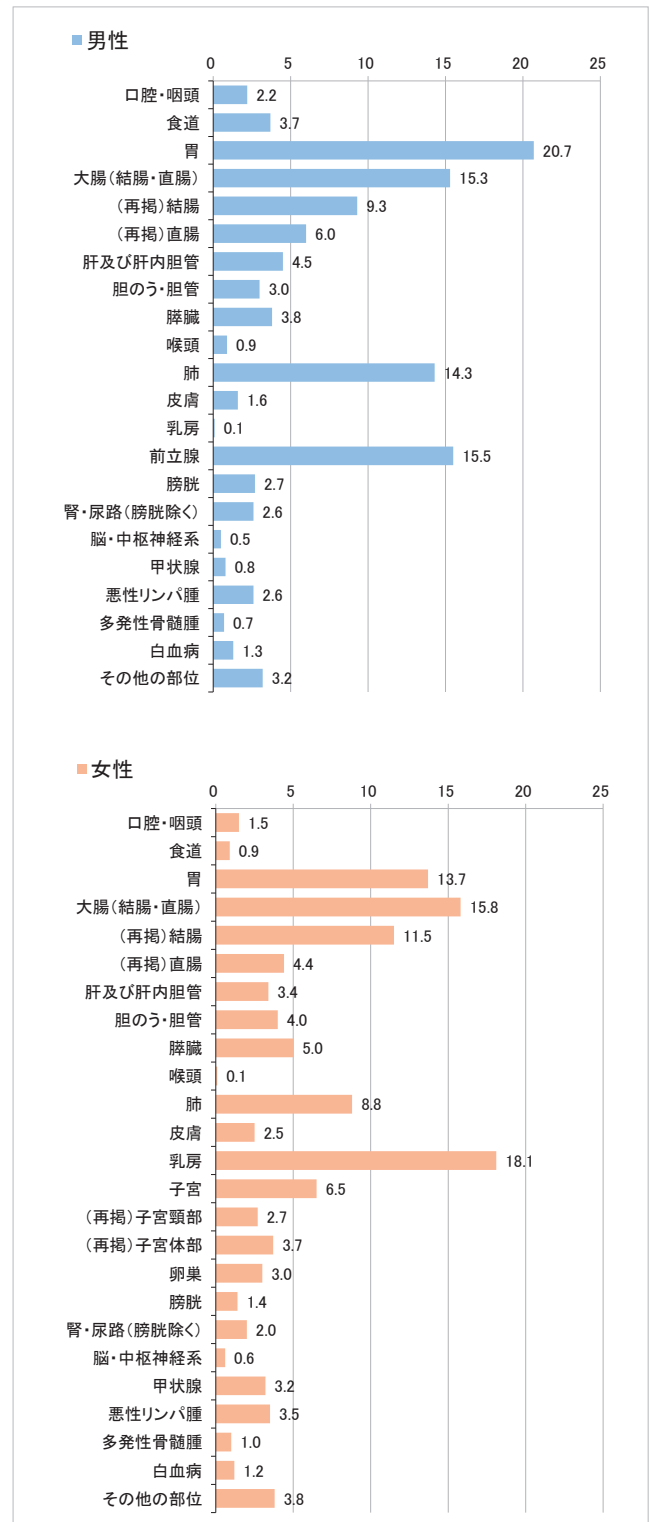


### ■2011-2015年

男性：41,550件(年平均 8,310件)

女性：28,792件(年平均 5,758件)

総数：70,342件(年平均 14,068件)



### (3) 福島県のがん罹患の特徴

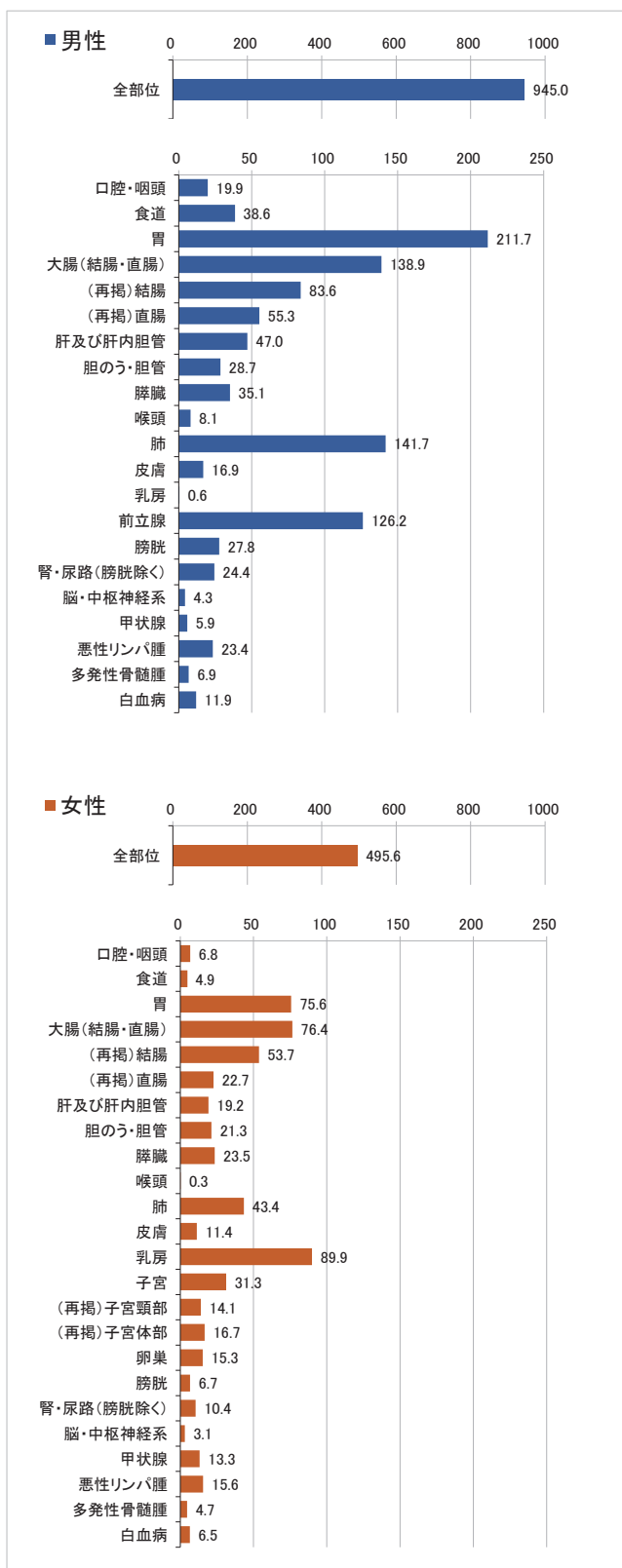
年齢調整罹患率は、2008-2010 年に比べ 2011-2015 年では、全部位で男性は 21.4 ポイント、女性は 19.0 ポイント増加した。

部位別では、男性の前立腺で 25.4 ポイント、女性の乳房で 12.2 ポイント増加した。

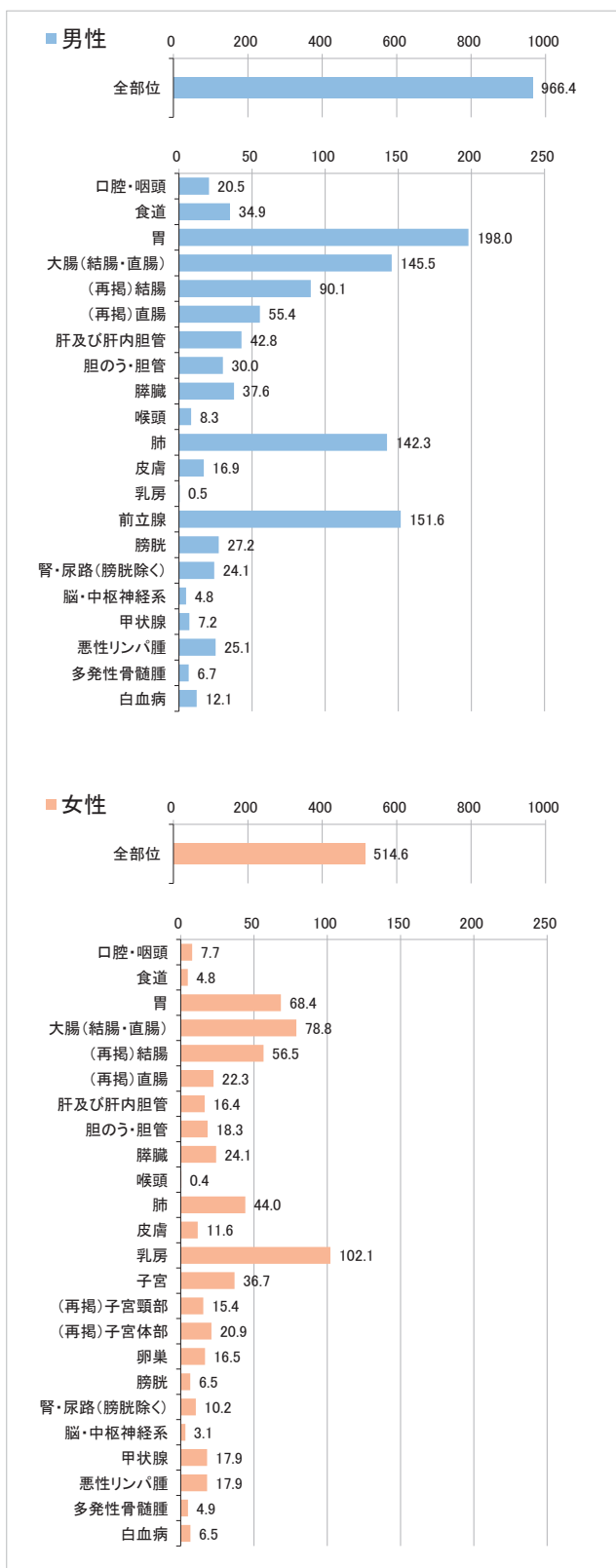
他の部位においても、おおむね増加傾向にあるが、胃は男性で 13.7 ポイント、女性で 7.2 ポイント減少した。

図 5. 部位別年齢調整罹患率(人口 10 万対) [集計表[県 I・II]表 1-A から作成]

#### ■2008-2010 年



#### ■2011-2015 年



がんに罹患した人を年齢階級別で見ると、2008-2010年、2011-2015年のいずれも、男性は65歳以上で7割、女性は65歳以上で6割を超える。(図6)

年齢階級別部位別罹患割合では、男性はいずれの年齢階級でも胃、大腸が、女性は15-64歳で乳房、子宮が高い。2008-2010年に比べ2011-2015年では、男性は65-74歳の前立腺で3.9ポイント増加、女性は15-39歳の子宮で3.6ポイント減少し、15-39歳の甲状腺で男性は8ポイント、女性は5.5ポイント増加した。(図7)

福島県では、2011年10月から福島県「県民健康調査」甲状腺検査が開始されている。(対象者:1992年4月2日～2012年4月1日生まれ)

表9. 年齢階級別罹患数 [集計表[県I・II]表2-Aから作成]

■2008-2010年

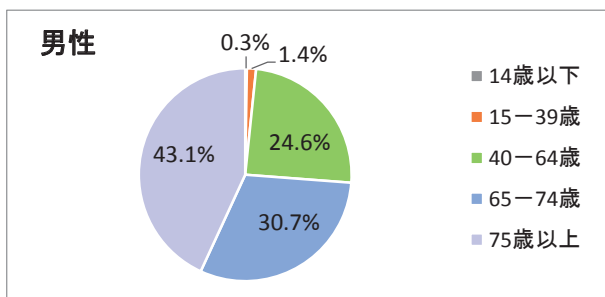
	男性	女性
14歳以下	59	43
15-39歳	325	586
40-64歳	5,728	4,802
65-74歳	7,155	3,560
75歳以上	10,058	7,314
合計	23,325	16,305

■2011-2015年

	男性	女性
14歳以下	89	62
15-39歳	543	1,048
40-64歳	9,913	8,626
65-74歳	12,797	6,020
75歳以上	18,208	13,036
合計	41,550	28,792

図6. 年齢階級別罹患割合(%) [集計表[県I・II]表2-Aから作成]

■2008-2010年



■2011-2015年

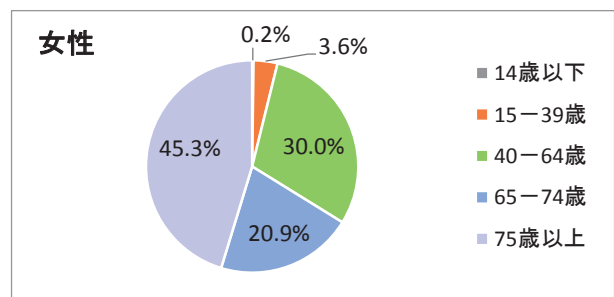
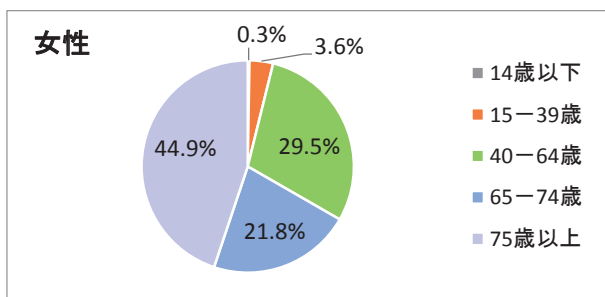
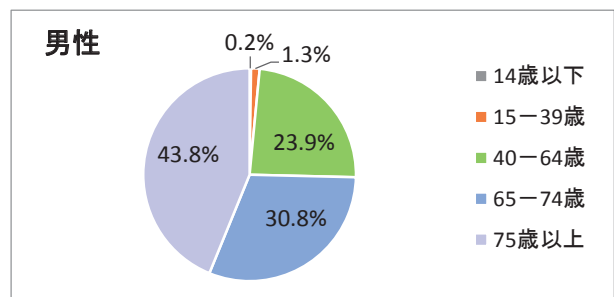
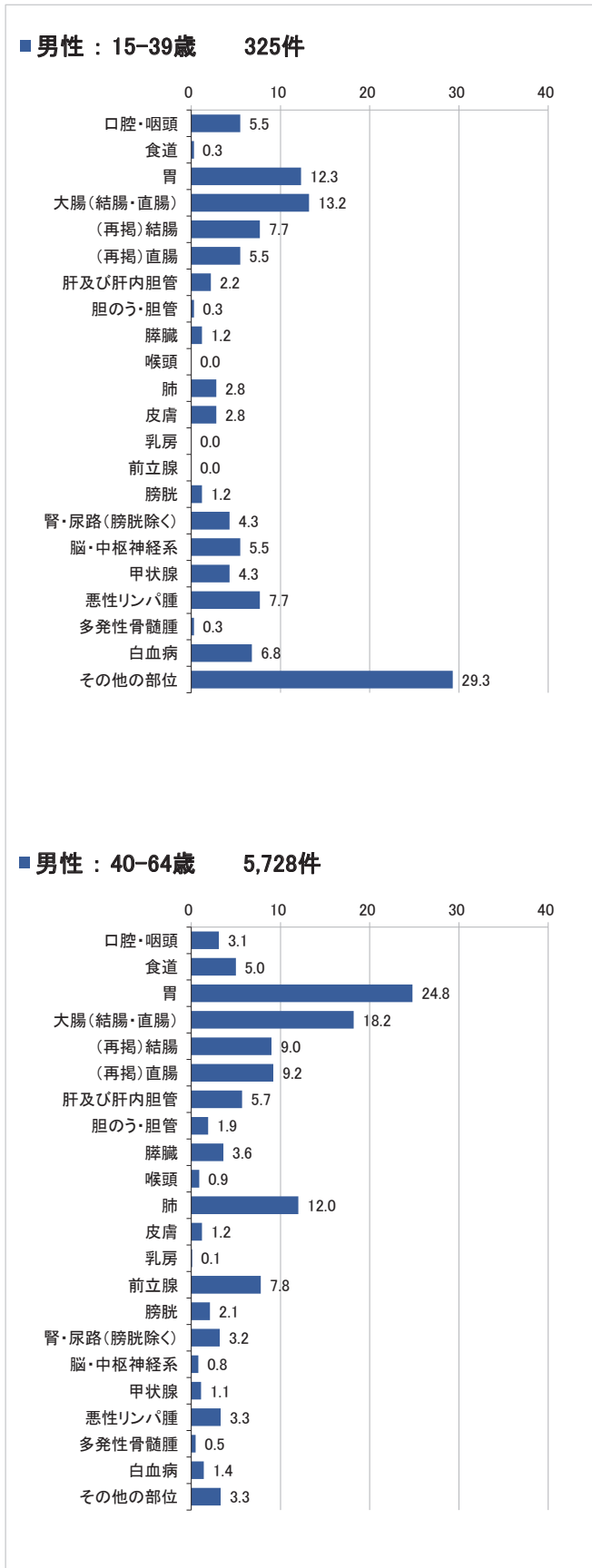
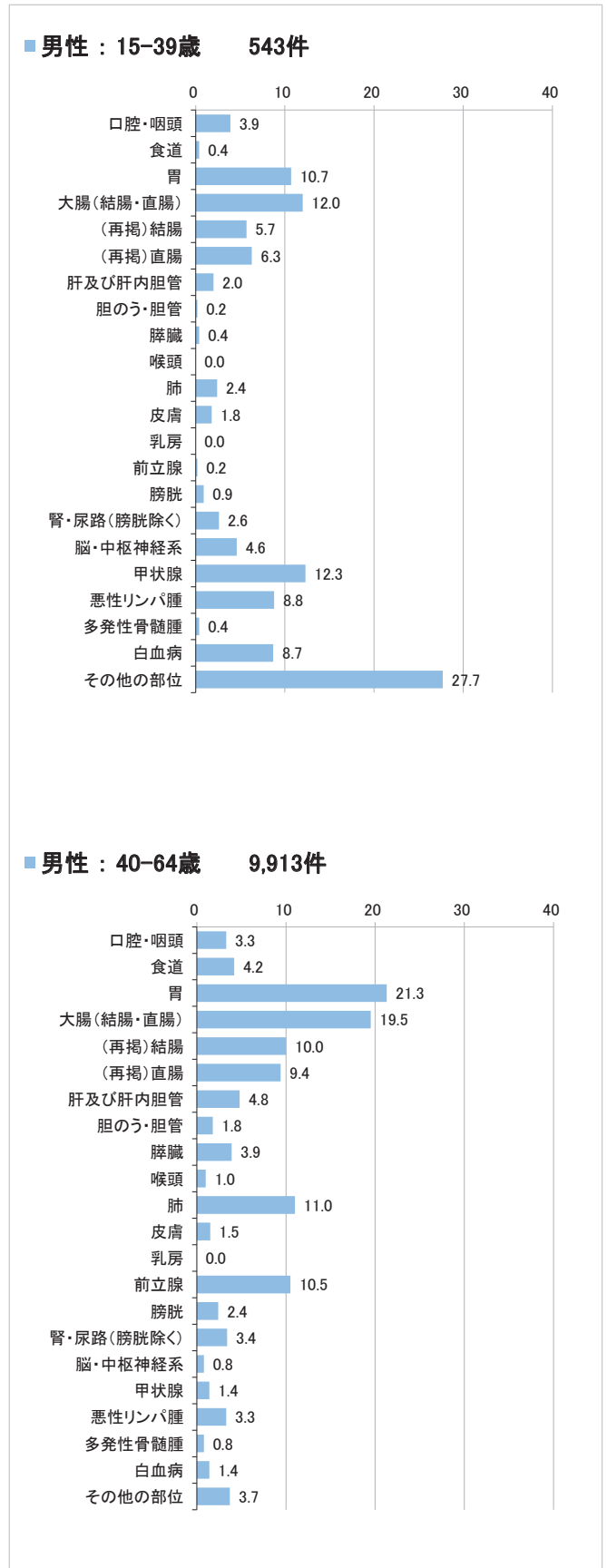


図 7. 年齢階級別部位別罹患割合(%) [集計表[県 I・II]表 2-A から作成]

■ 2008-2010 年

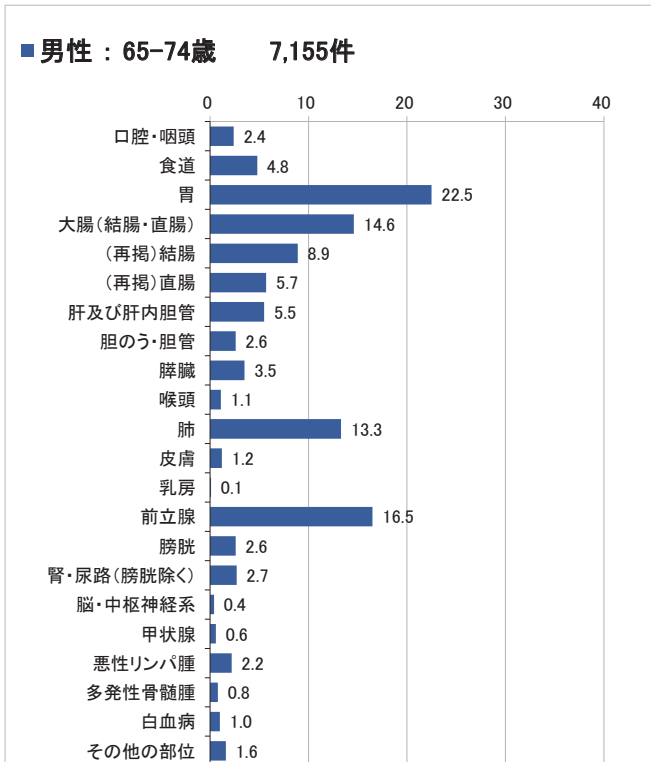


■ 2011-2015 年

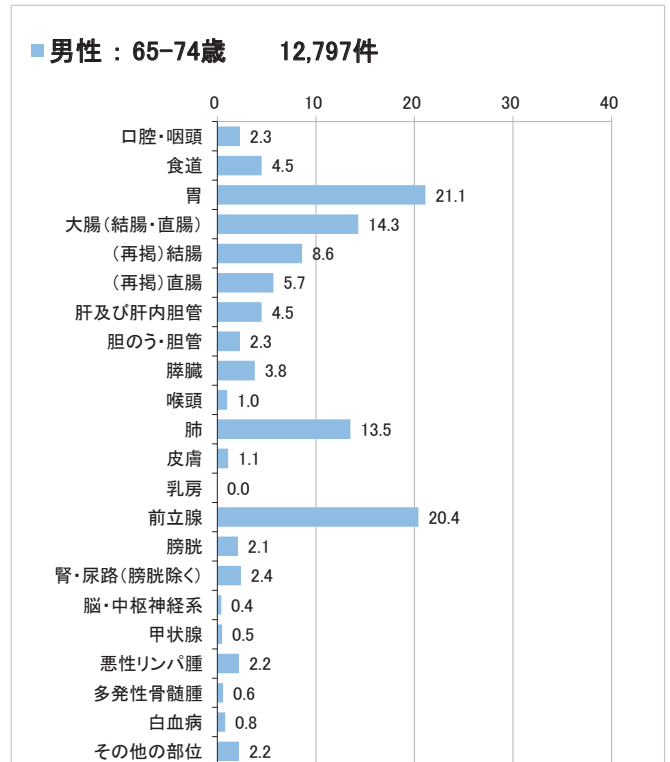




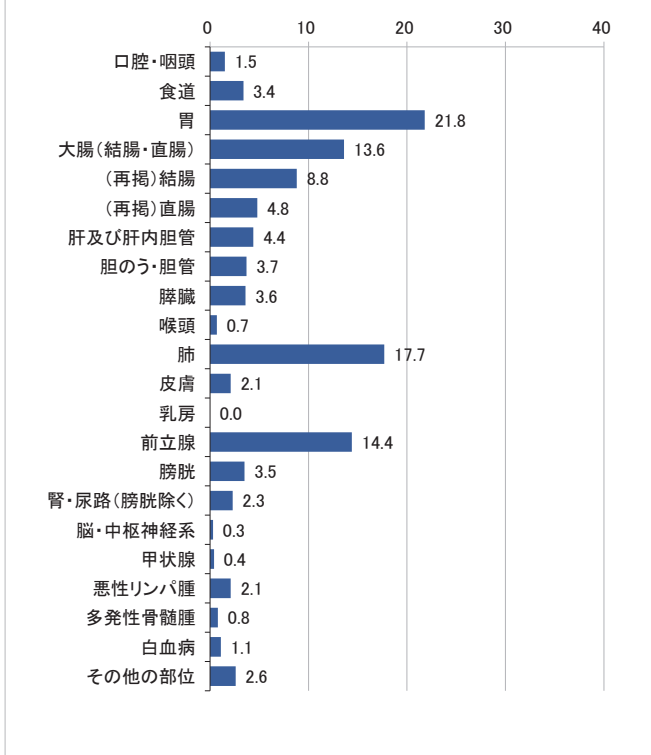
■ 2008-2010 年



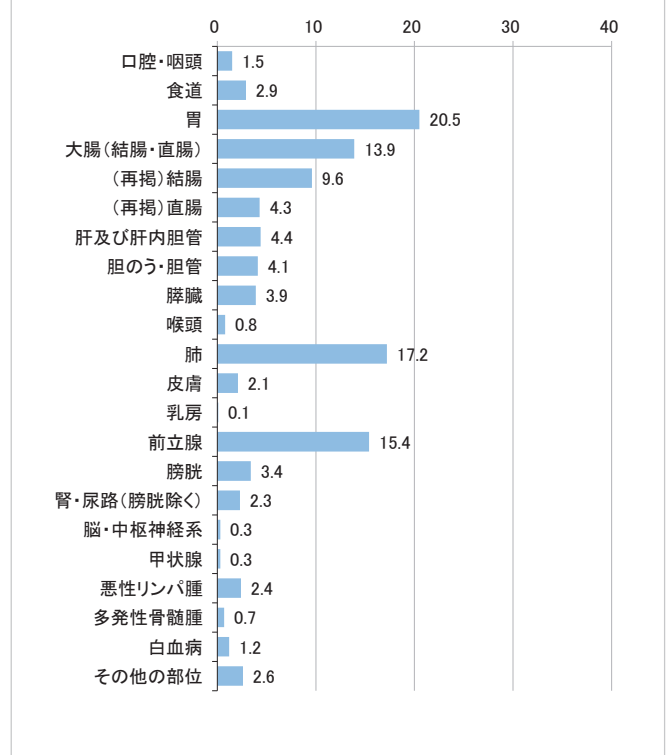
■ 2011-2015 年



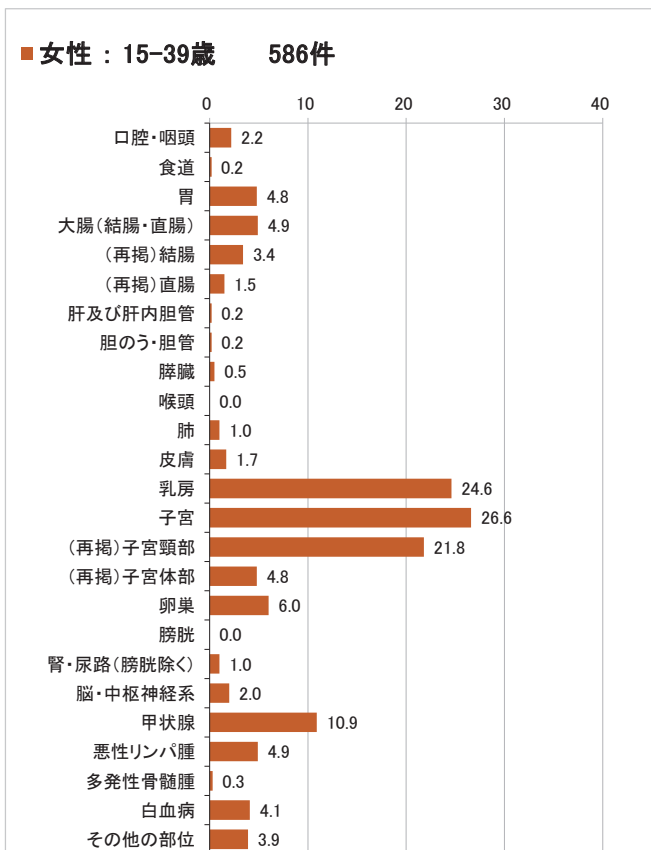
■ 男性：75歳以上 10,058件



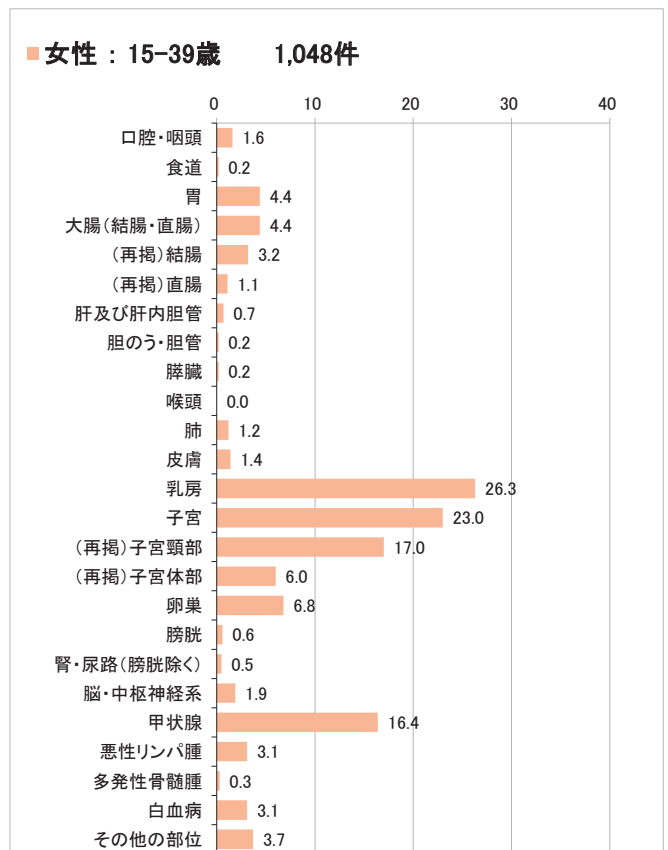
■ 男性：75歳以上 18,208件



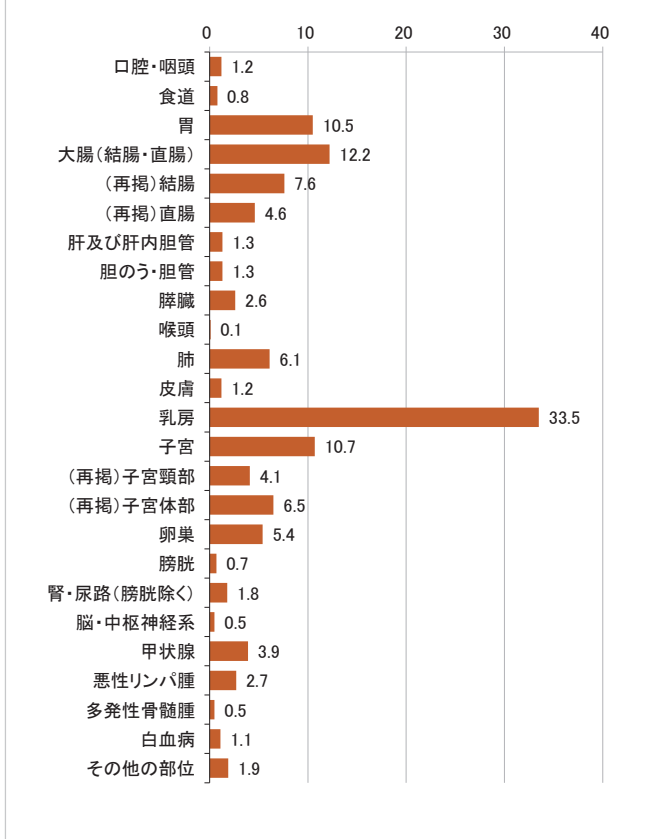
■ 2008-2010 年



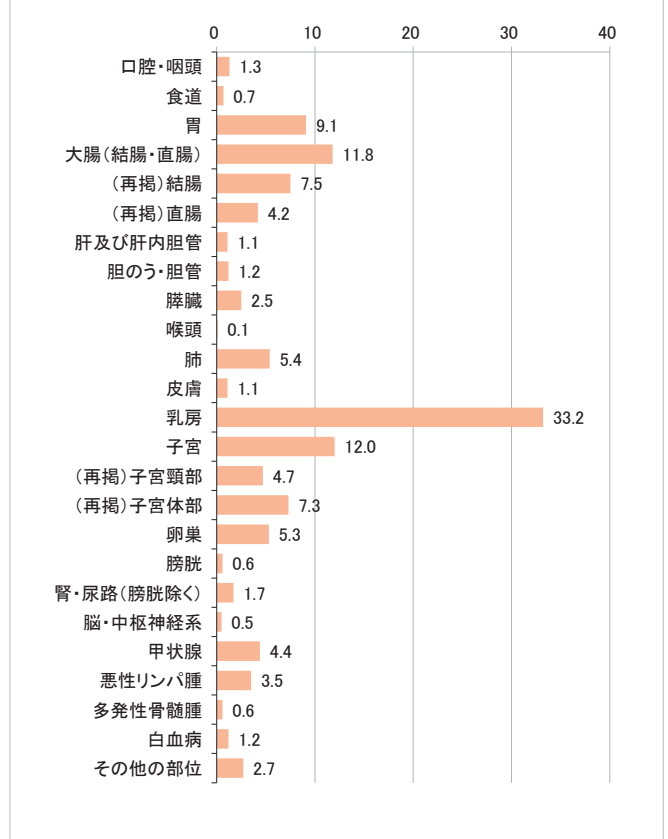
■ 2011-2015 年



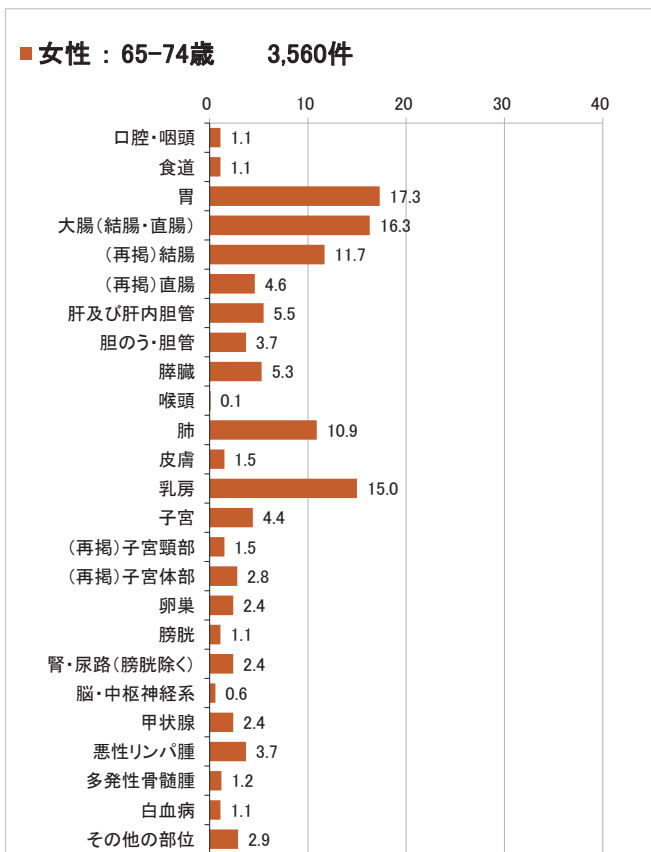
■ 女性：40-64歳 4,802件



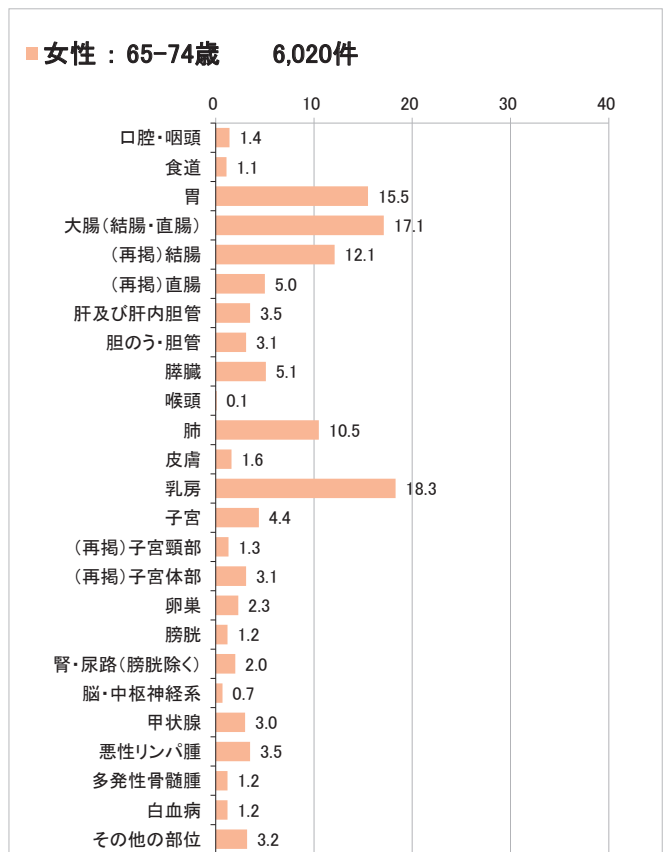
■ 女性：40-64歳 8,626件



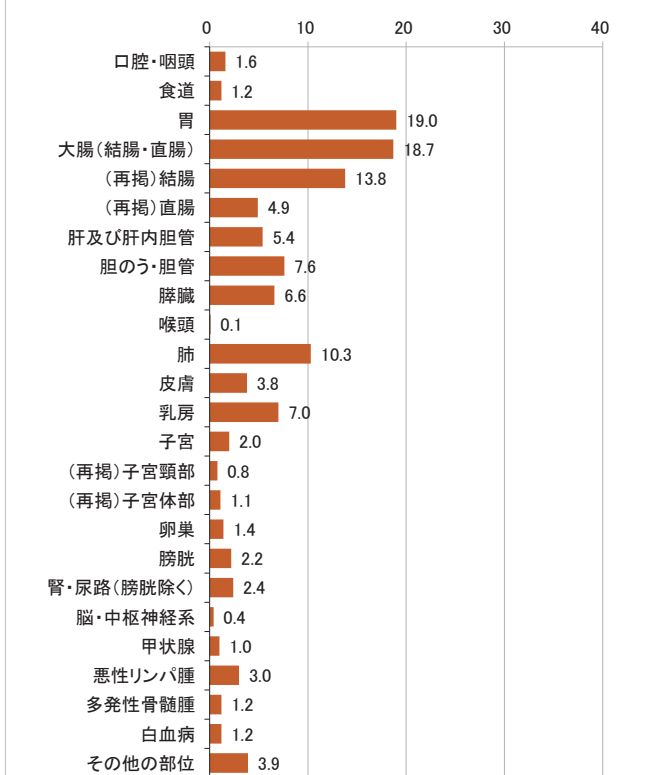
■ 2008-2010 年



■ 2011-2015 年



■ 女性：75歳以上 7,314件



■ 女性：75歳以上 13,036件

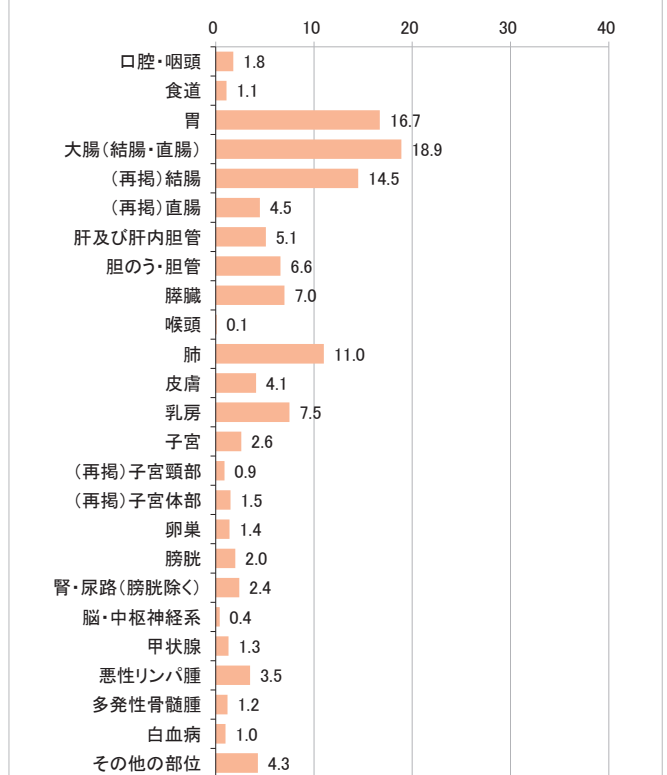
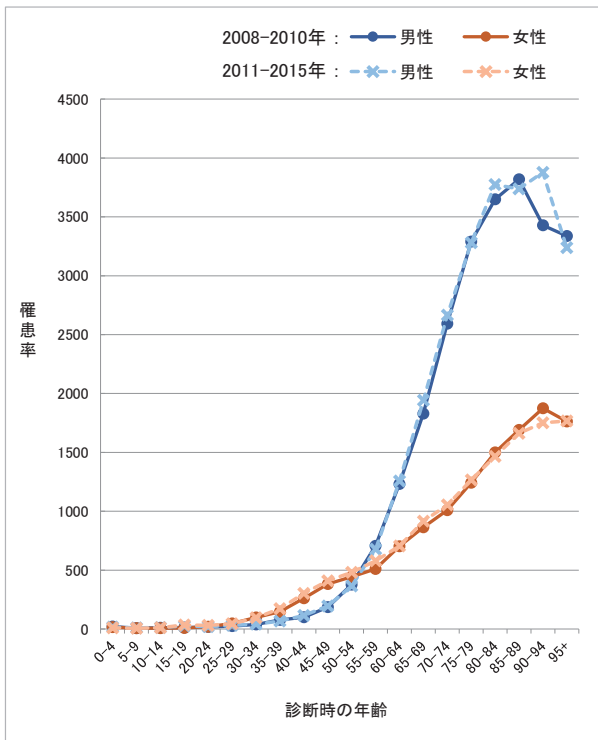
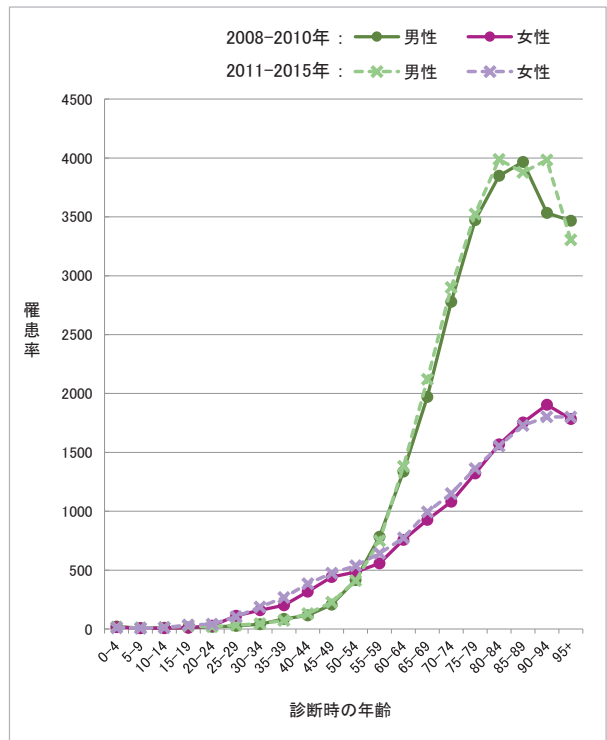


図 8. 年齢階級別罹患率(人口 10 万対) [集計表[県 I・II]表 3-A、B から作成]

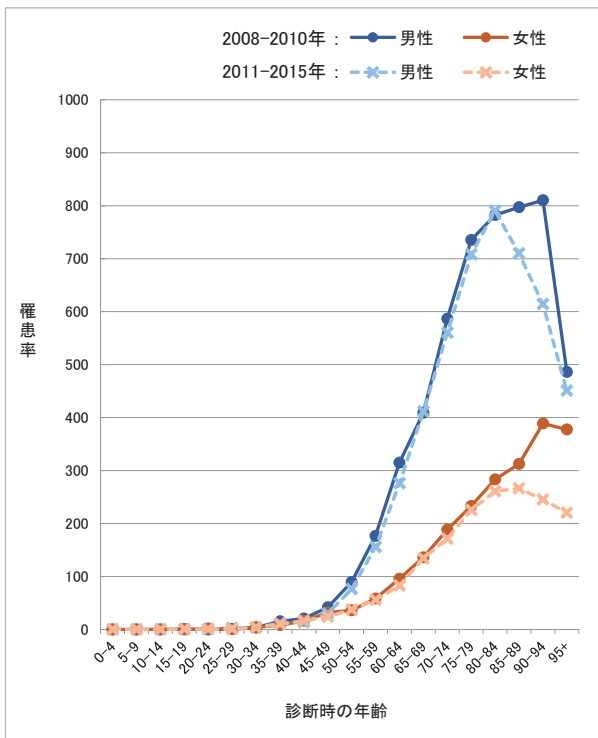
■ 全部位 (上皮内がんを除く)



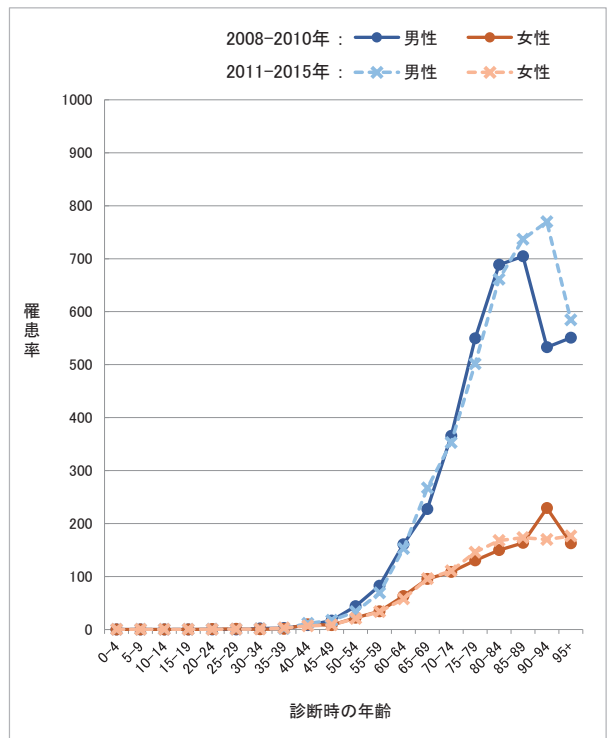
■ 全部位 (上皮内がんを含む)



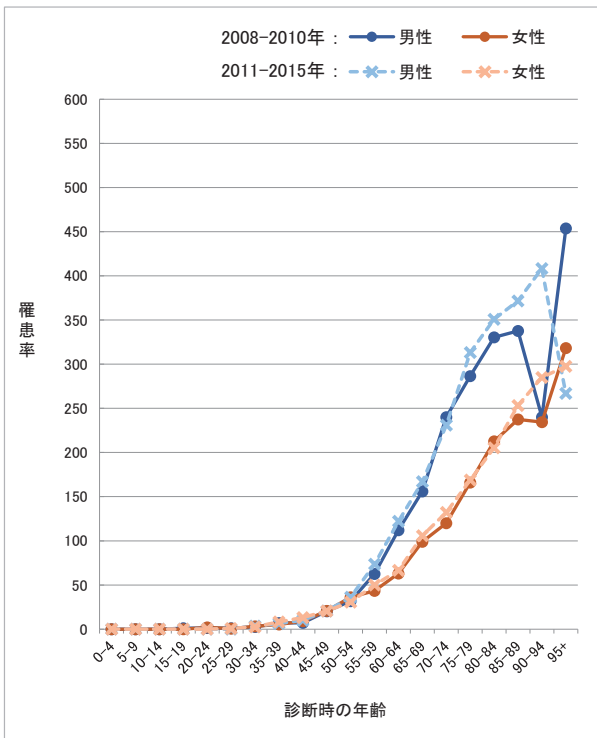
■ 胃



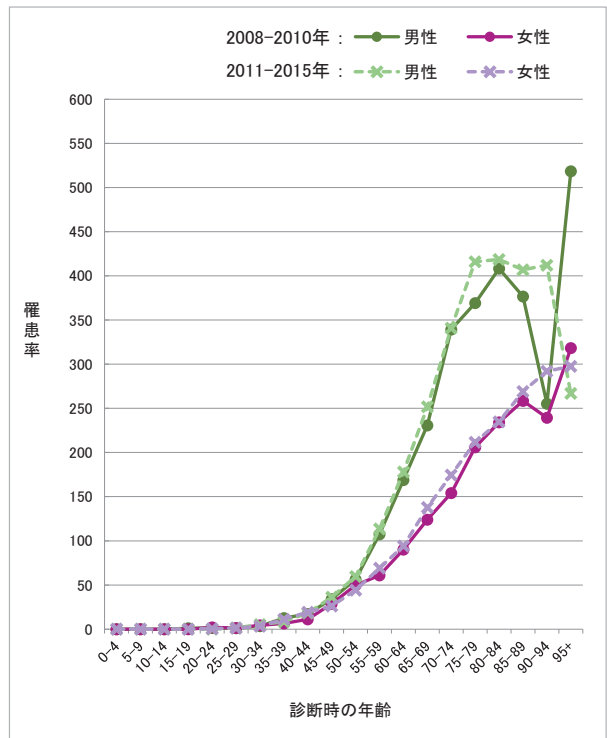
■ 肺 (上皮内がんを除く)



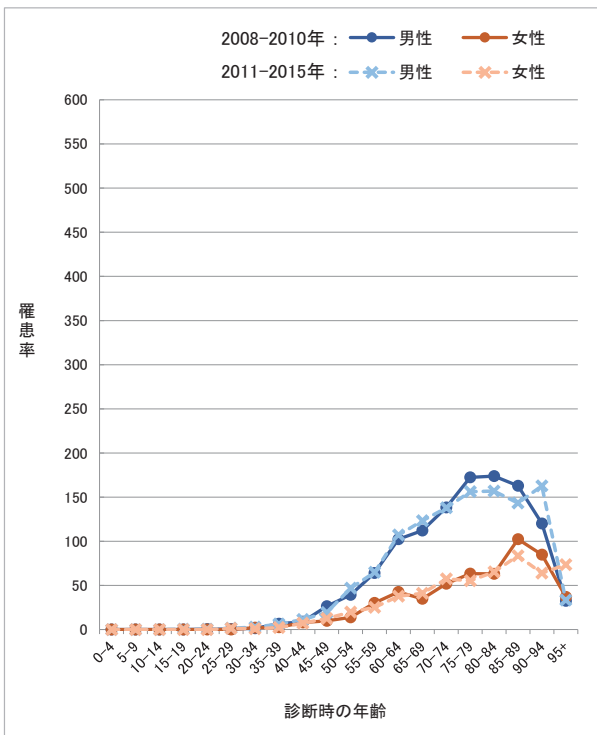
■結腸（上皮内がんを除く）



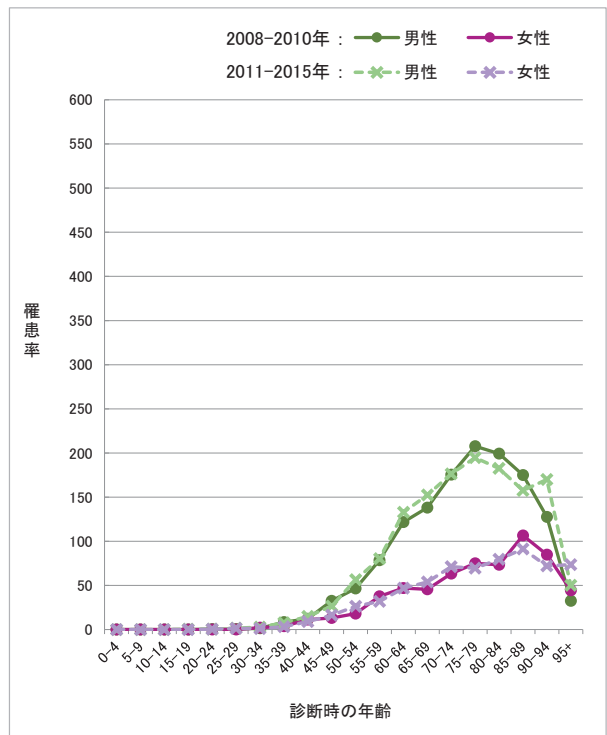
■結腸（上皮内がんを含む）



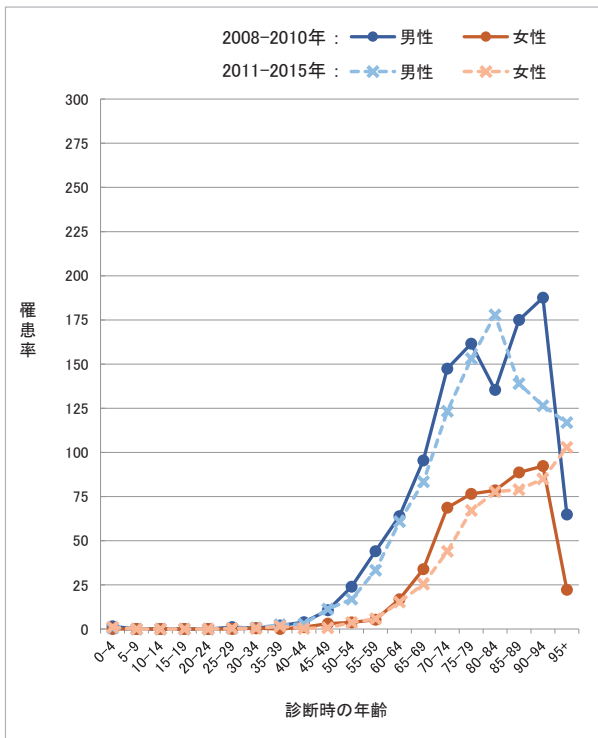
■直腸（上皮内がんを除く）



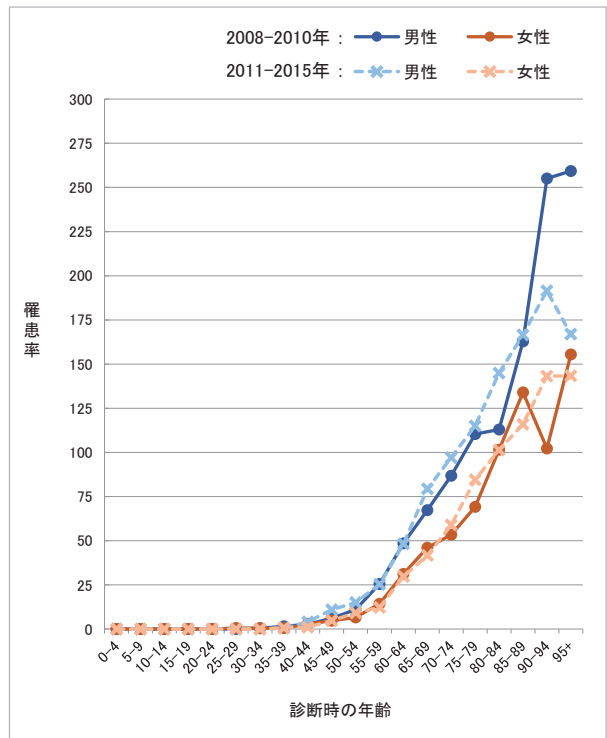
■直腸（上皮内がんを含む）



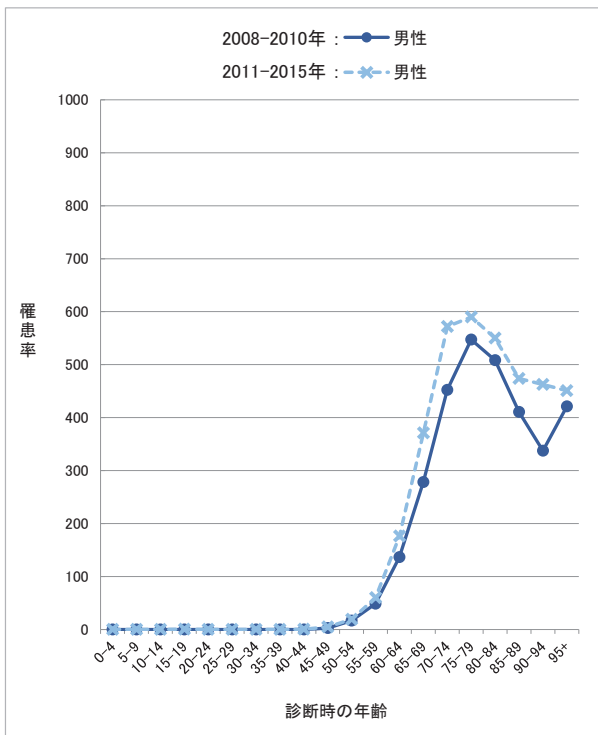
■肝及び肝内胆管



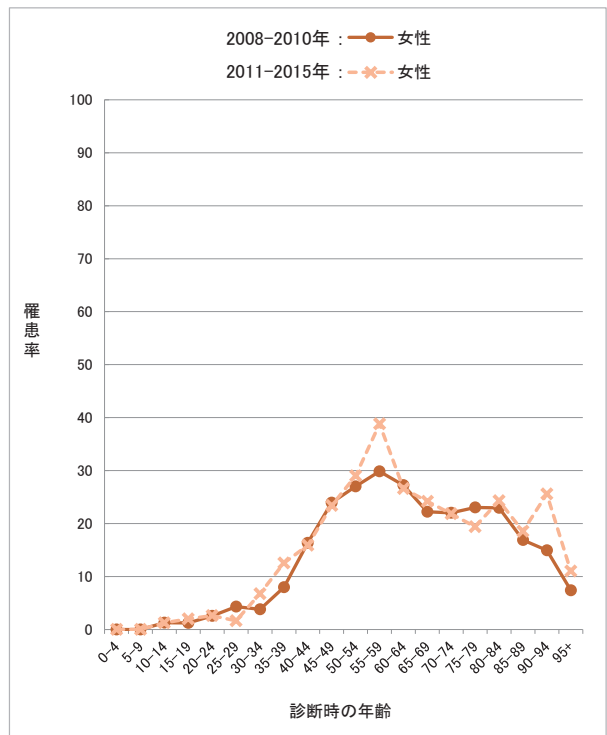
■膵臓



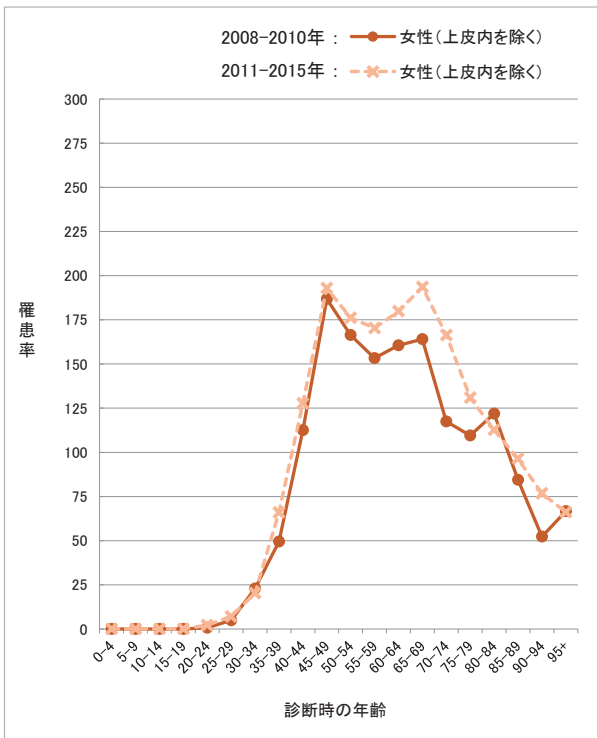
■前立腺



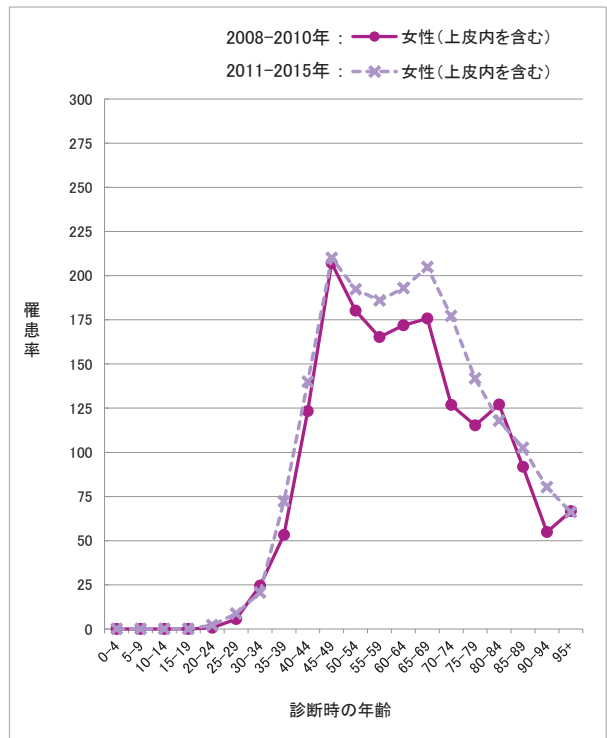
■卵巣



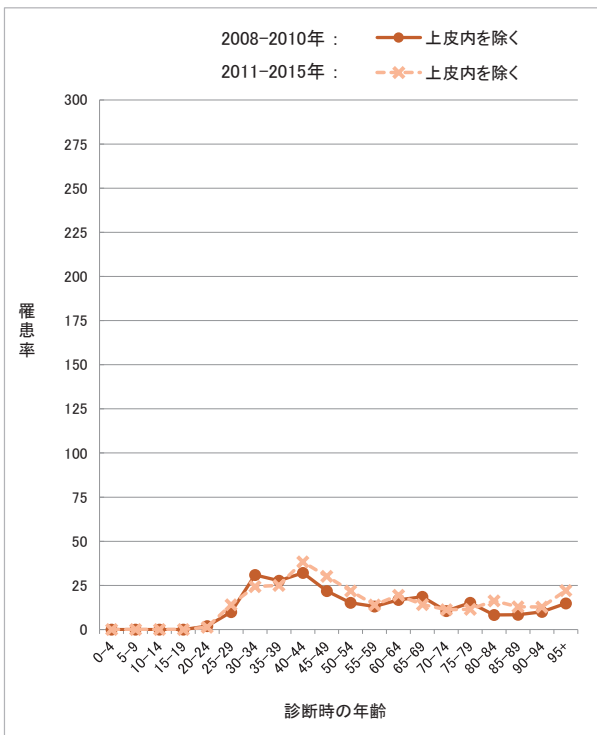
■乳房（女性のみ）（上皮内がんを除く）



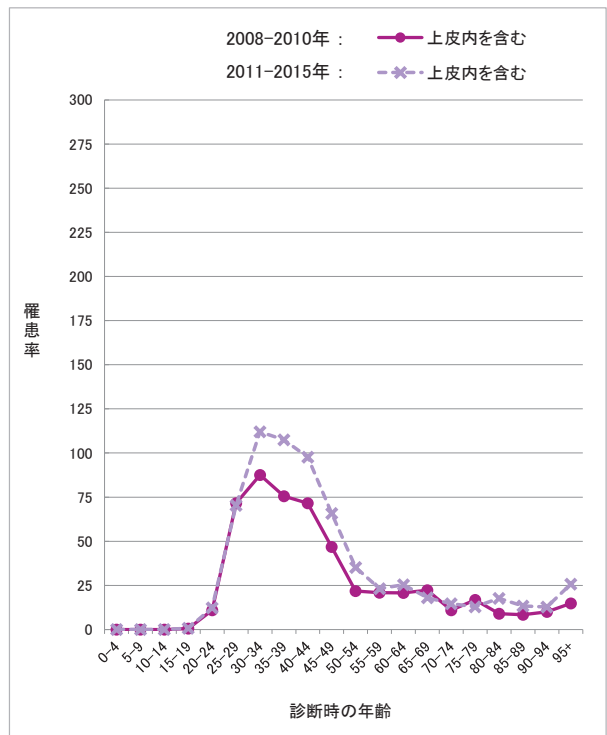
■乳房（女性のみ）（上皮内がんを含む）



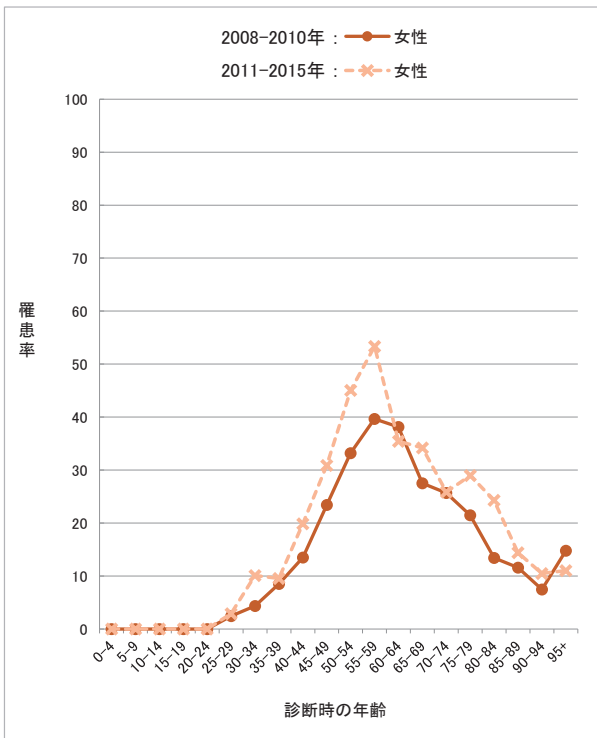
■子宮頸部（上皮内がんを除く）



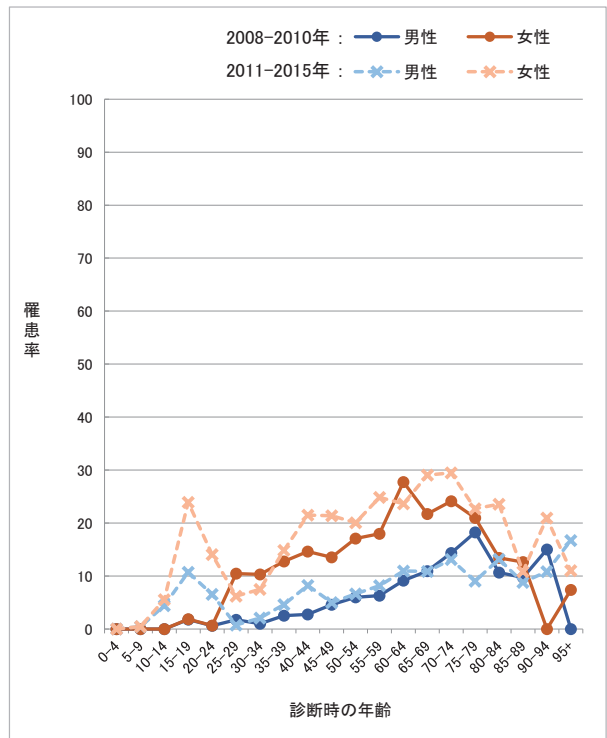
■子宮頸部（上皮内がんを含む）



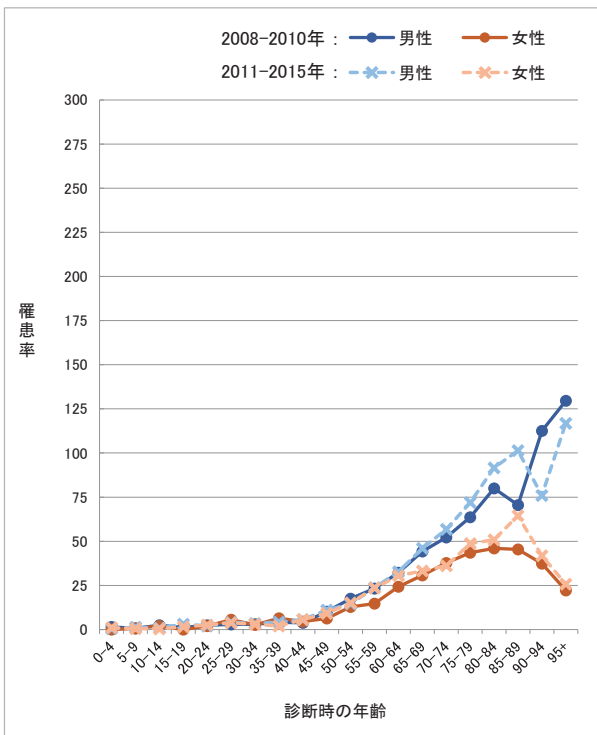
■ 子宮体部



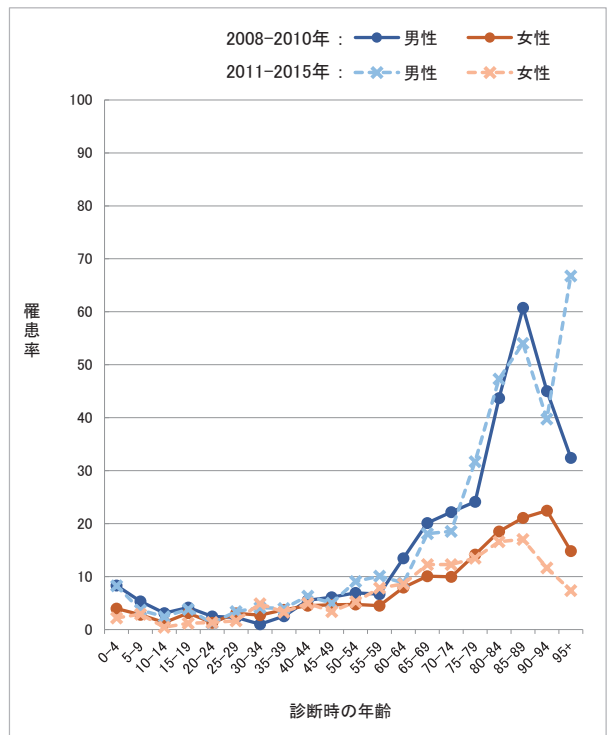
■ 甲状腺



■ 悪性リンパ腫



■ 白血病





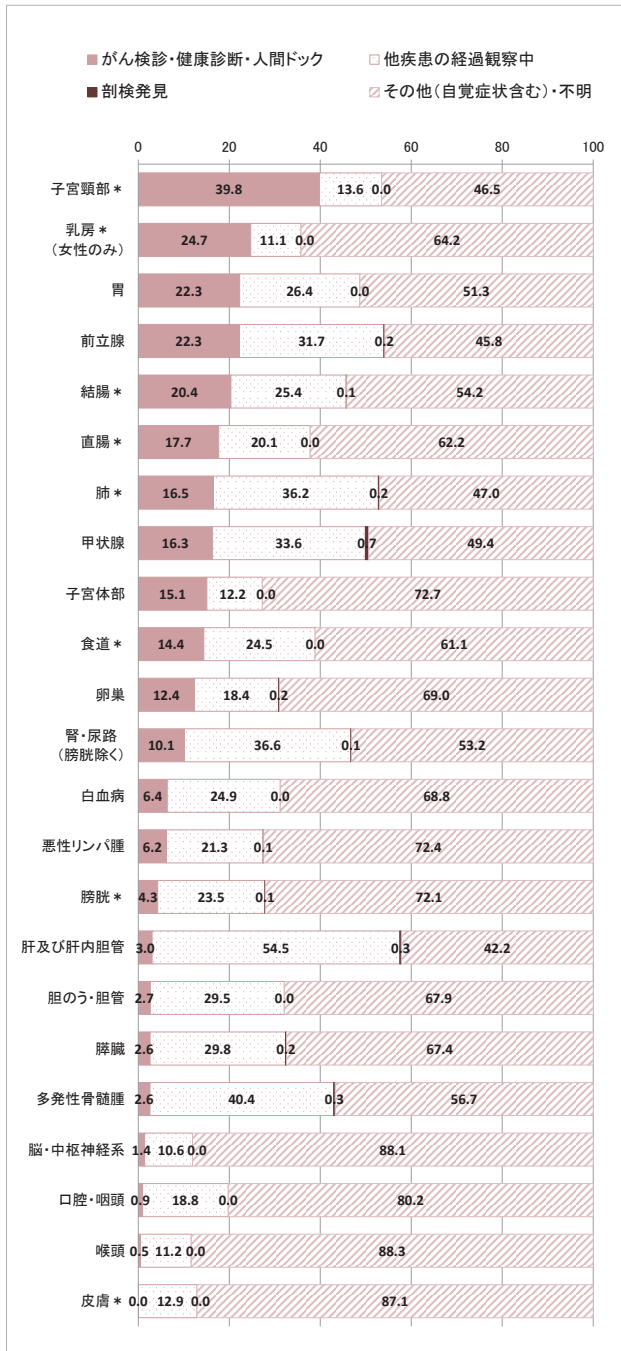
## (4) 発見経緯

「がん検診・健康診断・人間ドック」により発見された割合は、2008-2010年、2011-2015年とも子宮頸部が高い。また、2008-2010年に比べ2011-2015年では、甲状腺で11.3ポイント、前立腺で5.6ポイント増加した。

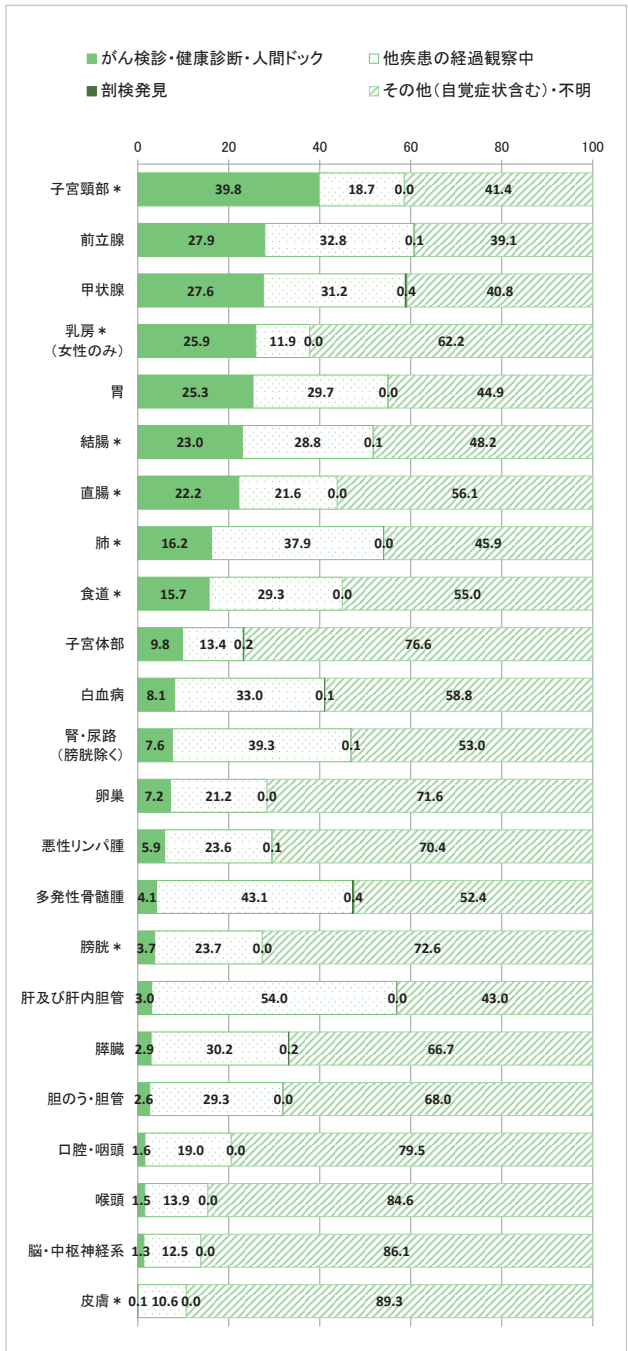
図9. 部位別発見経緯(%)、男女計 [集計表[県 I・II]表 4-A、B から作成]

- \* 上皮内がんを含む
- 結腸・直腸は粘膜がんを含む
- DCO を除く

### ■2008-2010年



### ■2011-2015年



#### <参考>

- がん検診・健康診断・人間ドック ..... 市町村が実施するがん検診の他、老人健康診査や自主的に受診する健康診断、あるいは人間ドックでの結果により、医療機関を受診した場合。
- 他疾患の経過観察中 ..... 他の疾患で経過観察中に実施された検査などにより、偶然発見されたもの。
- 剖検発見 ..... 死体解剖で初めて診断された場合。
- その他(自覚症状含む)・不明 ..... 上記に当てはまらないものの他、自覚症状による受診を含む。

## (5) 進展度

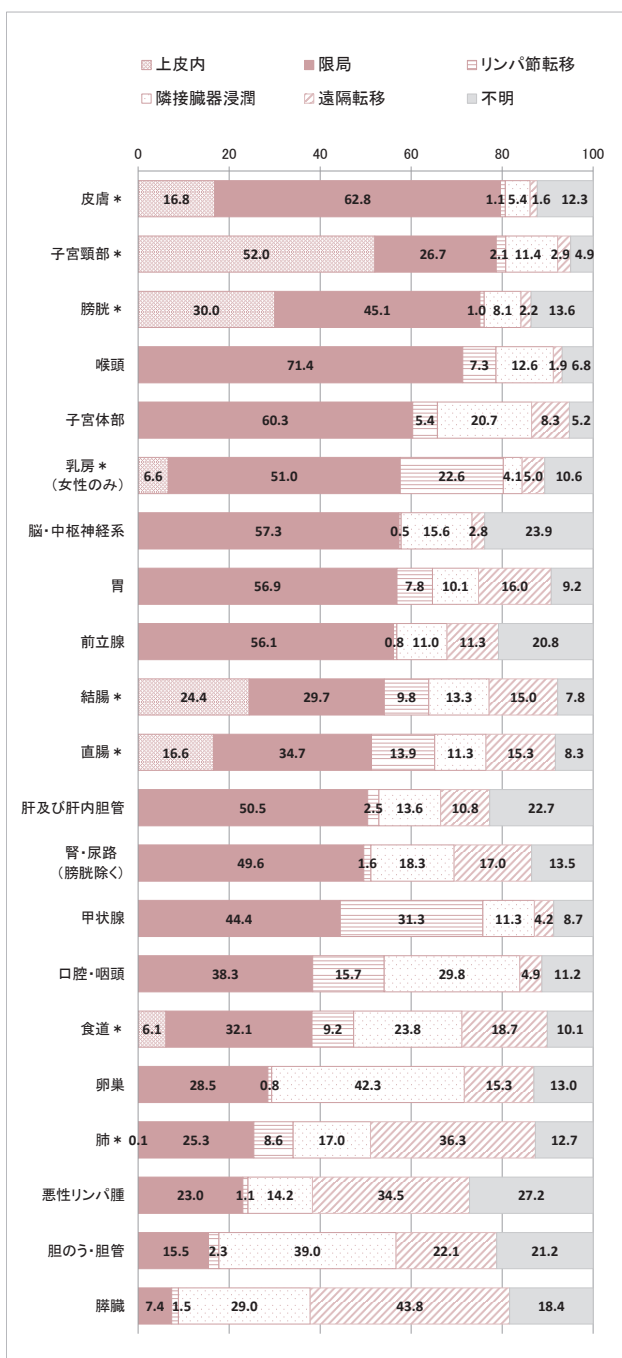
進展度が「上皮内」及び「限局」の割合が高い部位は、2008-2010年、2011-2015年ともに、ほぼ同様の傾向であった。また、2008-2010年に比べ2011-2015年では、食道で6.8ポイント、子宮体部で5.7ポイント、胃で3.6ポイント増加した。悪性リンパ腫で4.9ポイント、甲状腺で2.8ポイント、脳・中枢神経系で2.4ポイント減少した。

肺は検診が実施されている部位ではあるが、発見時に遠隔転移であった割合が高い。

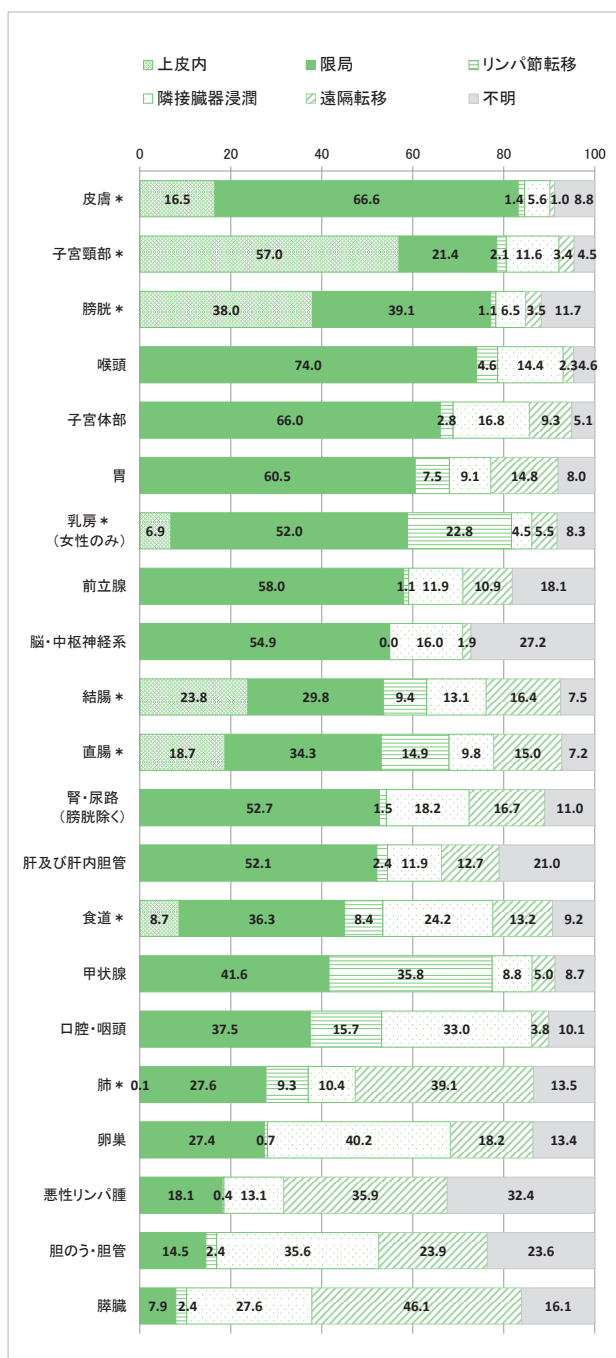
図 10. 部位別進展度(%), 男女計 [集計表[県 I・II]表 5-A、B から作成]

- \* 上皮内がんを含む
- 胃の限局には粘膜内がんを含む。
- 結腸・直腸の上皮内がんは粘膜内がんと同義。
- 子宮頸部の上皮内がんは、CIN3(子宮頸部上皮内腫瘍, Ⅲ度)を含む。
- DCO、進展度の定義が適用されない部位(白血病、多発性骨髄腫)を除く。

### ■ 2008-2010年



### ■ 2011-2015年



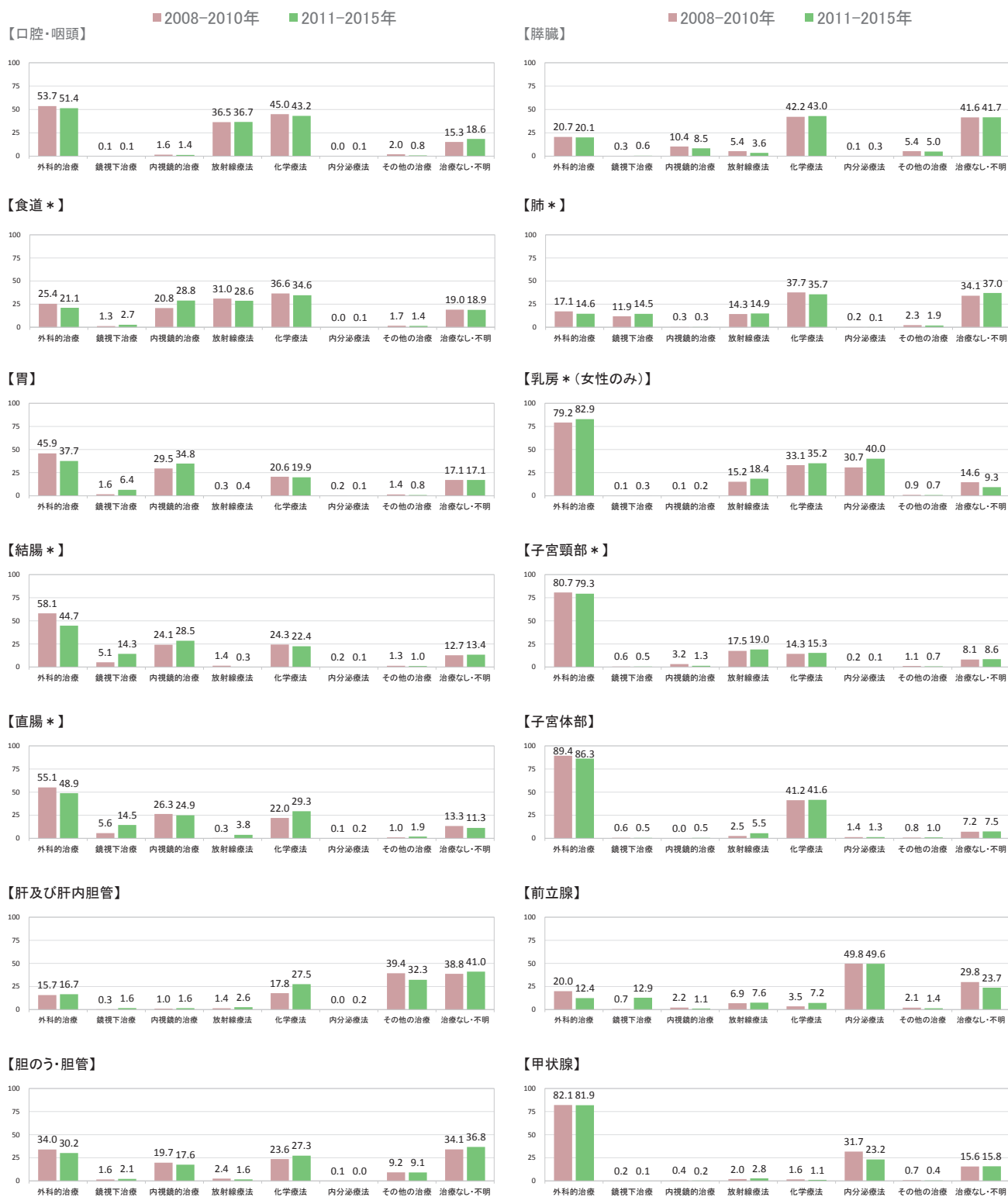
## (6) 初回治療の方法

がん登録では、がんと診断されてからおおむね4ヶ月以内に開始された一連の治療を初回治療としている。

2008-2010年に比べ2011-2015年では、胃、結腸、直腸、前立腺において外科的治療が減少し、鏡視下治療、内視鏡的治療が増加するなど、手技の変化が見られた。

図 11. 部位別初回治療内容割合(%)、男女計 [集計表[県 I・II]表 6-A、B から作成]

\* 上皮内がんを含む



## 2 がん死亡

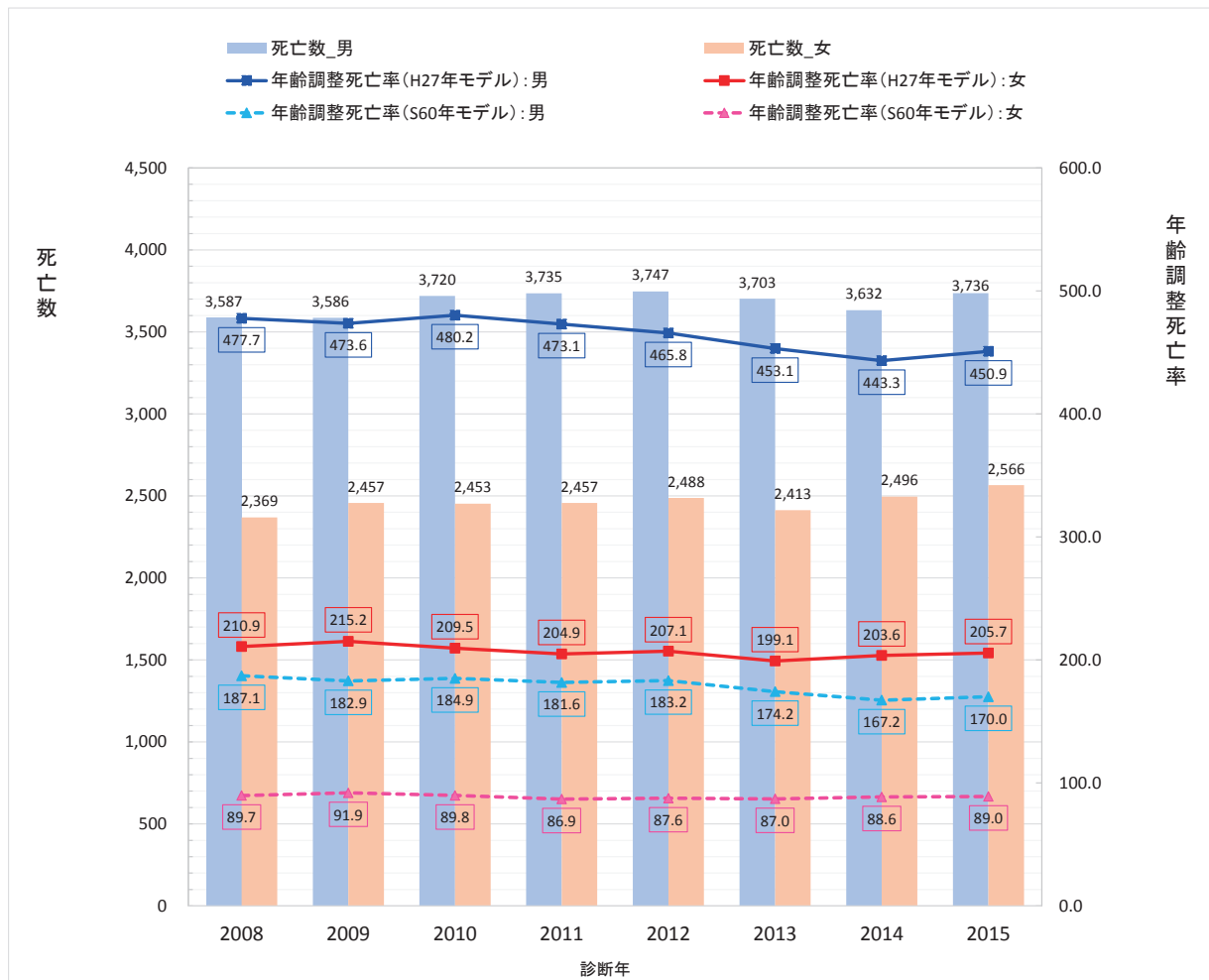
### (1) 福島県のがん死亡の年次推移

本県のがん死亡数は全体的に増加傾向にあり、年齢調整死亡率は減少傾向にある。  
 年齢高齢化を反映した平成 27 年モデル人口で算出した年齢調整死亡率は、従来使用してきた昭和 60 年モデル人口と比べ、各年とも約 2.5 倍の数値となった。

表 10. 各年の死亡数、年齢調整死亡率 [集計表[参考②]から作成]

診断年	死亡数			年齢調整死亡率					
				平成27年モデル人口			(参考)昭和60年モデル人口		
	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数
2008	3,587	2,369	5,956	477.7	210.9	315.4	187.1	89.7	130.9
2009	3,586	2,457	6,043	473.6	215.2	314.4	182.9	91.9	130.4
2010	3,720	2,453	6,173	480.2	209.5	314.3	184.9	89.8	130.2
2011	3,735	2,457	6,192	473.1	204.9	309.7	181.6	86.9	127.2
2012	3,747	2,488	6,235	465.8	207.1	310.2	183.2	87.6	128.9
2013	3,703	2,413	6,116	453.1	199.1	298.4	174.2	87.0	124.0
2014	3,632	2,496	6,128	443.3	203.6	296.1	167.2	88.6	121.7
2015	3,736	2,566	6,302	450.9	205.7	300.9	170.0	89.0	123.5

図 12. 福島県のがん死亡の年次推移



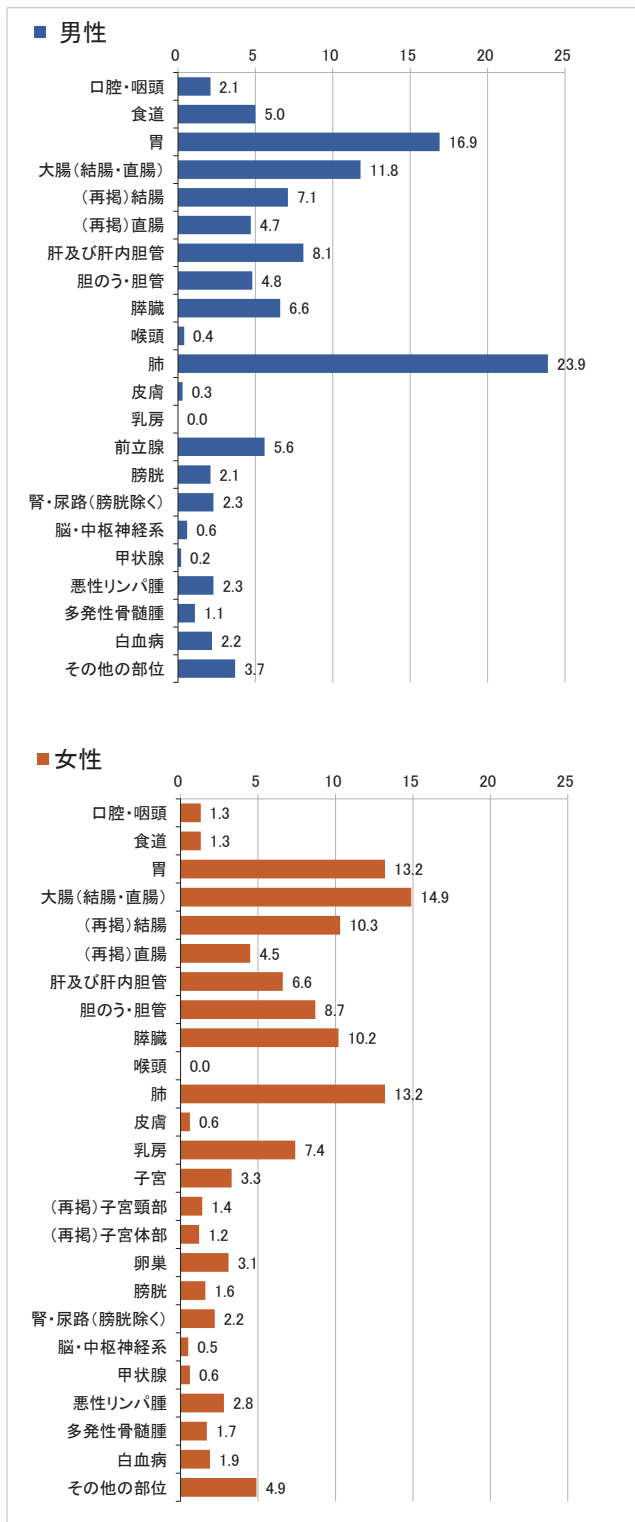
## (2) 福島県のがん死亡の状況

部位別死亡割合は、2008-2010年、2011-2015年のいずれも、男女とも肺、胃、大腸で高い。  
2008-2010年に比べ2011-2015年では、女性の大腸で1.0ポイント増加した。胃は男性で1.6ポイント、女性で1.2ポイント減少した。

図 13. 部位別死亡割合(%) [集計表[県 I・II]表 9 から作成]

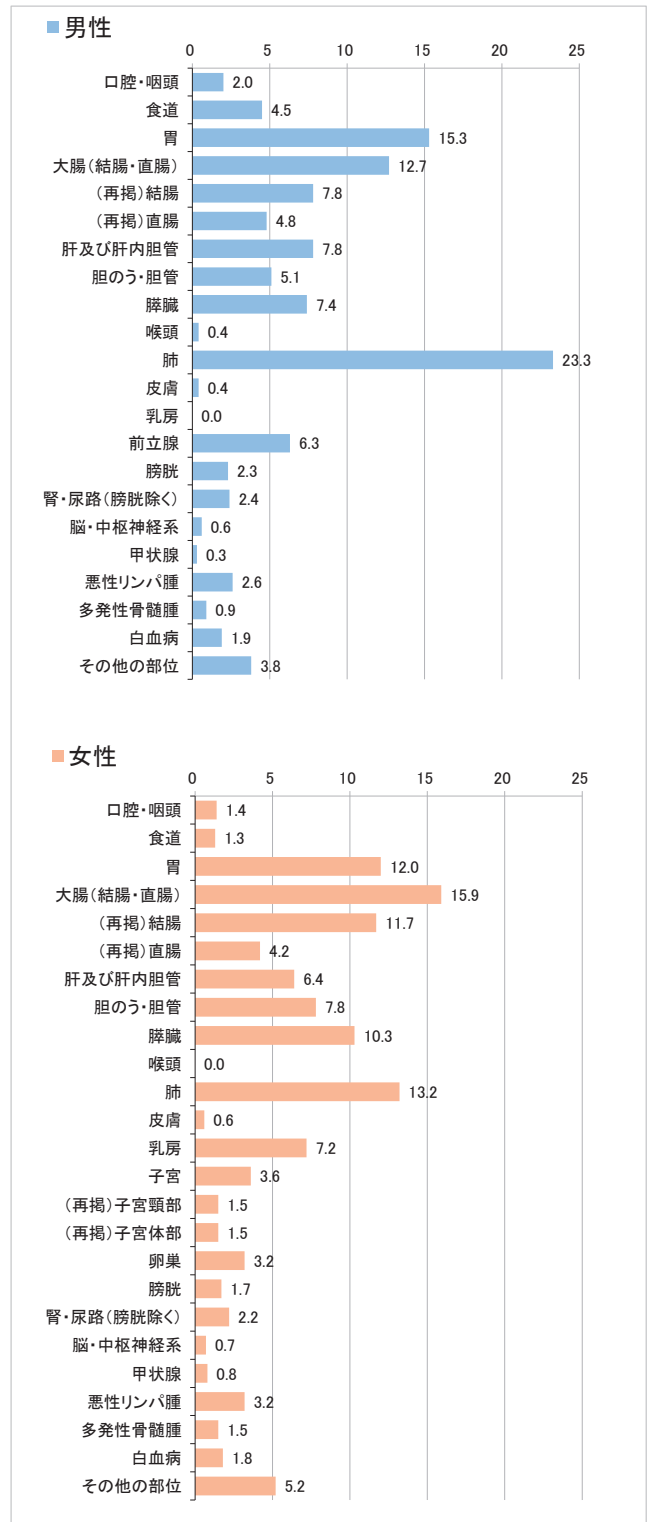
### ■ 2008-2010年

男性：10,893件（年平均 3,631件）  
女性：7,279件（年平均 2,426件）  
総数：18,172件（年平均 6,057件）



### ■ 2011-2015年

男性：18,553件（年平均 3,711件）  
女性：12,420件（年平均 2,484件）  
総数：30,973件（年平均 6,195件）



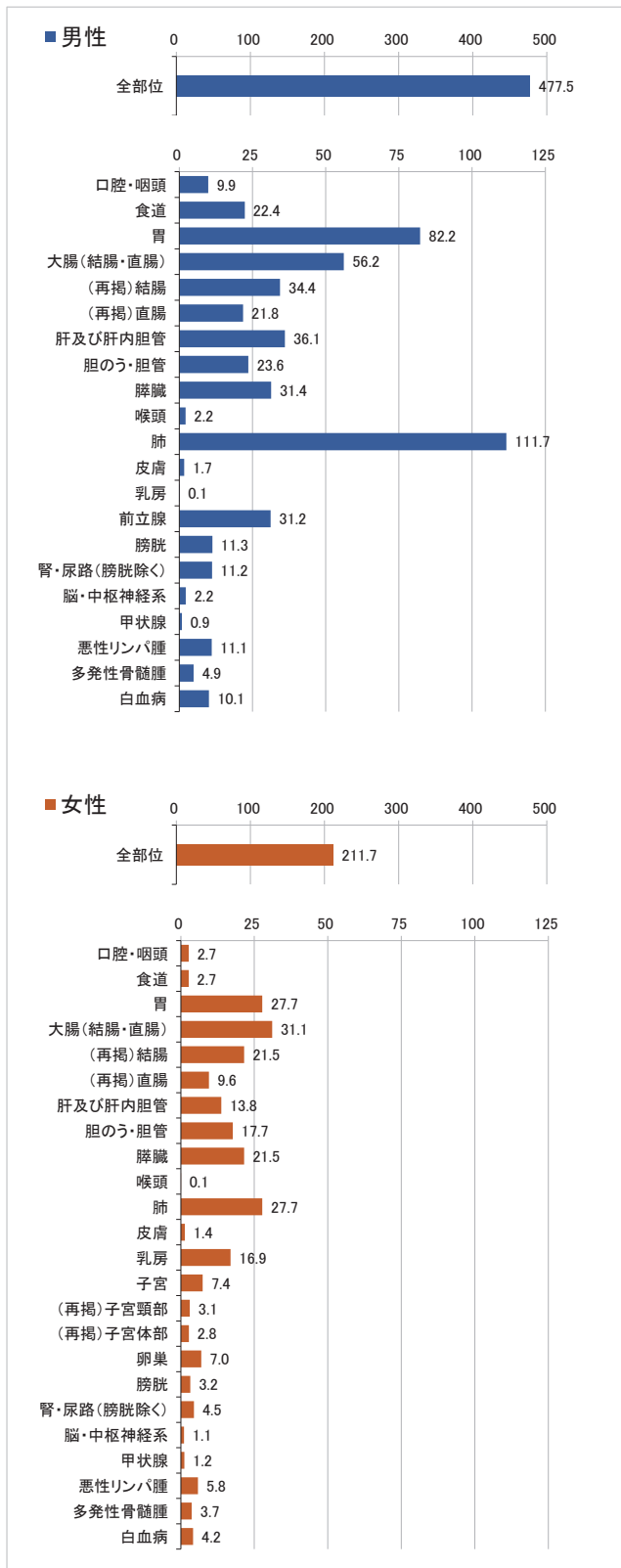
### (3) 福島県のがん死亡の特徴

年齢調整死亡率(人口 10 万対)は、2008-2010 年、2011-2015 年のいずれも、男女とも肺、胃、大腸が高い。特に男性は肺、胃の死亡率が高い。

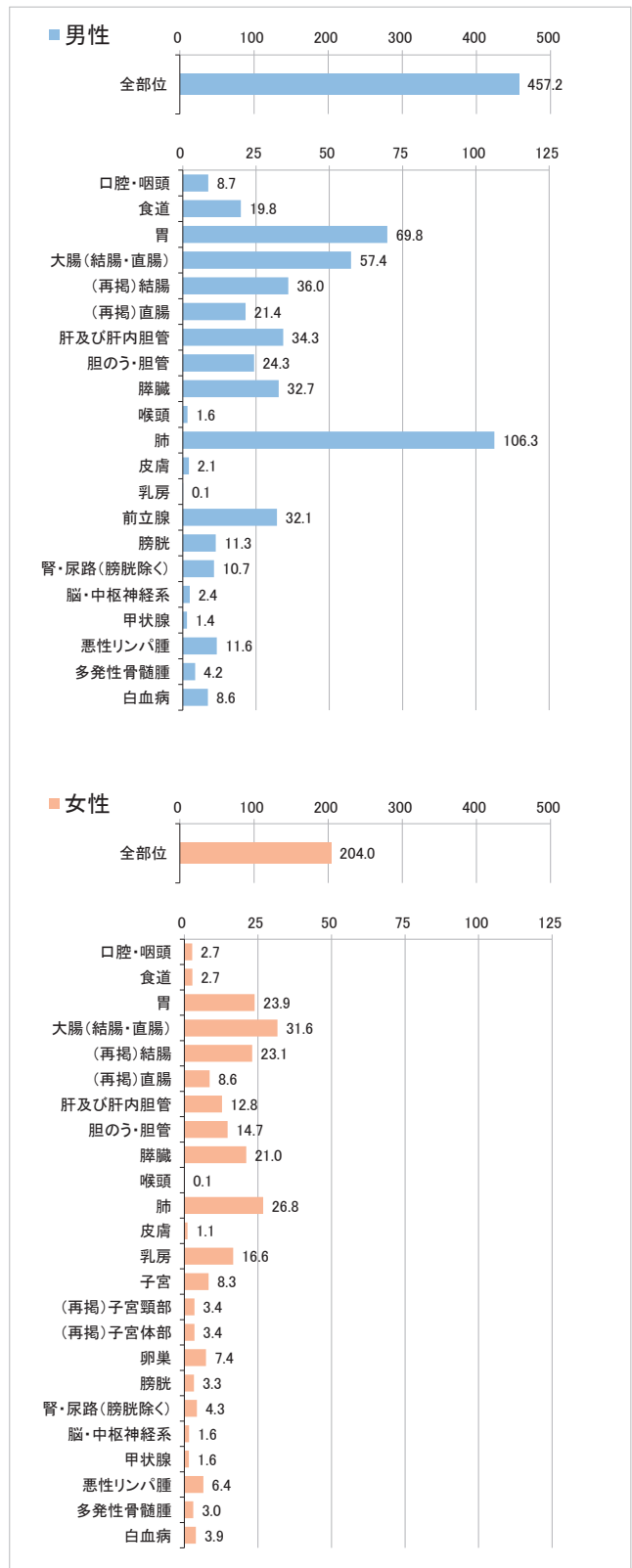
2008-2010 年に比べ 2011-2015 年では、全部位で男性は 20.3 ポイント、女性は 7.7 ポイント減少した。部位別では、男性の胃で 12.5 ポイント、肺で 5.4 ポイント、女性の胃で 3.8 ポイント、胆のう・胆管で 3.0 ポイント減少した。

図 14. 部位別年齢調整死亡率(人口 10 万対) [集計表[県 I・II]表 9 から作成]

#### ■ 2008-2010 年



#### ■ 2011-2015 年



がんで死亡した人を年齢階級別で見ると、2008-2010年、2011-2015年のいずれも、男女とも65歳以上で8割を超えた。(図15)

年齢階級別部位別死亡割合では、男性はいずれの年齢階級でも、おおむね肺、胃、大腸が高く、女性は15-64歳で乳房、子宮、胃が、75歳以上では肺、胃、大腸が高い。2008-2010年に比べ2011-2015年では、15-39歳で男性は胃が9.3ポイント、女性は結腸が5.5ポイント、乳房が4.1ポイント増加した。(図16)

表 11. 年齢階級別死亡数 [集計表[県 I・II]表 10 から作成]

■2008-2010年

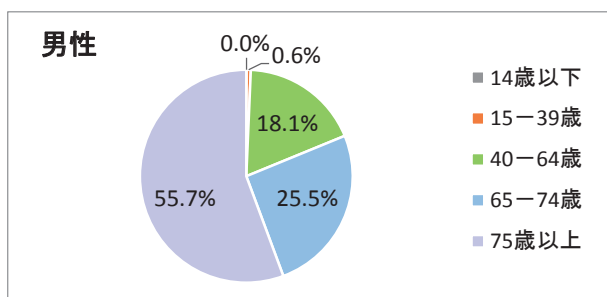
	男性	女性
14歳以下	5	7
15-39歳	69	84
40-64歳	1,975	1,182
65-74歳	2,781	1,326
75歳以上	6,063	4,680
合計	10,893	7,279

■2011-2015年

	男性	女性
14歳以下	8	12
15-39歳	94	120
40-64歳	3,120	1,980
65-74歳	4,509	2,090
75歳以上	10,822	8,218
合計	18,553	12,420

図 15. 年齢階級別死亡割合(%) \* 集計表[県 I・II]表 10 から作成

■2008-2010年



■2011-2015年

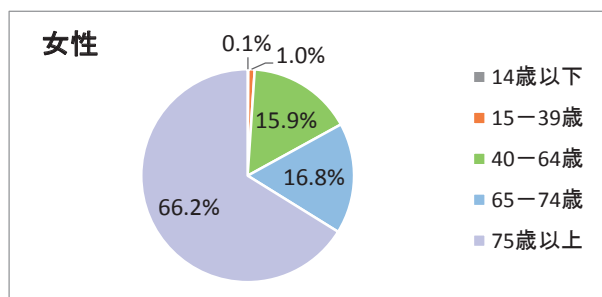
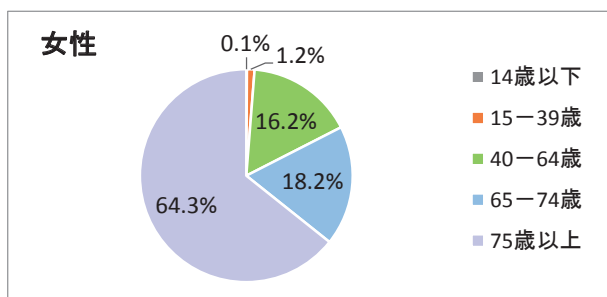
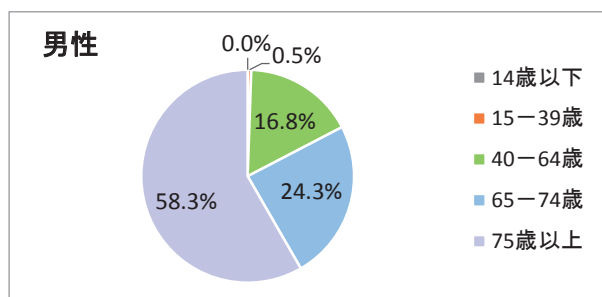
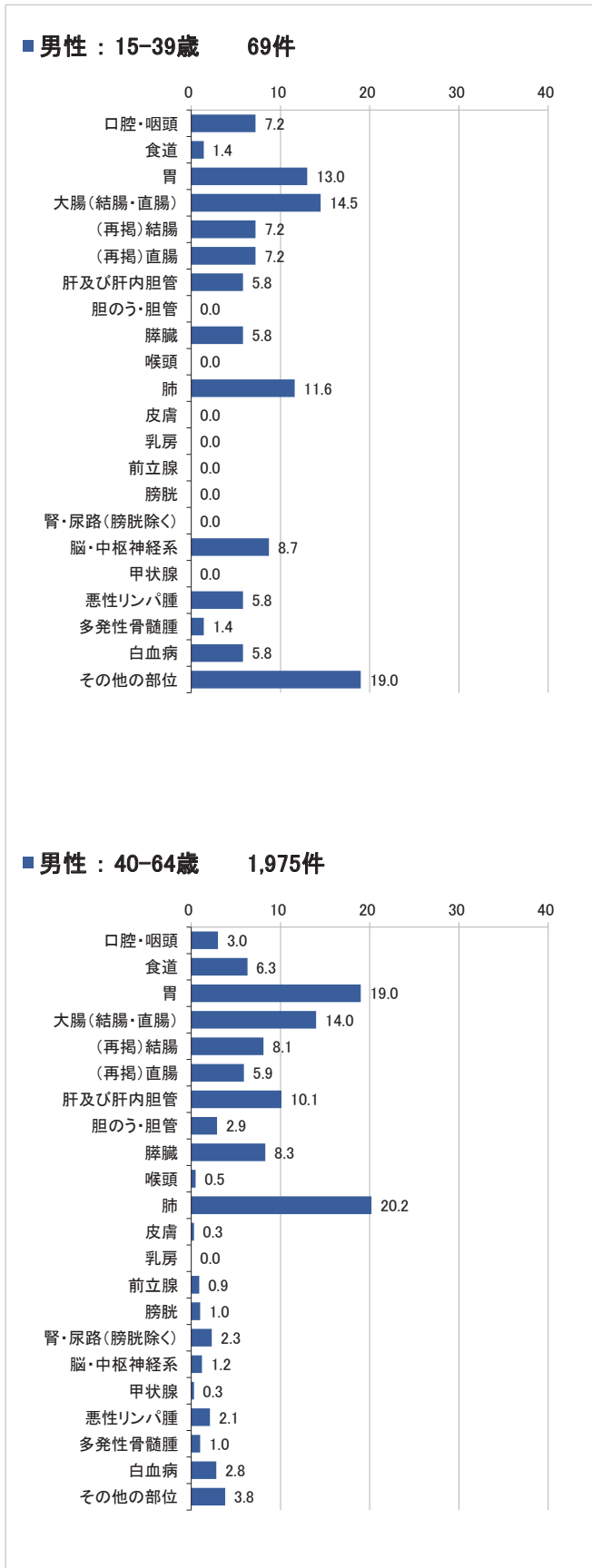
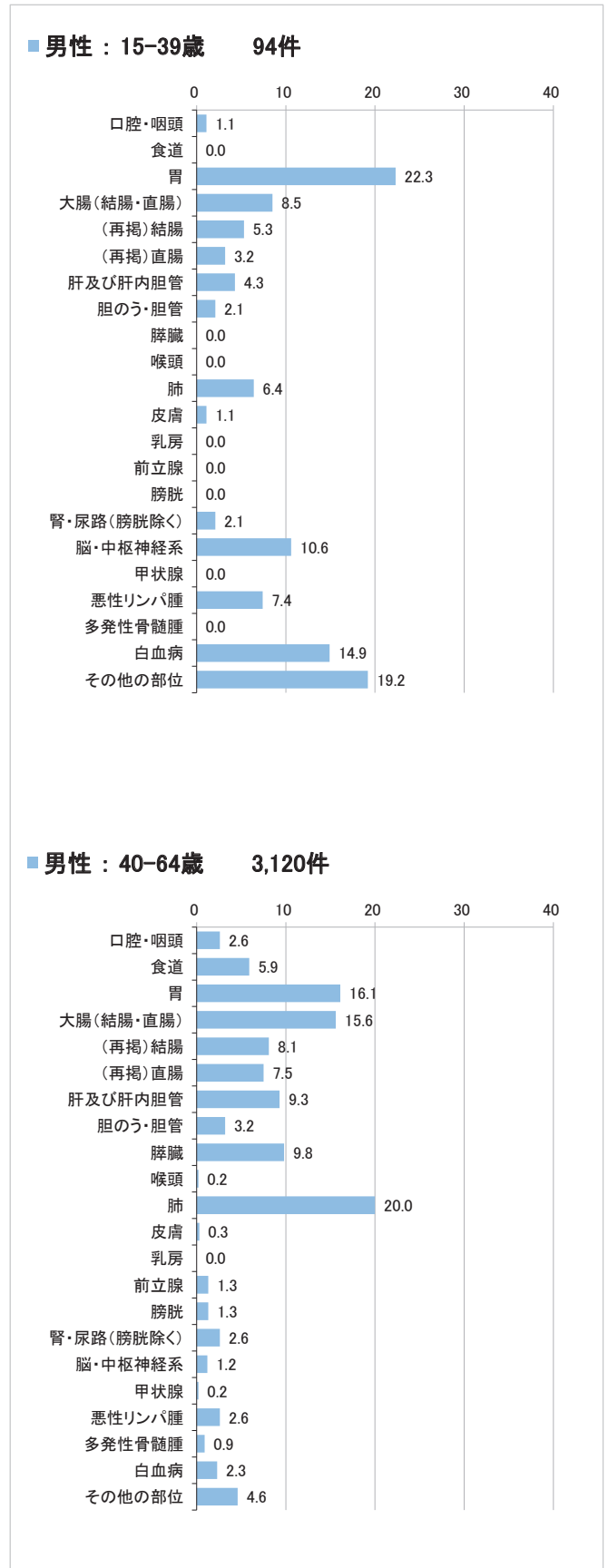


図 16. 年齢階級別部位別死亡割合(%) [集計表[県 I・II]表 10 から作成]

■ 2008-2010 年



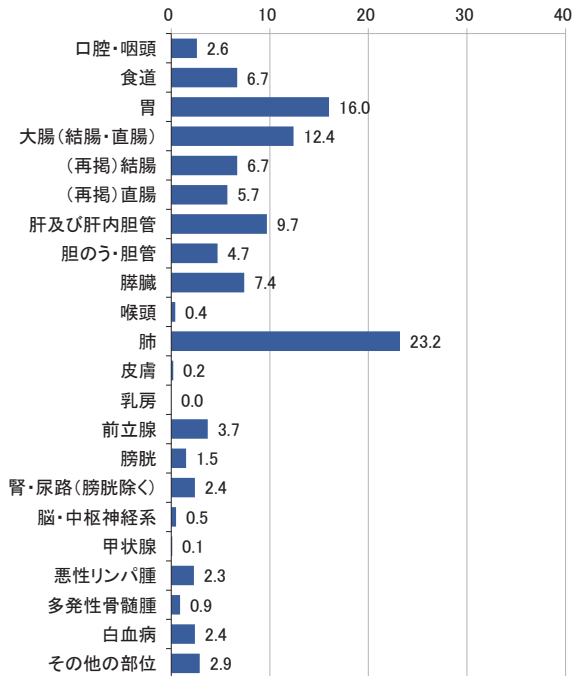
■ 2011-2015 年





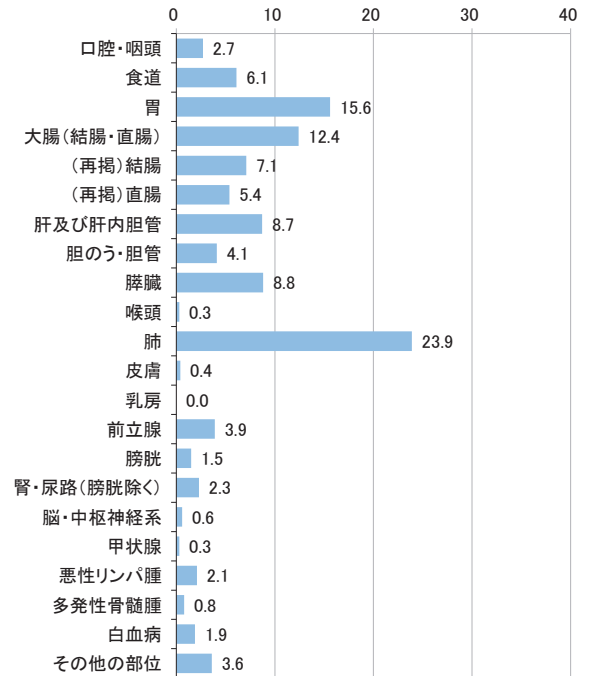
■ 2008-2010 年

■ 男性：65-74歳 2,781件

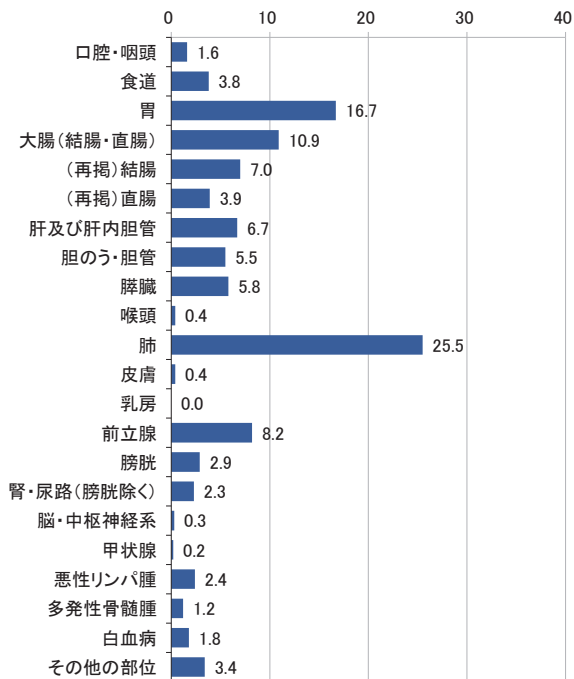


■ 2011-2015 年

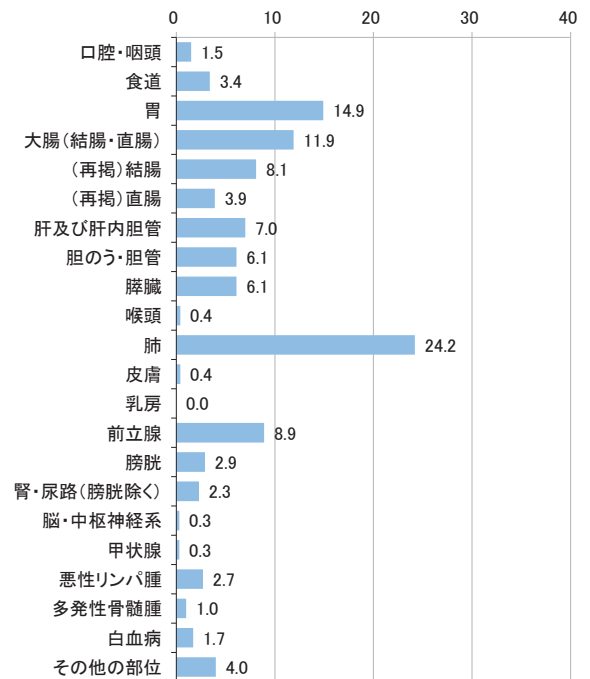
■ 男性：65-74歳 4,509件



■ 男性：75歳以上 6,063件

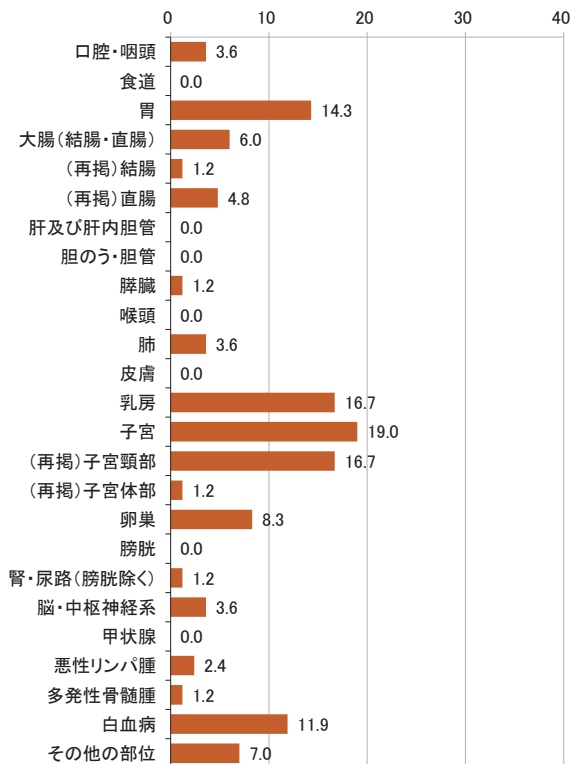


■ 男性：75歳以上 10,822件



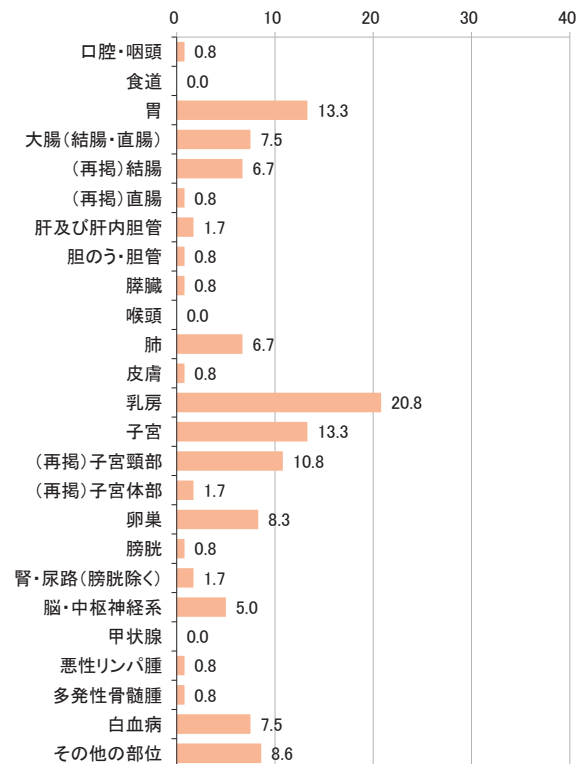
■2008-2010年

■女性：15-39歳 84件

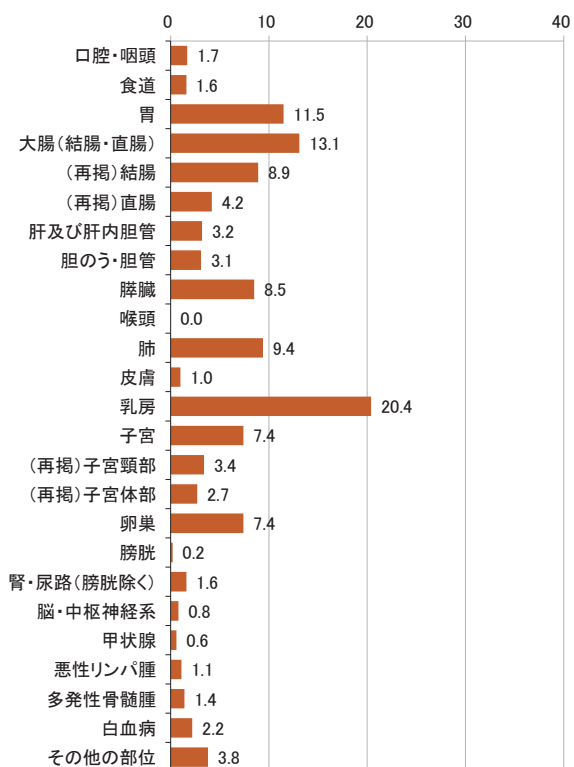


■2011-2015年

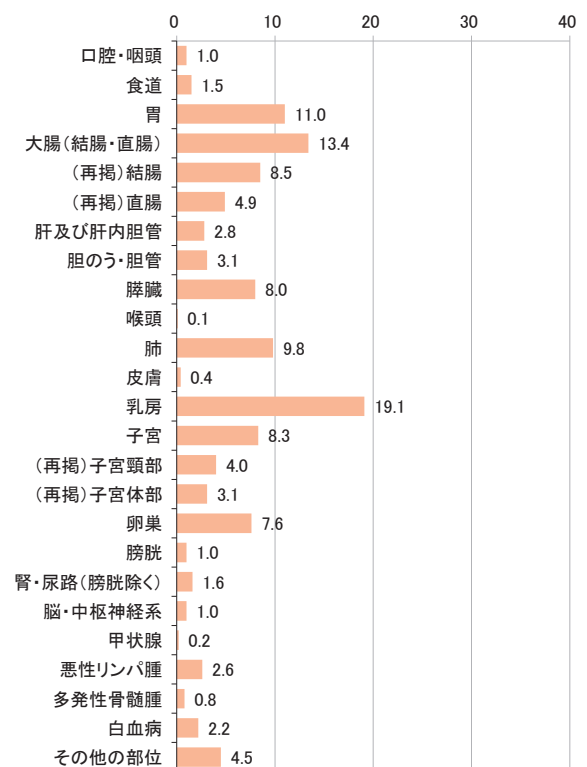
■女性：15-39歳 120件



■女性：40-64歳 1,182件

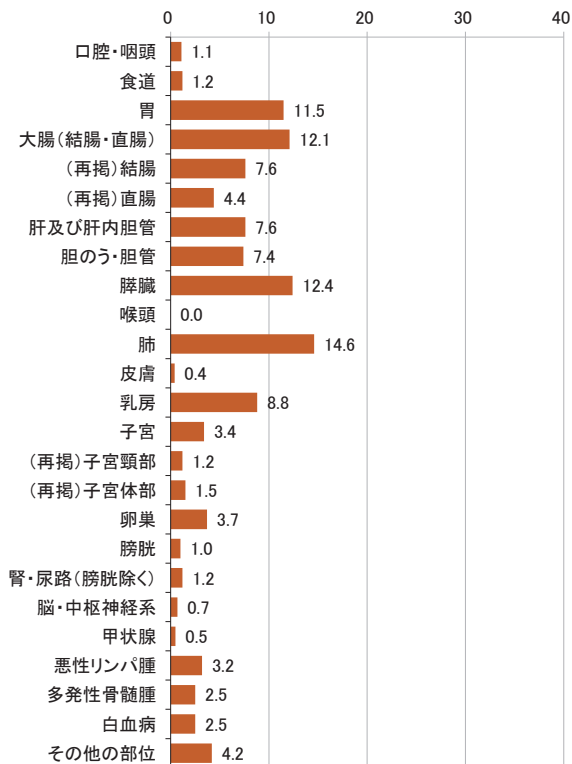


■女性：40-64歳 1,980件



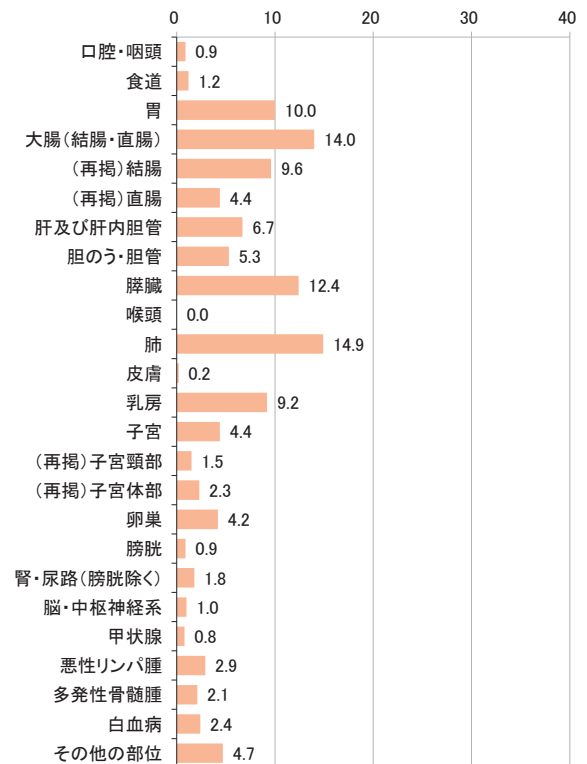
■ 2008-2010 年

■ 女性：65-74歳 1,326件

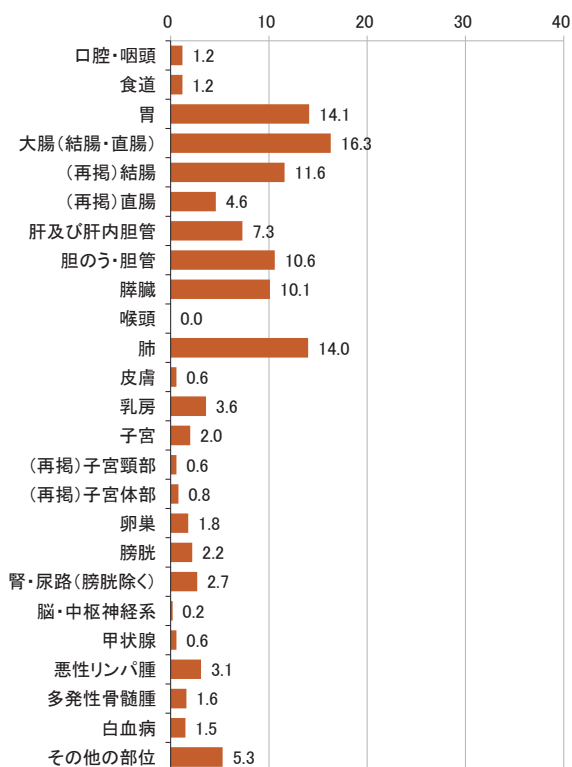


■ 2011-2015 年

■ 女性：65-74歳 2,090件



■ 女性：75歳以上 4,680件



■ 女性：75歳以上 8,218件

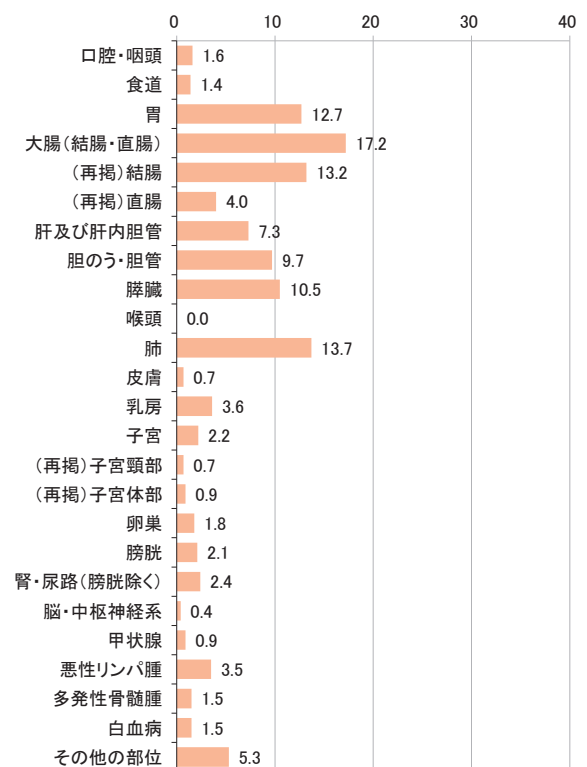
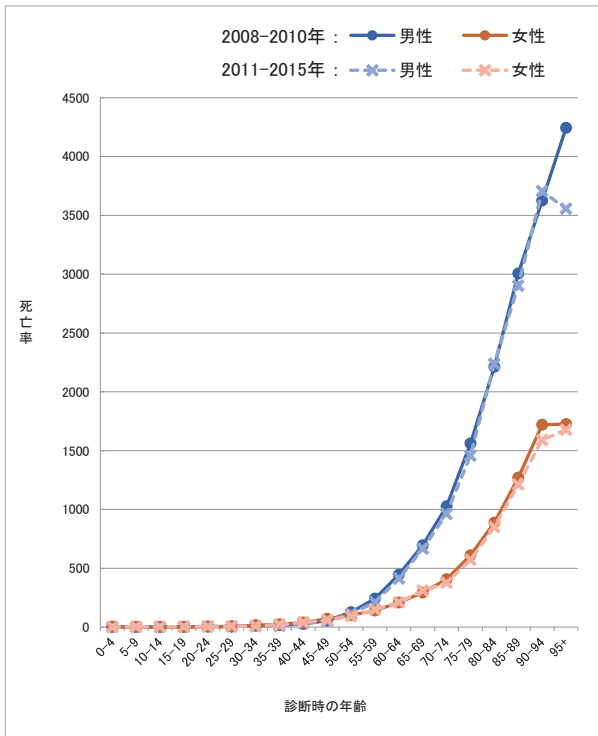
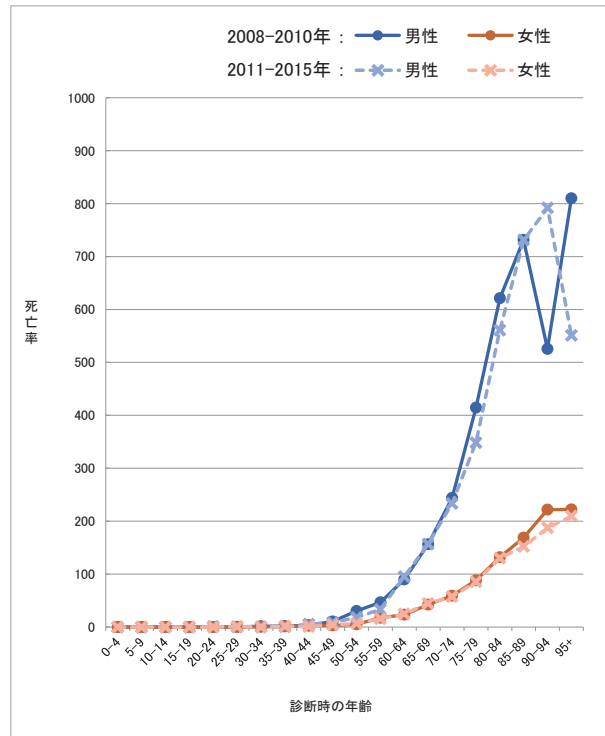


図 17. 年齢階級別死亡率(人口 10 万対) [集計表[県 I・II]表 11 から作成]

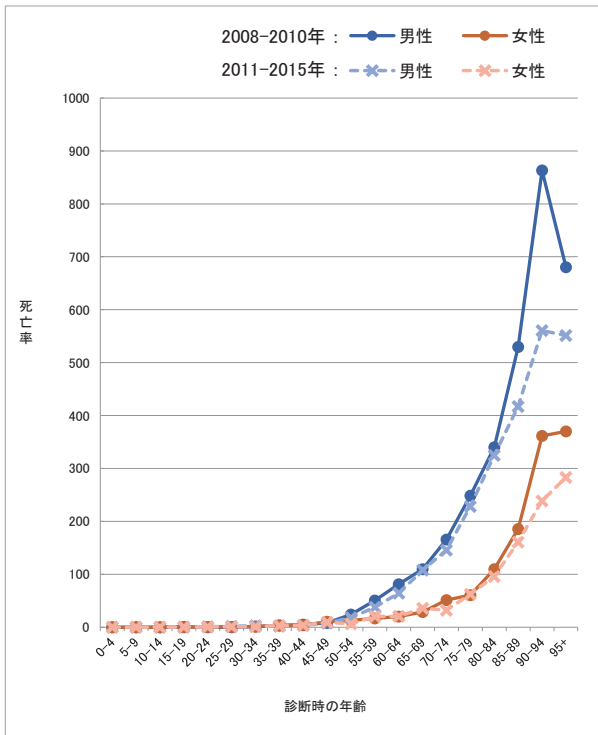
■ 全部位



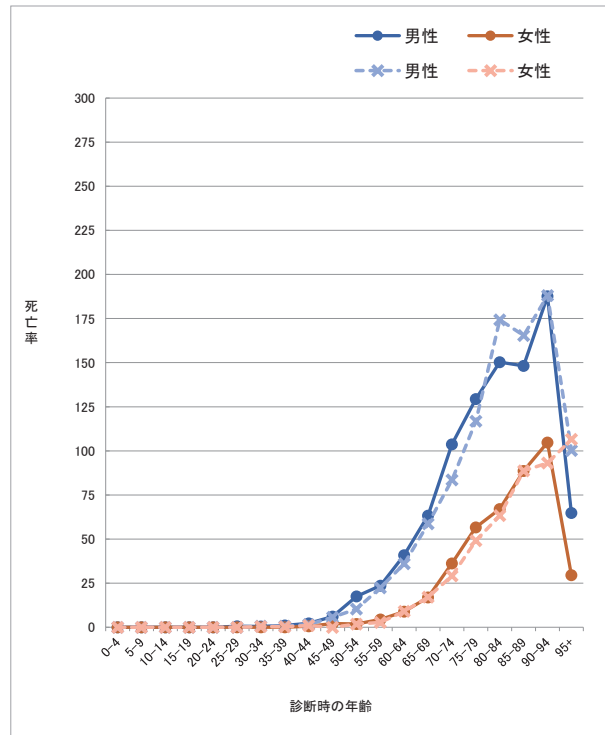
■ 肺



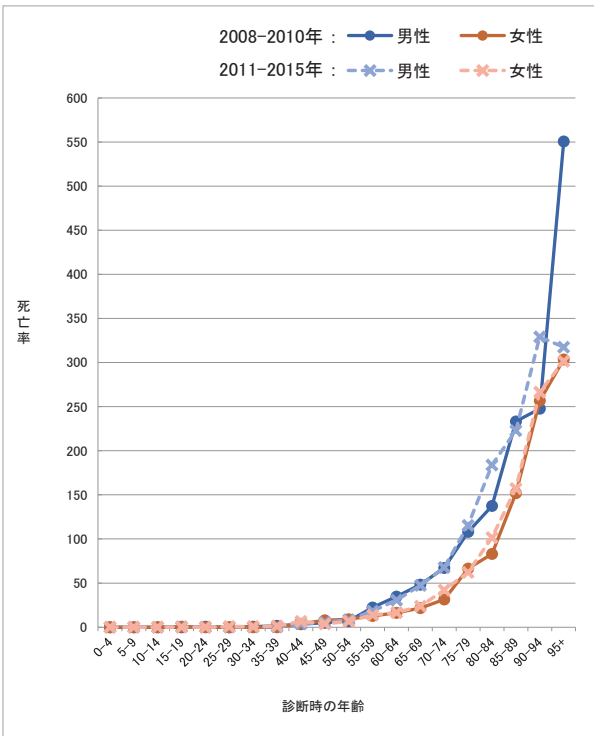
■ 胃



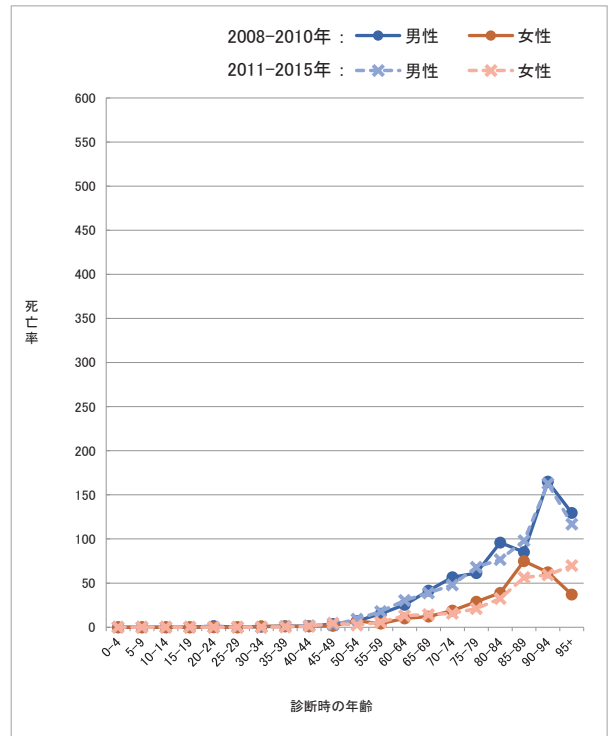
■ 肝及び肝内胆管



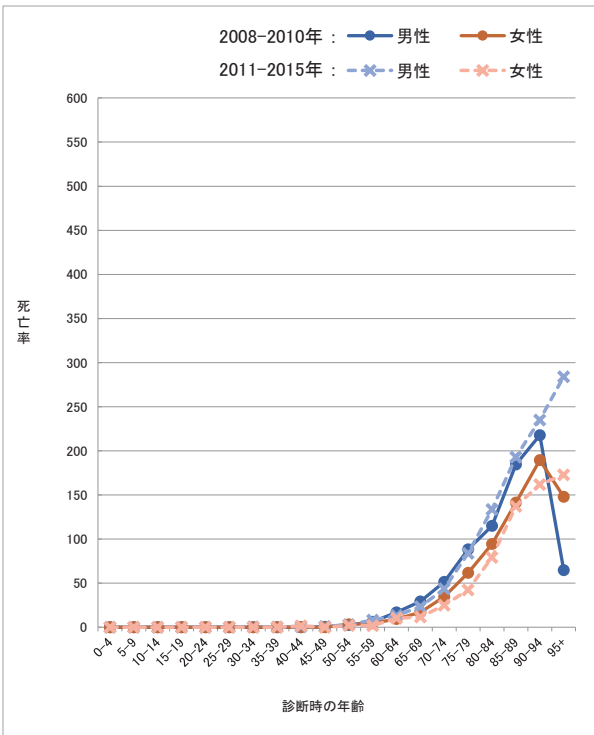
■ 結腸



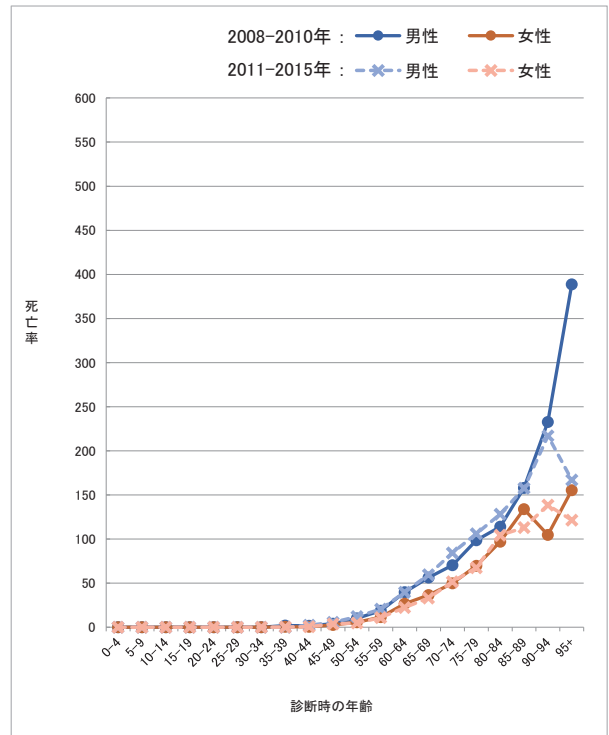
■ 直腸



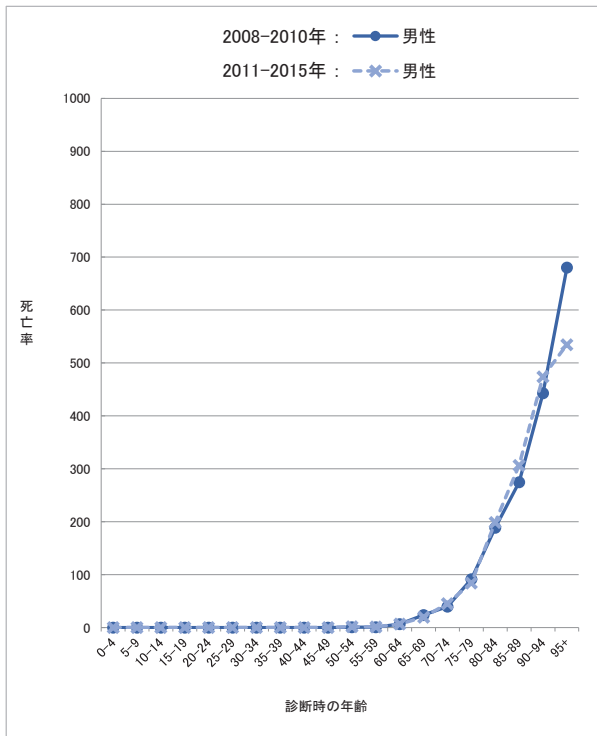
■ 胆のう・胆管



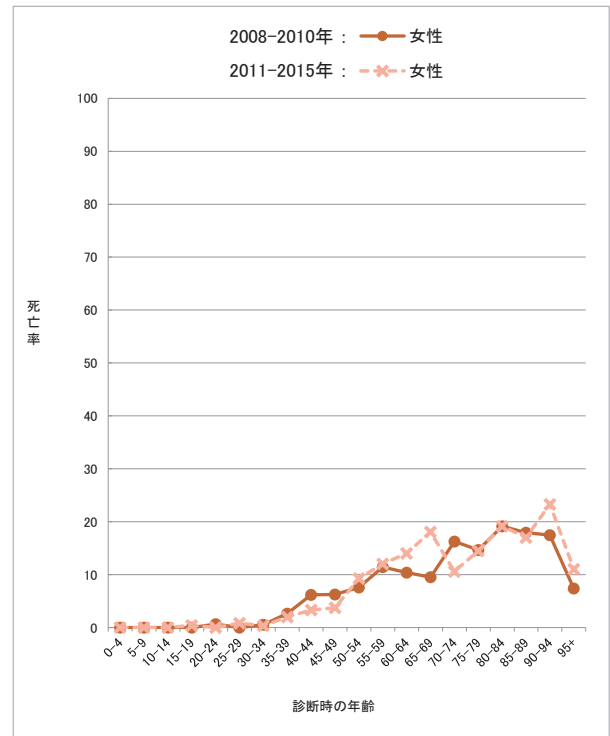
■ 膵臓



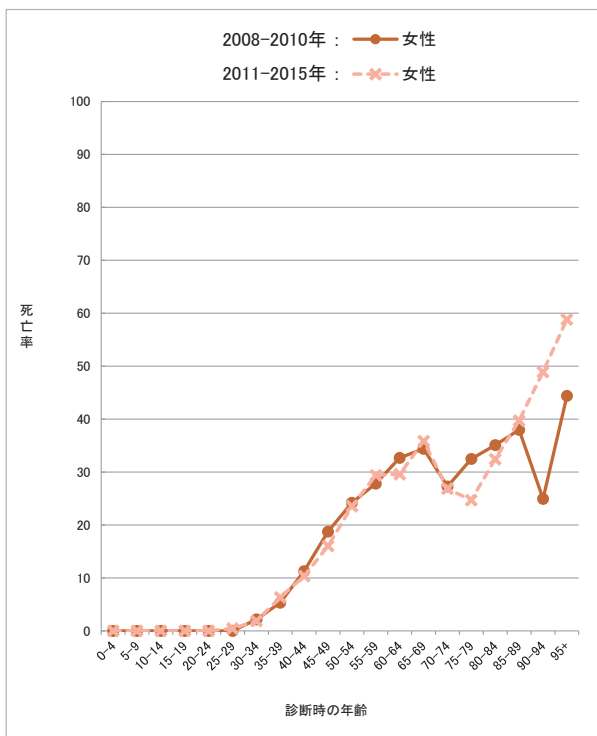
### ■前立腺



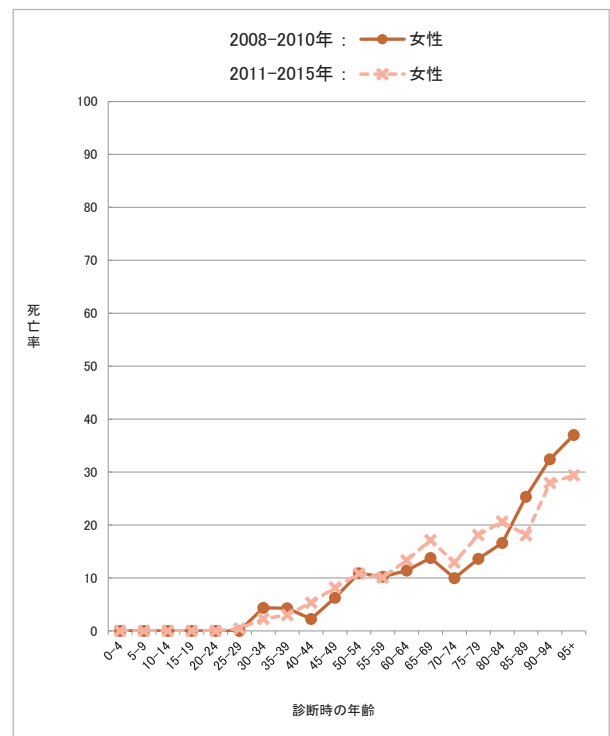
### ■卵巣



### ■乳房 (女性のみ)



### ■子宮



### 3 がん罹患後の5年生存率

5年実測生存率は、2008-2010年に比べ2011-2015年では、全部位で男性は2.5ポイント、女性は1.8ポイント増加した。(図18)

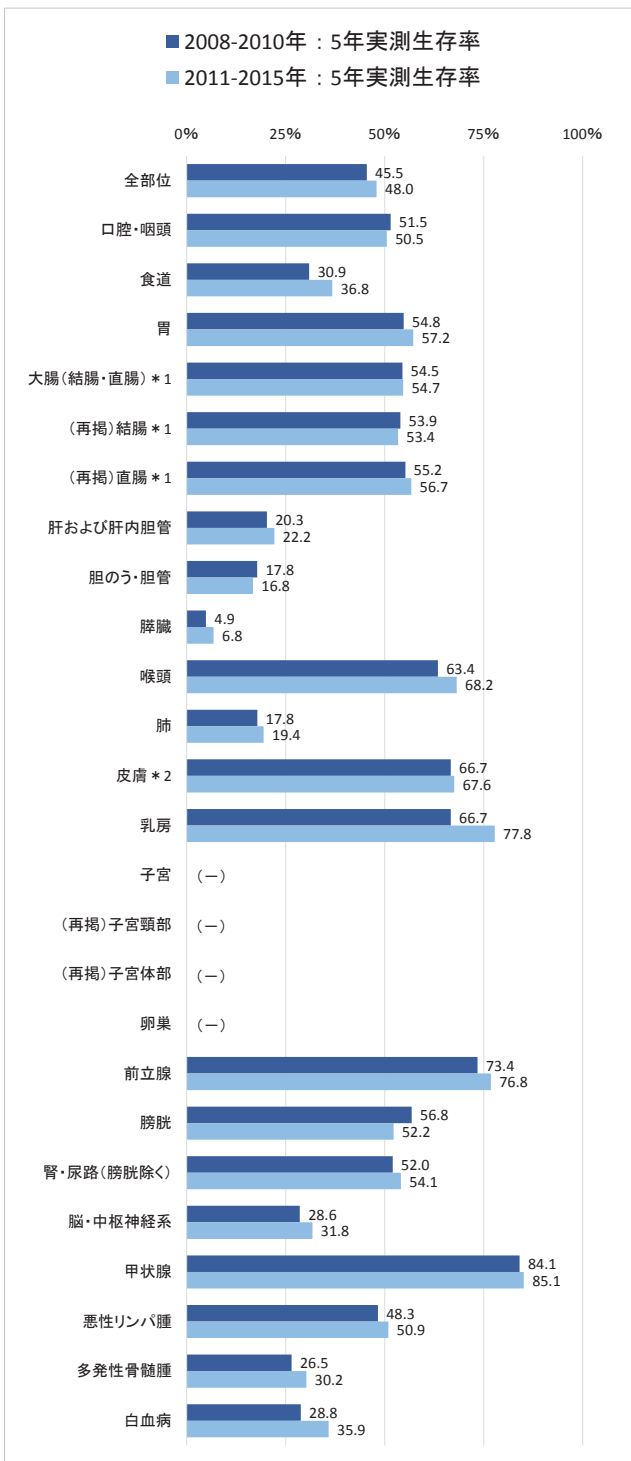
5年純生存率は、2008-2010年に比べ2011-2015年では、全部位で男性は2.5ポイント、女性は1.9ポイント増加した。(図19)

(男性の乳房、女性の喉頭は対象数が少ないため、生存率をみるときは注意が必要。)

図18. 5年実測生存率(%) [集計表[生I・II]表12から作成]

- 集計対象:DCN、上皮内がん、診断時年齢が不詳および100歳以上、多重がんの場合は第2がん以降を除いた症例
- \*1 粘膜がんを含まない
- \*2 悪性黒色腫を含む

#### ■男性



#### ■女性

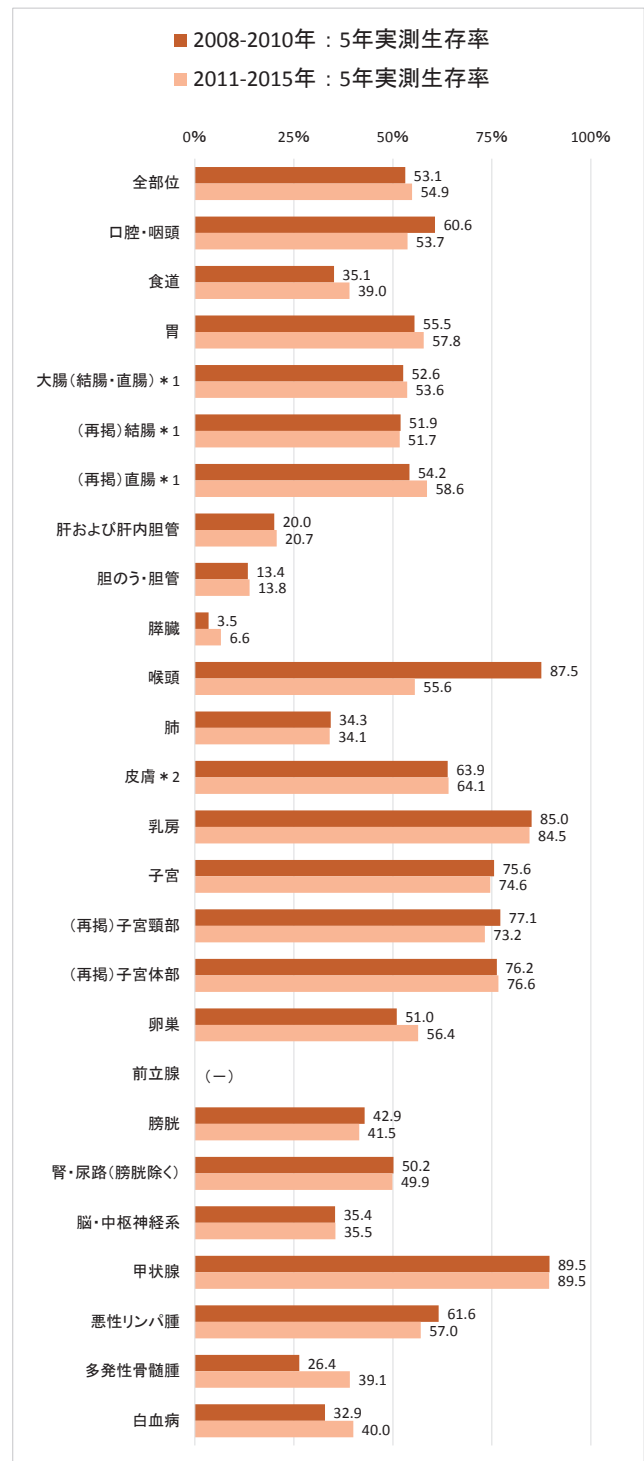
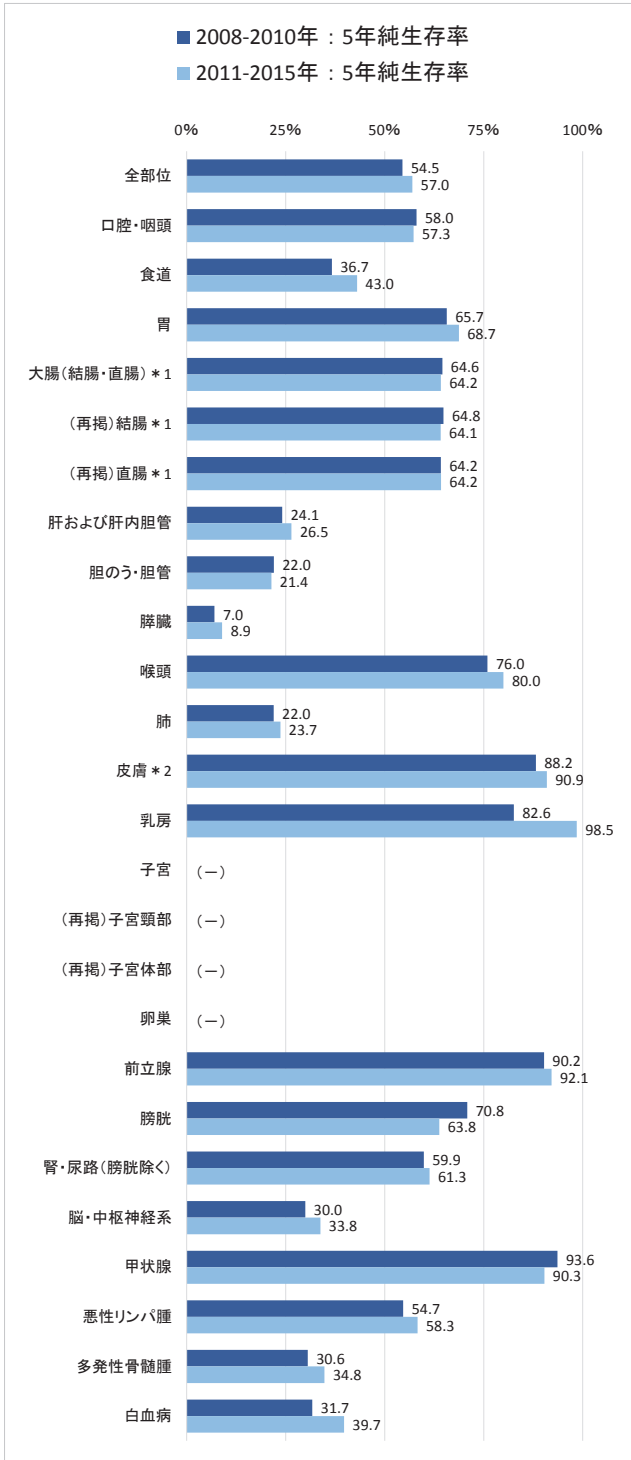


図 19. 5年純生存率(%) [集計表[生I・II]表14から作成]

- 集計対象: DCN、上皮内がん、診断時年齢が不詳および100歳以上、多重がんの場合は第2がん以降を除いた症例
- \*1 粘膜がんを含まない
- \*2 悪性黒色腫を含む

■ 男性



■ 女性

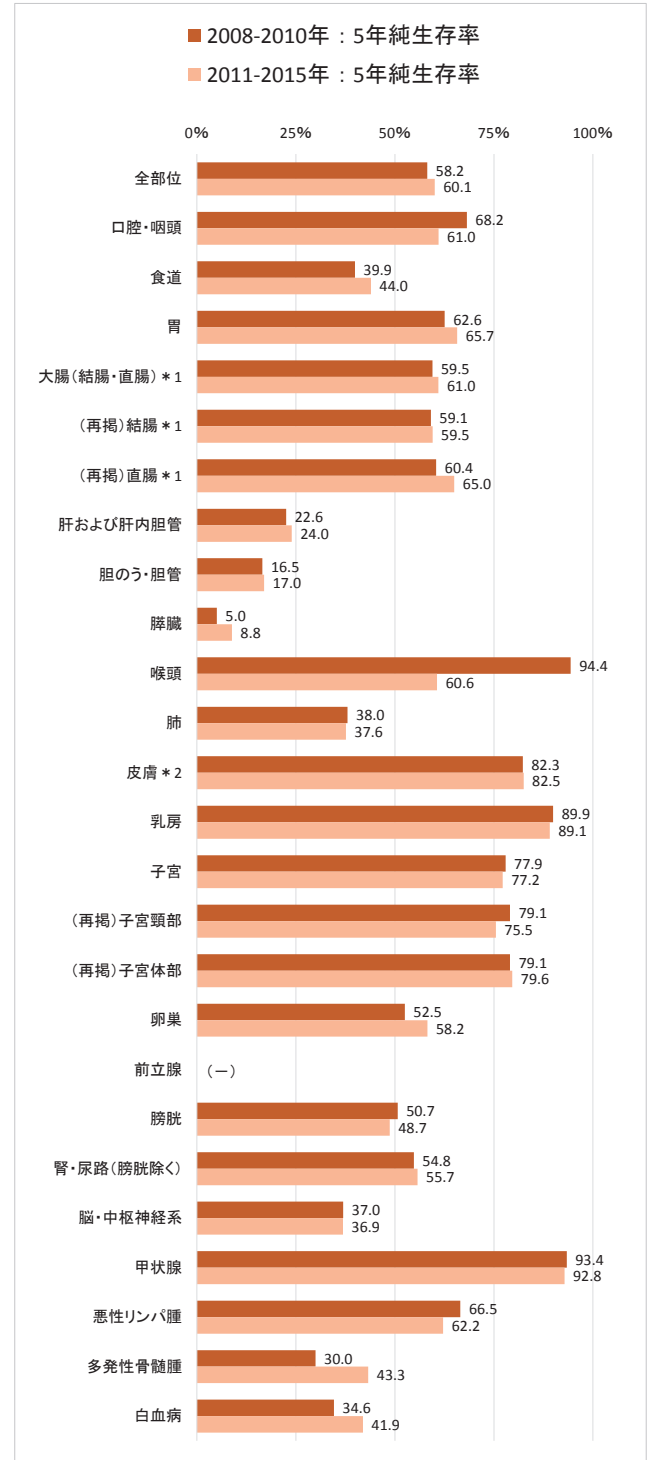




表 12. 5 年生存率(%) [集計表[生Ⅰ・Ⅱ]表 12、表 14 から作成]

● 集計対象:DCN、上皮内がん、診断時年齢が不詳および 100 歳以上、多重がんの場合は第 2 がんに降を除いた症例

\*1 粘膜がんを含まない

\*2 悪性黒色腫を含む

■男性

部位	2008-2010年					2011-2015年				
	集計対象数	5年実測生存率 (%)	標準誤差	5年純生存率 (%)	標準誤差	集計対象数	5年実測生存率 (%)	標準誤差	5年純生存率 (%)	標準誤差
全部位	21,401	45.5	0.3	54.5	0.4	37,970	48.0	0.3	57.0	0.3
口腔・咽頭	462	51.5	2.3	58.0	2.7	823	50.5	1.7	57.3	2.1
食道	866	30.9	1.6	36.7	1.9	1,341	36.8	1.3	43.0	1.6
胃	4,879	54.8	0.7	65.7	0.9	7,894	57.2	0.6	68.7	0.7
大腸(結腸・直腸)*1	3,187	54.5	0.9	64.6	1.1	5,755	54.7	0.7	64.2	0.8
(再掲)結腸*1	1,878	53.9	1.2	64.8	1.5	3,518	53.4	0.8	64.1	1.1
(再掲)直腸*1	1,309	55.2	1.4	64.2	1.7	2,237	56.7	1.0	64.2	1.2
肝および肝内胆管	1,046	20.3	1.2	24.1	1.5	1,692	22.2	1.0	26.5	1.2
胆のう・胆管	601	17.8	1.6	22.0	1.9	1,109	16.8	1.1	21.4	1.5
膵臓	762	4.9	0.8	7.0	1.1	1,442	6.8	0.7	8.9	0.8
喉頭	186	63.4	3.5	76.0	4.4	333	68.2	2.6	80.0	3.3
肺	3,121	17.8	0.7	22.0	0.8	5,431	19.4	0.5	23.7	0.7
皮膚*2	354	66.7	2.5	88.2	3.9	638	67.6	1.9	90.9	3.0
乳房	12	66.7	13.6	82.6	18.2	18	77.8	9.8	98.5	12.8
前立腺	2,901	73.4	0.8	90.2	1.1	6,057	76.8	0.5	92.1	0.7
膀胱	595	56.8	2.0	70.8	2.8	1,024	52.2	1.6	63.8	2.1
腎・尿路(膀胱除く)	544	52.0	2.1	59.9	2.6	924	54.1	1.6	61.3	2.0
脳・中枢神経系	112	28.6	4.3	30.0	4.6	211	31.8	3.2	33.8	3.4
甲状腺	138	84.1	3.1	93.6	4.1	309	85.1	2.0	90.3	2.4
悪性リンパ腫	553	48.3	2.1	54.7	2.5	1,017	50.9	1.6	58.3	1.9
多発性骨髄腫	151	26.5	3.6	30.6	4.2	268	30.2	2.8	34.8	3.4
白血病	288	28.8	2.7	31.7	3.0	488	35.9	2.2	39.7	2.5

■女性

部位	2008-2010年					2011-2015年				
	集計対象数	5年実測生存率 (%)	標準誤差	5年純生存率 (%)	標準誤差	集計対象数	5年実測生存率 (%)	標準誤差	5年純生存率 (%)	標準誤差
全部位	15,316	53.1	0.4	58.2	0.5	27,141	54.9	0.3	60.1	0.3
口腔・咽頭	216	60.6	3.3	68.2	4.0	417	53.7	2.4	61.0	2.9
食道	148	35.1	3.9	39.9	4.5	251	39.0	3.1	44.0	3.5
胃	2,383	55.5	1.0	62.6	1.2	3,743	57.8	0.8	65.7	1.0
大腸(結腸・直腸)*1	2,394	52.6	1.0	59.5	1.2	4,252	53.6	0.8	61.0	0.9
(再掲)結腸*1	1,700	51.9	1.2	59.1	1.5	3,092	51.7	0.9	59.5	1.1
(再掲)直腸*1	694	54.2	1.9	60.4	2.2	1,160	58.6	1.4	65.0	1.7
肝および肝内胆管	609	20.0	1.6	22.6	1.9	900	20.7	1.3	24.0	1.6
胆のう・胆管	688	13.4	1.3	16.5	1.7	1,086	13.8	1.0	17.0	1.3
膵臓	721	3.5	0.7	5.0	0.9	1,333	6.6	0.7	8.8	0.9
喉頭	8	87.5	11.7	94.4	13.4	18	55.6	11.7	60.6	13.3
肺	1,318	34.3	1.3	38.0	1.5	2,352	34.1	1.0	37.6	1.1
皮膚*2	368	63.9	2.5	82.3	3.8	693	64.1	1.8	82.5	2.8
乳房	2,719	85.0	0.7	89.9	0.8	5,063	84.5	0.5	89.1	0.6
子宮	945	75.6	1.4	77.9	1.5	1,813	74.6	1.0	77.2	1.1
(再掲)子宮頸部	424	77.1	2.0	79.1	2.1	766	73.2	1.6	75.5	1.8
(再掲)子宮体部	505	76.2	1.9	79.1	2.0	1,032	76.6	1.3	79.6	1.4
卵巣	449	51.0	2.4	52.5	2.5	805	56.4	1.7	58.2	1.8
膀胱	217	42.9	3.4	50.7	4.2	371	41.5	2.6	48.7	3.2
腎・尿路(膀胱除く)	319	50.2	2.8	54.8	3.3	535	49.9	2.2	55.7	2.5
脳・中枢神経系	96	35.4	4.9	37.0	5.1	155	35.5	3.8	36.9	4.0
甲状腺	392	89.5	1.5	93.4	1.7	864	89.5	1.0	92.8	1.1
悪性リンパ腫	484	61.6	2.2	66.5	2.4	961	57.0	1.6	62.2	1.8
多発性骨髄腫	148	26.4	3.6	30.0	4.2	258	39.1	3.0	43.3	3.6
白血病	207	32.9	3.3	34.6	3.5	340	40.0	2.7	41.9	2.8

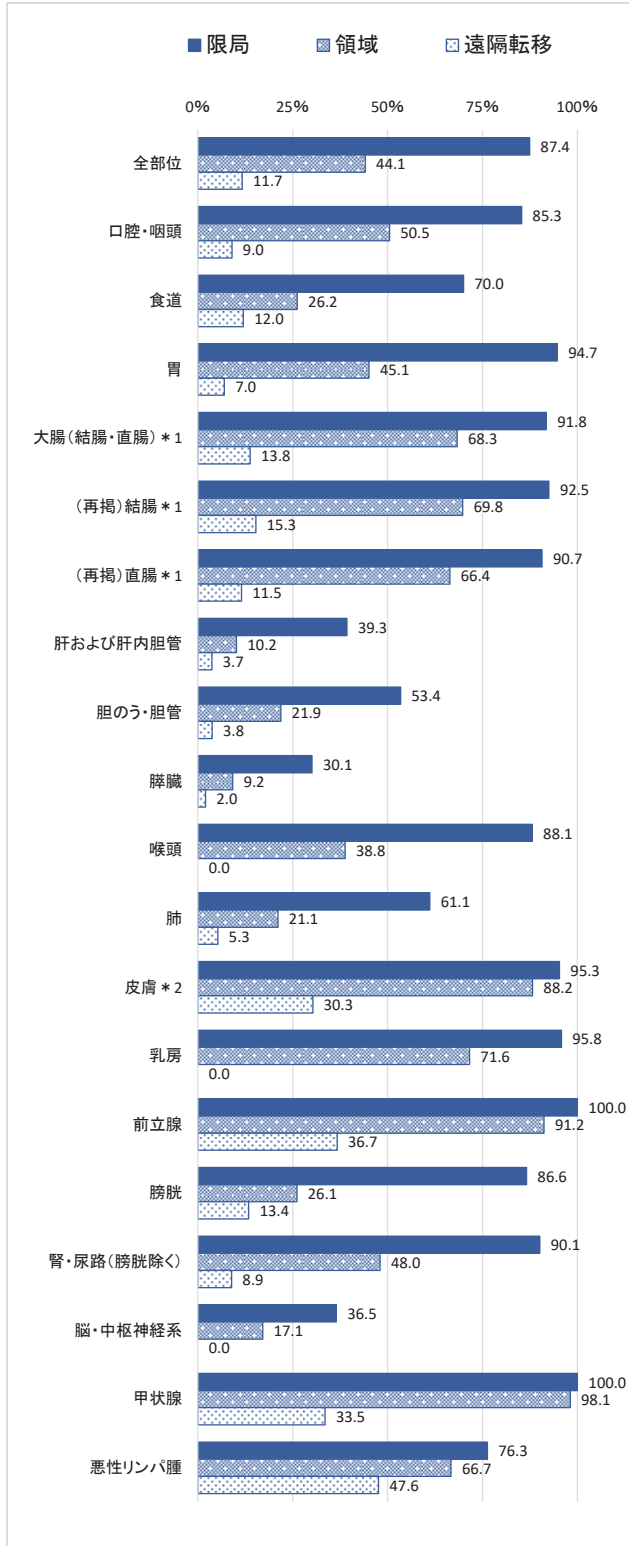
5年純生存率を進展度別に見ると、全部位では、2008-2010年、2011-2015年とも限局が最も高く、次いで領域、遠隔転移の順であった。

全部位において、2008-2010年に比べ2011-2015年では、限局で男性は0.9ポイント、女性は1.9ポイント、領域では男性で4.5ポイント、女性で4.4ポイント、遠隔転移では男性で2.3ポイント、女性で1.3ポイント増加した。

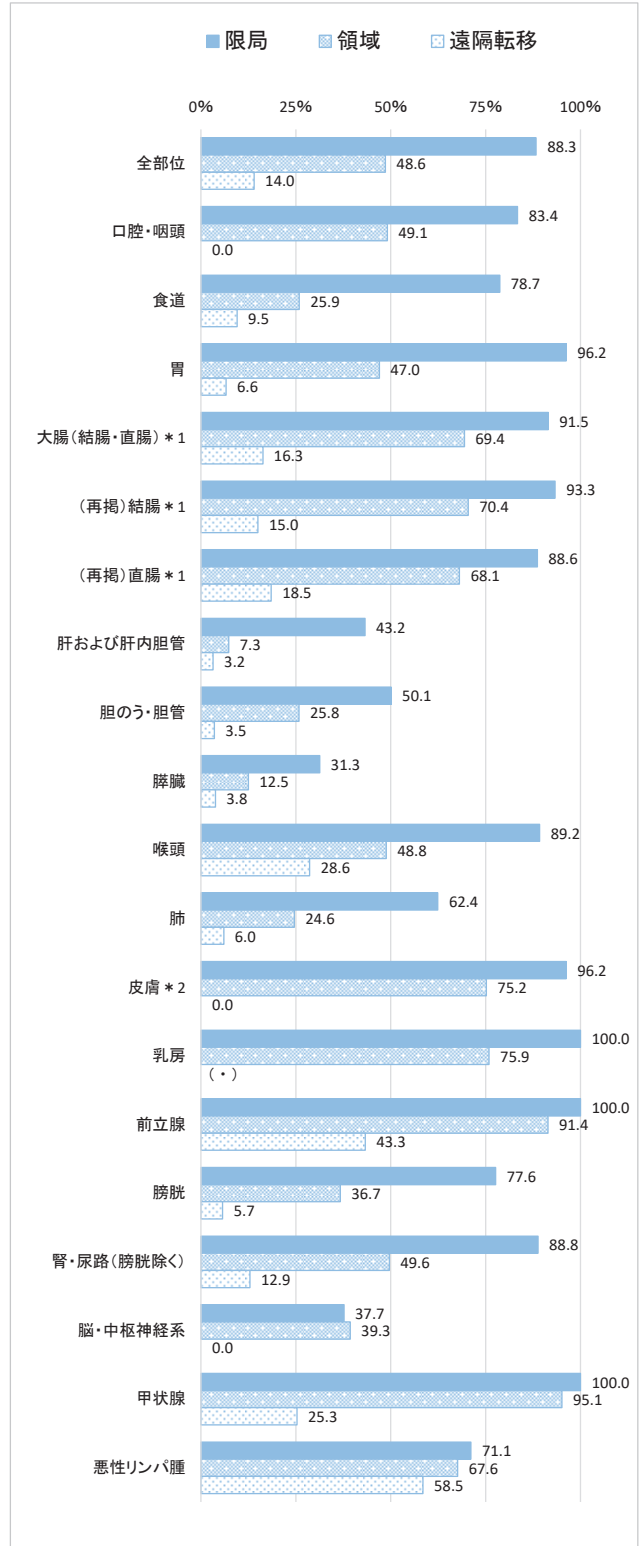
図 20. 進展度別 5年純生存率 [集計表[生 I・II]表 15 から作成]

- 集計対象: DCN、上皮内がん、診断時年齢が不詳および 100 歳以上、多重がんの場合は第 2 がん以降を除いた症例
- \* 1 粘膜がんを含まない
- \* 2 悪性黒色腫を含む

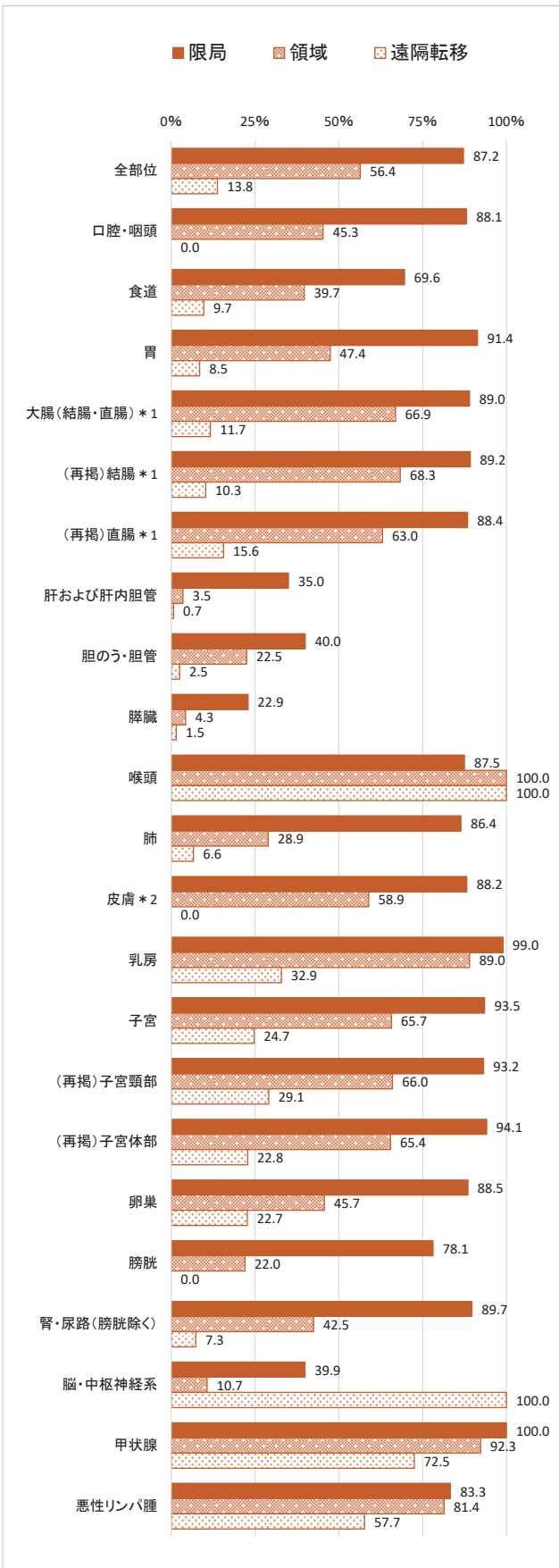
■2008-2010年:男性



■2011-2015年:男性



■2008-2010年:女性



■2011-2015年:女性

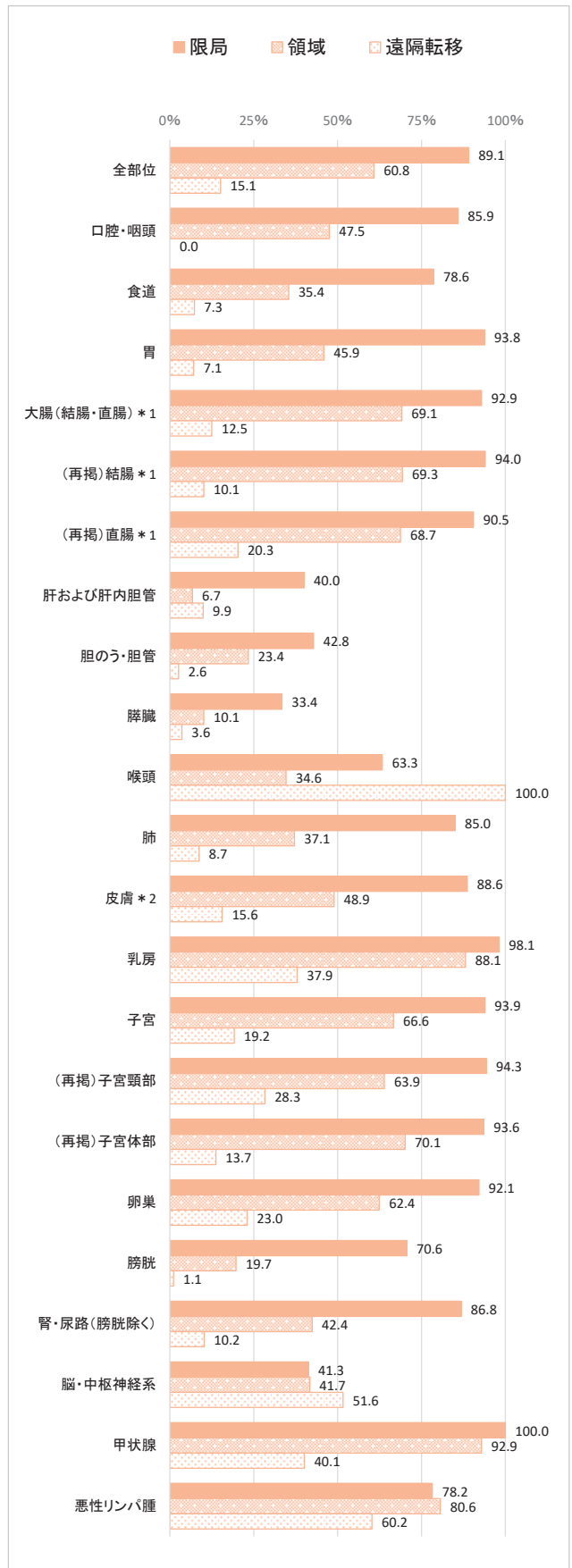


表 13. 進展度別 5 年純生存率 [集計表[生 I・II]表 15 から作成]

● 集計対象:DCN、上皮内がん、診断時年齢が不詳および 100 歳以上、多重がんの場合は第 2 がんに降を除いた症例

\*1 粘膜がんを含まない



部位	進展度	2008-2010年						2011-2015年					
		男性			女性			男性			女性		
		集計対象数	5年純生存率 (%)	標準誤差	集計対象数	5年純生存率 (%)	標準誤差	集計対象数	5年純生存率 (%)	標準誤差	集計対象数	5年純生存率 (%)	標準誤差
全部位	限局	8,939	87.4	0.6	6,380	87.2	0.6	16,528	88.3	0.4	11,476	89.1	0.4
	領域	4,835	44.1	0.8	3,881	56.4	0.9	8,128	48.6	0.7	6,702	60.8	0.7
	遠隔	4,272	11.7	0.6	2,459	13.8	0.7	7,586	14.0	0.5	4,735	15.1	0.6
	不明	2,885	38.4	1.1	2,218	32.7	1.2	4,936	36.4	0.8	3,615	30.0	0.9
	合計	21,401	54.5	0.4	15,316	58.2	0.5	37,970	57.0	0.3	27,141	60.1	0.3
胃	限局	2,776	94.7	1.0	1,310	91.4	1.3	4,766	96.2	0.8	2,209	93.8	1.0
	領域	883	45.1	2.0	439	47.4	2.7	1,356	47.0	1.6	613	45.9	2.2
	遠隔	824	7.0	1.0	367	8.5	1.6	1,218	6.6	0.8	561	7.1	1.2
	不明	391	32.5	3.0	260	22.7	3.1	553	25.3	2.3	360	20.9	2.7
	合計	4,879	65.7	0.9	2,383	62.6	1.2	7,894	68.7	0.7	3,743	65.7	1.0
大腸 *1 (結腸・直腸)	限局	1,342	91.8	1.5	853	89.0	1.8	2,363	91.5	1.1	1,546	92.9	1.2
	領域	940	68.3	2.0	785	66.9	2.1	1,690	69.4	1.5	1,366	69.1	1.6
	遠隔	626	13.8	1.5	469	11.7	1.6	1,223	16.3	1.2	896	12.5	1.2
	不明	278	36.2	3.5	283	31.2	3.2	477	34.6	2.7	444	24.3	2.6
	合計	3,187	64.6	1.1	2,394	59.5	1.2	5,755	64.2	0.8	4,252	61.0	0.9
結腸 *1	限局	798	92.5	2.0	578	89.2	2.2	1,431	93.3	1.5	1,086	94.0	1.5
	領域	532	69.8	2.8	576	68.3	2.5	1,007	70.4	2.0	977	69.3	1.9
	遠隔	378	15.3	2.0	346	10.3	1.8	782	15.0	1.4	689	10.1	1.2
	不明	170	30.6	4.3	198	31.6	3.9	296	33.5	3.4	340	23.4	2.8
	合計	1,878	64.8	1.5	1,700	59.1	1.5	3,518	64.1	1.1	3,092	59.5	1.1
直腸 *1	限局	544	90.7	2.4	275	88.4	3.2	932	88.6	1.7	460	90.5	2.2
	領域	408	66.4	2.9	209	63.0	3.8	683	68.1	2.2	389	68.7	3.0
	遠隔	248	11.5	2.1	123	15.6	3.5	441	18.5	2.1	207	20.3	3.0
	不明	108	45.1	5.8	85	30.5	5.6	181	36.6	4.4	104	28.2	5.8
	合計	1,309	64.2	1.7	694	60.4	2.2	2,237	64.2	1.2	1,160	65.0	1.7
肝及び肝内胆管	限局	508	39.3	2.5	324	35.0	2.9	901	43.2	1.9	432	40.0	2.6
	領域	190	10.2	2.5	77	3.5	2.3	266	7.3	1.9	111	6.7	2.7
	遠隔	126	3.7	2.2	53	0.7	1.6	215	3.2	1.6	120	9.9	3.4
	不明	222	13.1	2.6	155	13.3	3.0	310	11.1	2.1	237	12.2	2.5
	合計	1,046	24.1	1.5	609	22.6	1.9	1,692	26.5	1.2	900	24.0	1.6
肺	限局	651	61.1	2.4	431	86.4	2.3	1,295	62.4	1.7	754	85.0	1.7
	領域	879	21.1	1.5	267	28.9	3.0	1,159	24.6	1.4	375	37.1	2.7
	遠隔	1,205	5.3	0.7	432	6.6	1.3	2,242	6.0	0.6	900	8.7	1.0
	不明	371	9.1	1.8	186	12.5	2.9	728	6.8	1.4	321	8.4	1.9
	合計	3,121	22.0	0.8	1,318	38.0	1.5	5,431	23.7	0.7	2,352	37.6	1.1
乳房	限局	7	95.8	24.2	1,491	99.0	0.7	8	100.0	16.9	2,831	98.1	0.6
	領域	3	71.6	28.7	785	89.0	1.4	9	75.9	18.8	1,501	88.1	1.0
	遠隔	1	0.0	0.0	146	32.9	4.1	0	-	-	304	37.9	2.9
	不明	1	100.0	0.0	296	75.2	3.1	1	100.0	0.0	427	70.0	2.5
	合計	12	82.6	18.2	2,719	89.9	0.8	18	98.5	12.8	5,063	89.1	0.6
子宮	限局	-	-	-	544	93.5	1.3	-	-	-	1,068	93.9	1.0
	領域	-	-	-	257	65.7	3.2	-	-	-	455	66.6	2.5
	遠隔	-	-	-	69	24.7	5.4	-	-	-	161	19.2	3.2
	不明	-	-	-	74	57.3	6.5	-	-	-	129	50.5	4.9
	合計	-	-	-	945	77.9	1.5	-	-	-	1,813	77.2	1.1
子宮頸部	限局	-	-	-	239	93.2	1.9	-	-	-	390	94.3	1.6
	領域	-	-	-	122	66.0	4.6	-	-	-	247	63.9	3.5
	遠隔	-	-	-	25	29.1	9.4	-	-	-	62	28.3	5.8
	不明	-	-	-	38	65.6	8.2	-	-	-	67	53.3	7.0
	合計	-	-	-	424	79.1	2.1	-	-	-	766	75.5	1.8
子宮体部	限局	-	-	-	303	94.1	1.8	-	-	-	678	93.6	1.3
	領域	-	-	-	135	65.4	4.3	-	-	-	207	70.1	3.5
	遠隔	-	-	-	43	22.8	6.6	-	-	-	97	13.7	3.6
	不明	-	-	-	24	68.2	12.6	-	-	-	50	58.6	7.5
	合計	-	-	-	505	79.1	2.0	-	-	-	1,032	79.6	1.4
前立腺	限局	1,631	100.0	1.2	-	-	-	3,519	100.0	0.7	-	-	-
	領域	347	91.2	2.9	-	-	-	796	91.4	2.1	-	-	-
	遠隔	322	36.7	3.4	-	-	-	664	43.3	2.5	-	-	-
	不明	601	79.0	2.8	-	-	-	1,078	79.2	2.1	-	-	-
	合計	2,901	90.2	1.1	-	-	-	6,057	92.1	0.7	-	-	-

## Ⅲ. 地域別の集計

### 《地域別集計における留意点》

- ・地域がん登録は任意のため、地域における協力医療機関数によって登録精度に差が生じる。
- ・遡り調査、出張採録にて収集した票は、治療開始後であるためなど、データに不明が多くみられる。
- ・DCN(%)、出張採録による収集件数は、地域により差があるため、地域間の比較には注意が必要である。

### 《年齢調整罹患率 図の色調》

- ・  福島県全体値と比べて高い地域
- ・  福島県全体値と比べて低い地域

# 1 二次医療圏別



[2008-2010年と2011-2015年を比較]

- 部位別罹患割合
  - 全二次医療圏において、男性は前立腺、女性は乳房、甲状腺が増加。男女とも胃は減少。子宮頸部は県北を除き増加。
- 年齢調整罹患率
  - 胃: 男性は相双、女性は会津・南会津を除き、全体に減少。
  - 大腸: 男性は会津・南会津、相双、女性は会津・南会津の増加割合が高い。
  - 肺: 男性は県南、会津・南会津で減少、女性は県南の増加割合が高い。
  - 乳房: 全医療圏で増加。特に、いわき、会津・南会津、相双の増加割合が高い。
  - 子宮頸部: 全医療圏で増加。会津・南会津、県南の増加割合が高い。
  - 前立腺: 全医療圏で増加。いわき、会津・南会津の増加割合が高い。
  - 甲状腺: 男性は県中、県南を除き増加。女性は全医療圏で増加し、相双、いわきの増加割合が高い。

表 14. 二次医療圏の人口年次推移 (人) [集計表[参考③]から作成]

二次医療圏	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年
県北	505,875	503,671	501,327	498,642	488,496	485,402	484,715	482,740
県中	555,991	554,544	552,547	549,887	538,314	536,499	536,670	535,452
県南	152,869	152,030	151,234	150,352	148,459	148,193	147,964	147,239
会津・南会津	304,954	301,585	298,244	295,102	291,754	289,070	287,630	284,121
相双	201,502	200,183	199,093	196,493	186,703	184,570	183,629	182,032
いわき	354,364	351,756	349,181	345,670	338,139	336,525	335,488	333,802
福島県	2,075,555	2,063,769	2,051,626	2,036,146	1,991,865	1,980,259	1,976,096	1,965,386

表 15. 二次医療圏別、登録精度

■2008-2010年

二次医療圏	罹患数 (C00-C96)	死亡数 (C00-C97)	M/I比	DCN(%)	DCO(%)
県北	9,852	4,260	0.43	12.3	0.9
県中	10,055	4,385	0.44	8.2	1.1
県南	3,000	1,312	0.44	8.0	2.3
会津・南会津	6,873	3,277	0.48	8.4	1.4
相双	3,366	1,764	0.52	18.9	11.3
いわき	6,482	3,174	0.49	10.3	3.4
医療圏不定	2	0	0.00	0.0	0.0
福島県	39,630	18,172	0.46	10.5	2.4

■2011-2015年

二次医療圏	罹患数 (C00-C96)	死亡数 (C00-C97)	M/I比	DCN(%)*	DCO(%)
県北	16,702	7,446	0.45	6.5	1.2
県中	17,927	7,718	0.43	4.5	1.1
県南	5,245	2,157	0.41	5.4	1.5
会津・南会津	12,149	5,264	0.43	4.2	1.2
相双	6,205	2,906	0.47	9.6	3.9
いわき	12,104	5,482	0.45	4.6	1.9
医療圏不定	10	0	0.00	0.0	0.0
福島県	70,342	30,973	0.44	5.4	1.5

※算出方法の切り替えにより、診断年 2013-2015 年の DCN は参考値。

● 相双は、震災による医療機関の閉鎖・休止等により遡り調査そのものが行えなかったなどの理由により、他医療圏よりも DCO 割合が高い。

表 16. 部位別罹患数 [集計表[医Ⅰ・Ⅱ]表 1-A、B から作成]

\* 上皮内がんを含む

■ 2008-2010 年

性別	部位	二次医療圏					
		県北	県中	県南	会津・南会津	相双	いわき
男性	全部位 *	6,265	6,395	1,943	4,272	2,092	3,988
	胃	1,312	1,319	421	960	436	810
	大腸(結腸・直腸) *	1,194	1,266	418	679	299	772
	肝及び肝内胆管	244	310	90	200	84	245
	肺 *	840	836	253	603	310	591
	前立腺	840	717	243	551	303	425
	甲状腺	43	46	18	26	7	18
女性	全部位 *	4,516	4,607	1,307	2,928	1,457	2,936
	胃	666	671	197	415	198	391
	大腸(結腸・直腸) *	768	810	240	498	257	522
	肝および肝内胆管	115	190	53	96	54	144
	肺 *	379	335	85	259	121	258
	乳房 *	833	769	208	463	255	486
	子宮頸部 *	214	298	78	99	66	161
	甲状腺	100	117	32	85	20	59

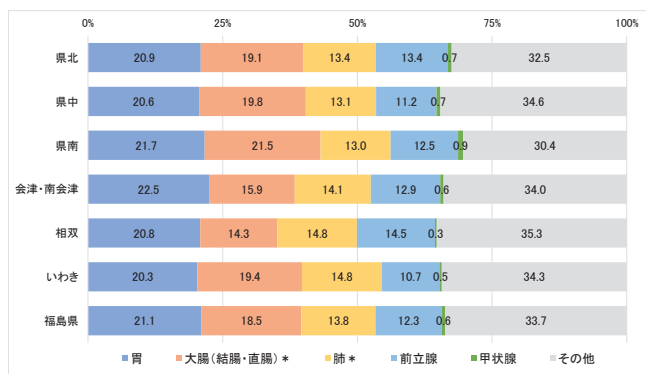
■ 2011-2015 年

性別	部位	二次医療圏					
		県北	県中	県南	会津・南会津	相双	いわき
男性	全部位 *	10,835	11,319	3,382	7,621	3,977	7,733
	胃	2,078	2,255	665	1,484	742	1,374
	大腸(結腸・直腸) *	2,030	2,306	610	1,388	615	1,438
	肝及び肝内胆管	384	483	144	318	168	366
	肺 *	1,489	1,491	417	951	536	1,081
	前立腺	1,525	1,425	503	1,286	634	1,081
	甲状腺	81	78	25	67	35	53
女性	全部位 *	7,543	8,340	2,320	5,574	2,647	5,430
	胃	964	1,070	283	722	325	578
	大腸(結腸・直腸) *	1,331	1,476	408	988	430	959
	肝および肝内胆管	204	283	68	174	79	180
	肺 *	615	591	185	437	215	505
	乳房 *	1,433	1,401	379	911	495	1,002
	子宮頸部 *	350	563	173	321	127	311
	甲状腺	194	271	64	162	72	155

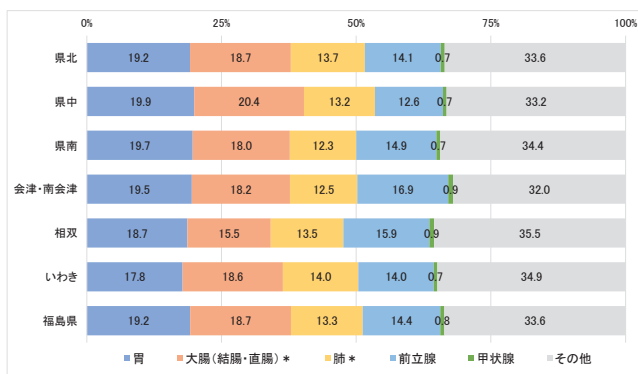
図 21. 部位別罹患割合(%) (医療圏不定を除く) [集計表[医Ⅰ・Ⅱ]表 1-A、B、[県Ⅰ・Ⅱ]表 1-A、B から作成]

\* 上皮内がんを含む

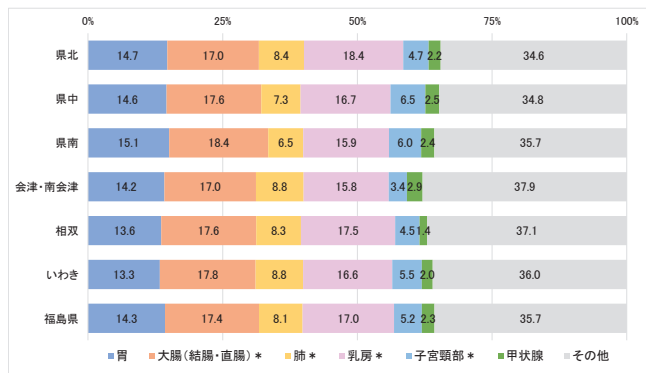
■ 2008-2010 年 : 男性



■ 2011-2015 年 : 男性



■ 2008-2010 年 : 女性



■ 2011-2015 年 : 女性

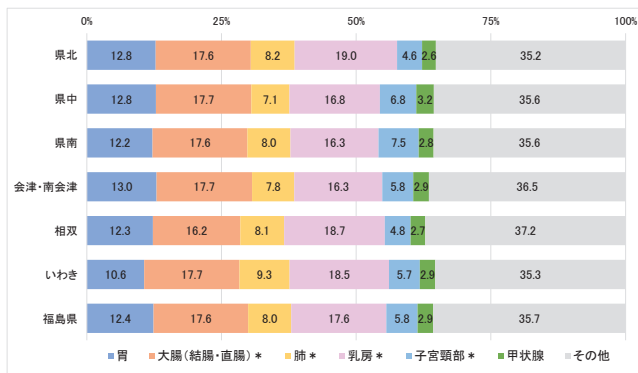


表 17. 罹患数 [集計表[医Ⅰ・Ⅱ]表 1-A、[県Ⅰ・Ⅱ]表 1-A から作成]

■2008-2010年

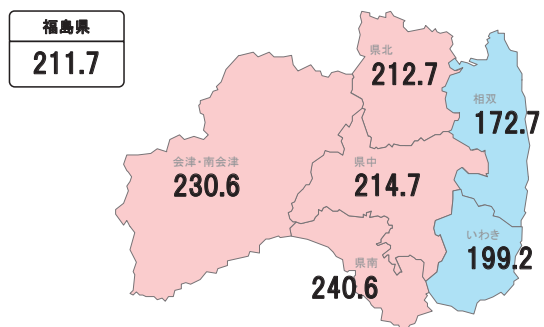
二次医療圏	男性	女性
県北	1,312	666
県中	1,319	671
県南	421	197
会津・南会津	960	415
相双	436	198
いわき	810	391
医療圏不定	1	0
福島県	5,259	2,538

■2011-2015年

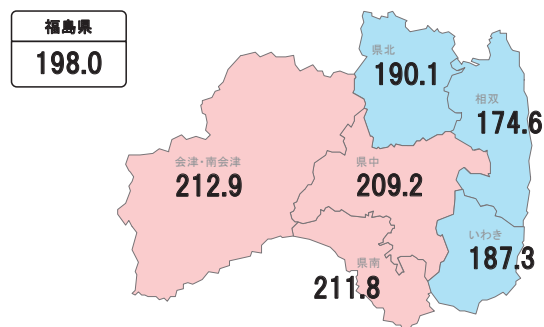
二次医療圏	男性	女性
県北	2,078	964
県中	2,255	1,070
県南	665	283
会津・南会津	1,484	722
相双	742	325
いわき	1,374	578
医療圏不定	0	1
福島県	8,598	3,943

図 22. 年齢調整罹患率 [集計表[医Ⅰ・Ⅱ]表 1-A、[県Ⅰ・Ⅱ]表 1-A から作成]

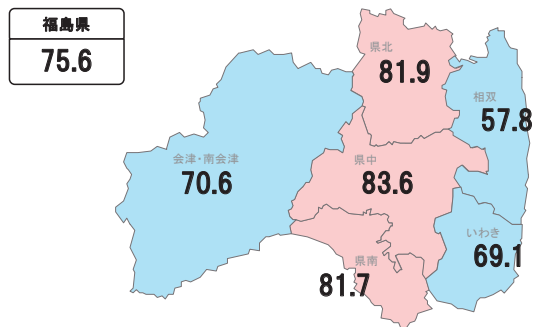
■2008-2010年：男性



■2011-2015年：男性



■2008-2010年：女性



■2011-2015年：女性

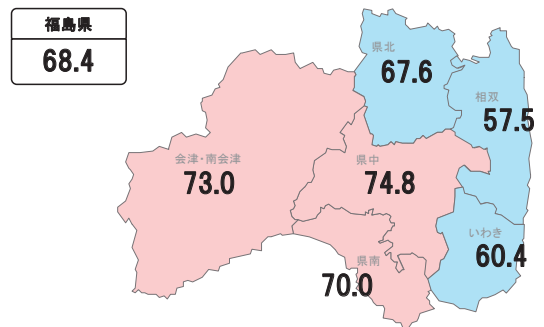
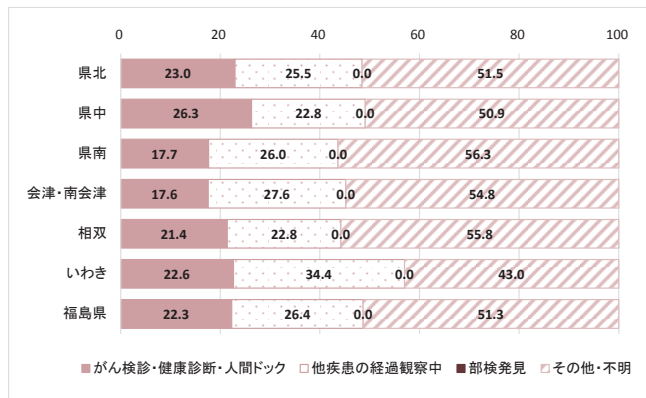




図 23. 発見経緯割合(%) (DCO、医療圏不定を除く) [集計表[医Ⅰ・Ⅱ]表 4-A、[県Ⅰ・Ⅱ]表 4-A から作成]

■2008-2010 年



■2011-2015 年

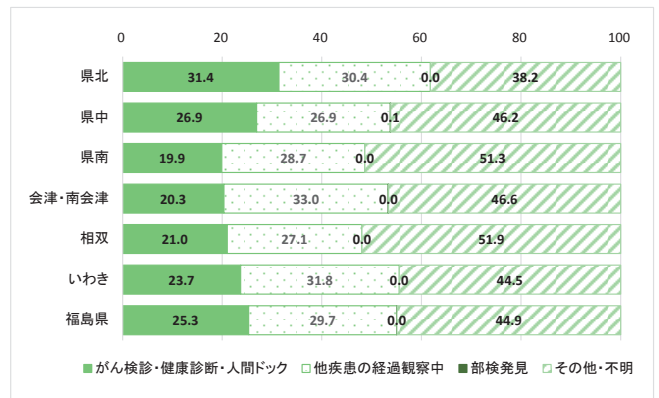
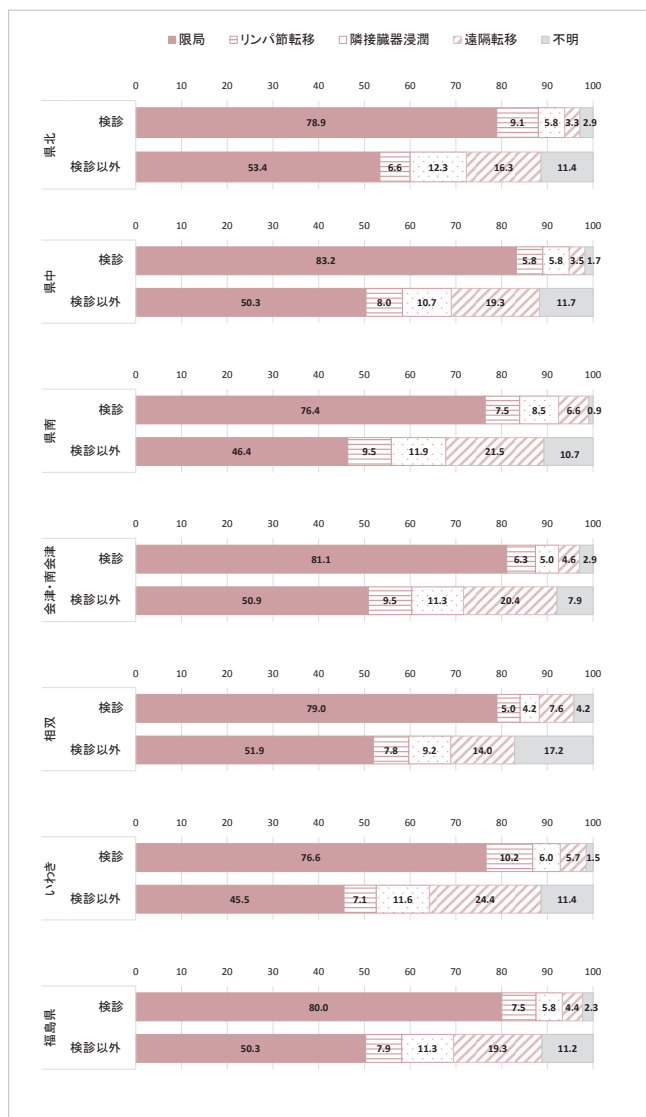
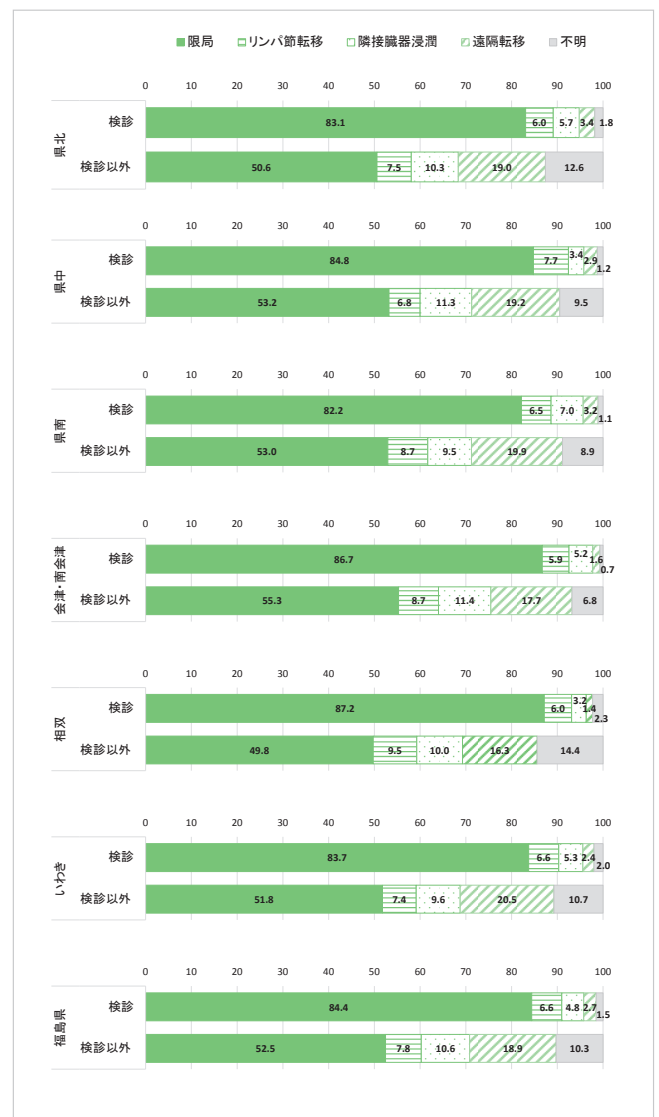


図 24. 発見経緯別進展度割合(%) (DCO、医療圏不定を除く) [集計表[医Ⅰ・Ⅱ]付表 4、[県Ⅰ・Ⅱ]付表 4 から作成]

■2008-2010 年



■2011-2015 年



# 大腸（上皮内がんを含む、粘膜がんを含む） C18-C20、D010-D012

表 18. 罹患数 [集計表[医Ⅰ・Ⅱ]表 1-B、[県Ⅰ・Ⅱ]表 1-B から作成]

■2008-2010年

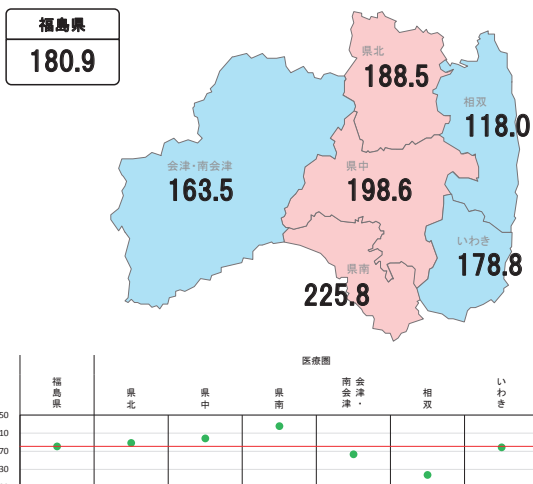
二次医療圏	男性	女性
県北	1,194	768
県中	1,266	810
県南	418	240
会津・南会津	679	498
相双	299	257
いわき	772	522
医療圏不定	0	0
福島県	4,628	3,095

■2011-2015年

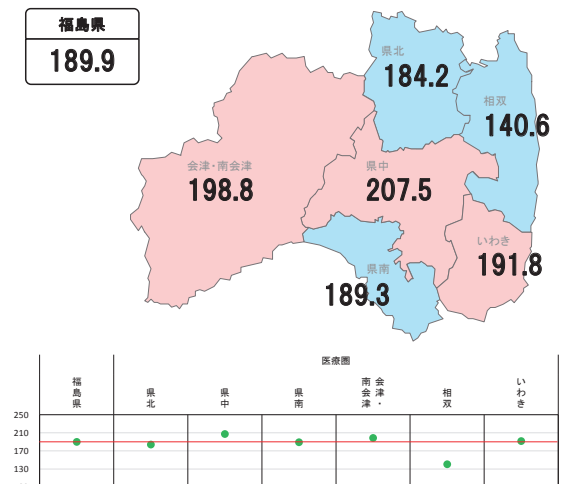
二次医療圏	男性	女性
県北	2,030	1,331
県中	2,306	1,476
県南	610	408
会津・南会津	1,388	988
相双	615	430
いわき	1,438	959
医療圏不定	1	1
福島県	8,388	5,593

図 25. 年齢調整罹患率 [集計表[医Ⅰ・Ⅱ]表 1-B、[県Ⅰ・Ⅱ]表 1-B から作成]

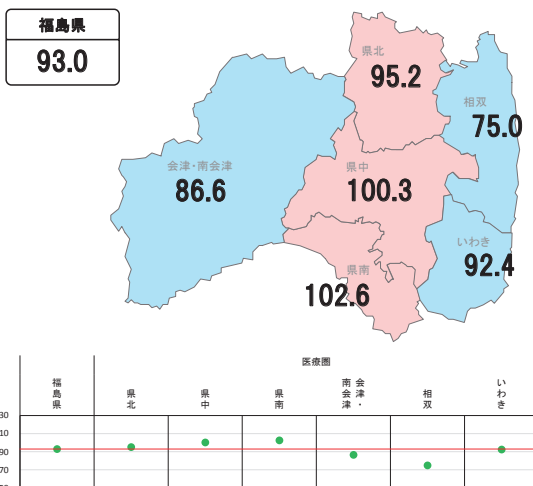
■2008-2010年：男性



■2011-2015年：男性



■2008-2010年：女性



■2011-2015年：女性

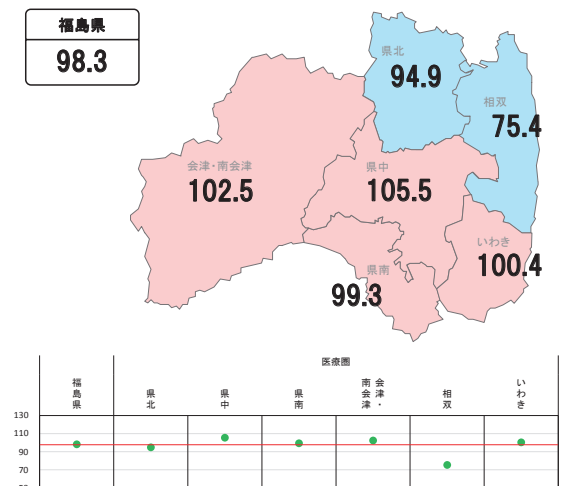
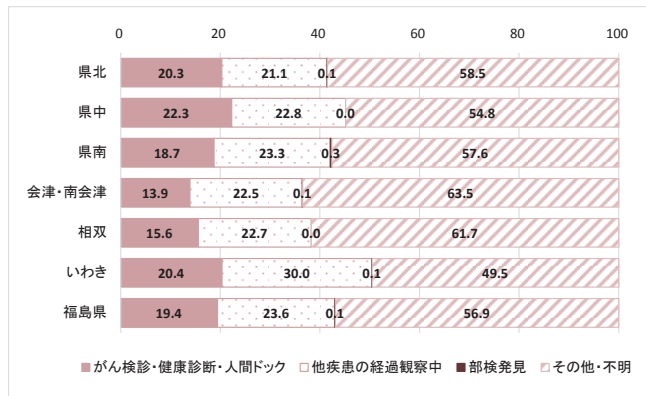


図 26. 発見経緯割合 (%) (DCO、医療圏不定を除く) [集計表[医 I・II]表 4-B、[県 I・II]表 4-B から作成]

■2008-2010 年



■2011-2015 年

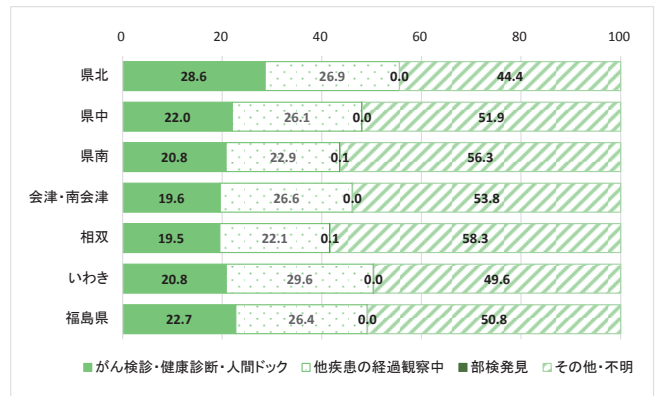
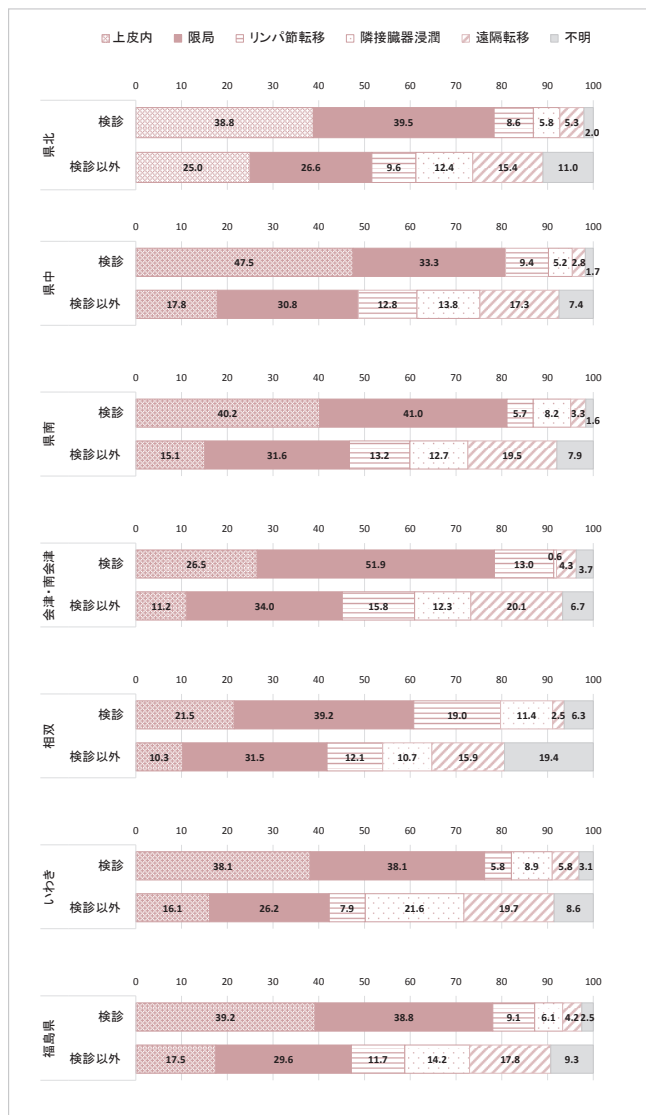
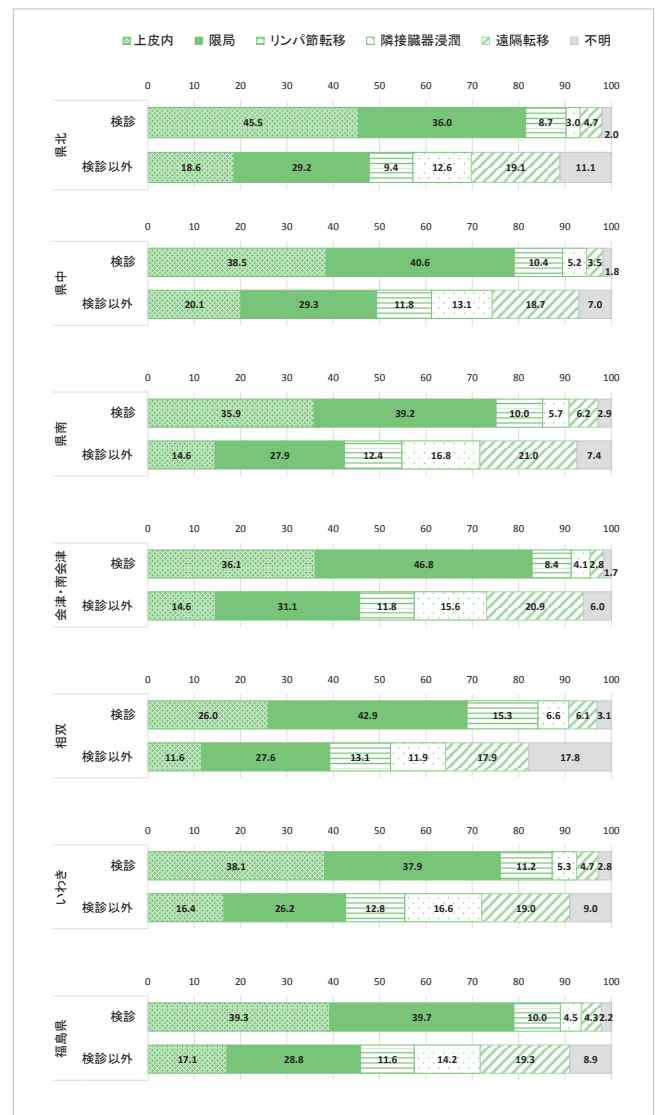


図 27. 発見経緯別進展度割合 (%) (DCO、医療圏不定を除く) [集計表[医 I・II]付表 4、[県 I・II]付表 4 から作成]

■2008-2010 年



■2011-2015 年



肺（上皮内がんを含む） C33-C34、D021-D022

表 19. 罹患数 [集計表[医Ⅰ・Ⅱ]表 1-B、[県Ⅰ・Ⅱ]表 1-B から作成]

■2008-2010 年

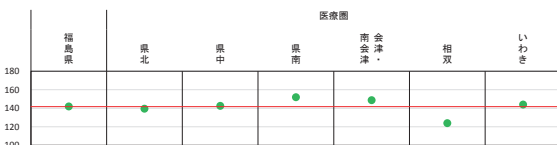
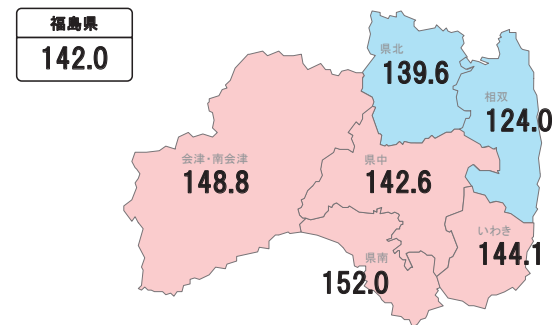
二次医療圏	男性	女性
県北	840	379
県中	836	335
県南	253	85
会津・南会津	603	259
相双	310	121
いわき	591	258
医療圏不定	0	0
福島県	3,433	1,437

■2011-2015 年

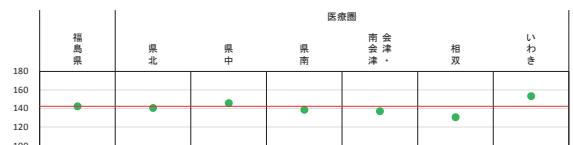
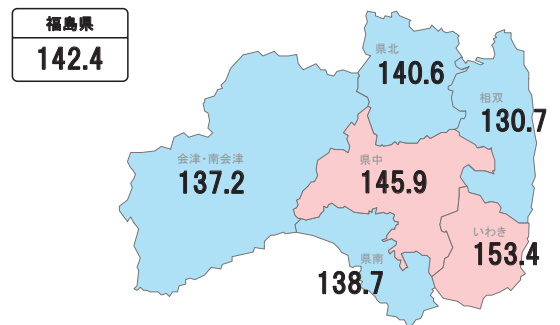
二次医療圏	男性	女性
県北	1,489	615
県中	1,491	591
県南	417	185
会津・南会津	951	437
相双	536	215
いわき	1,081	505
医療圏不定	0	0
福島県	5,965	2,548

図 28. 年齢調整罹患率 [集計表[医Ⅰ・Ⅱ]表 1-B、[県Ⅰ・Ⅱ]表 1-B から作成]

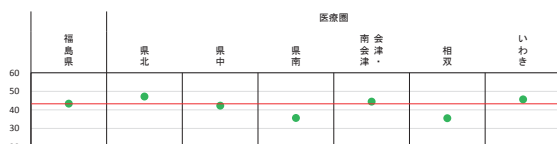
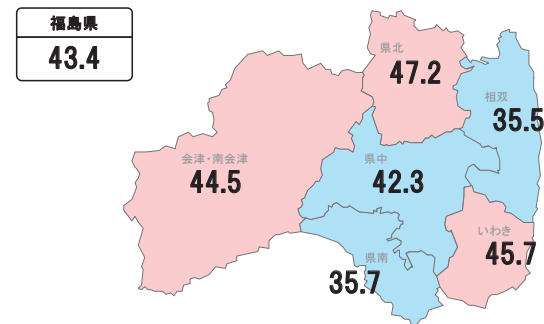
■2008-2010年：男性



■2011-2015年：男性



■2008-2010年：女性



■2011-2015年：女性

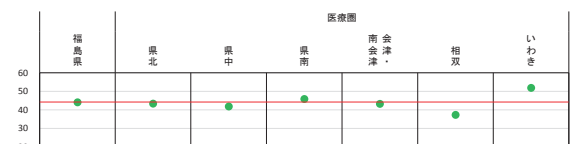
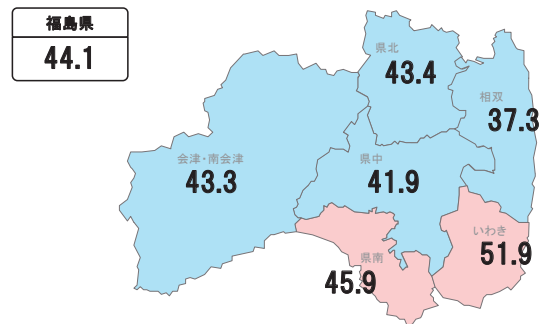
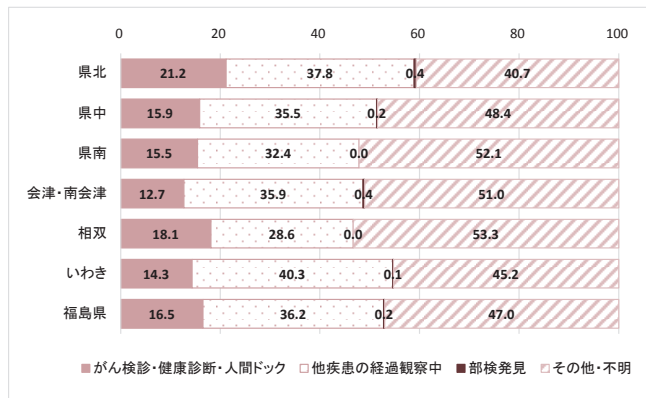


図 29. 発見経緯割合(%) (DCO、医療圏不定を除く) [集計表[医Ⅰ・Ⅱ]表 4-B、[県Ⅰ・Ⅱ]表 4-B から作成]

■2008-2010 年



■2011-2015 年

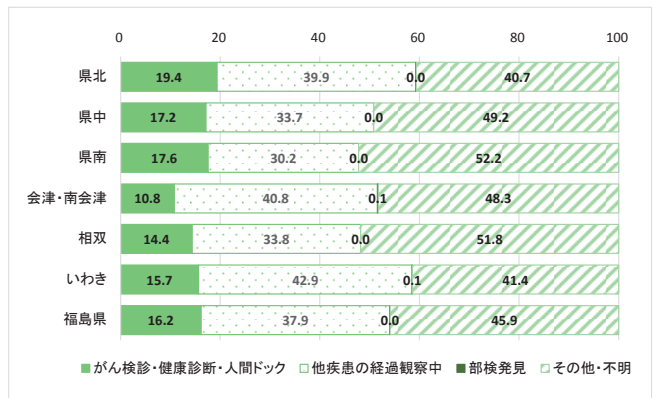
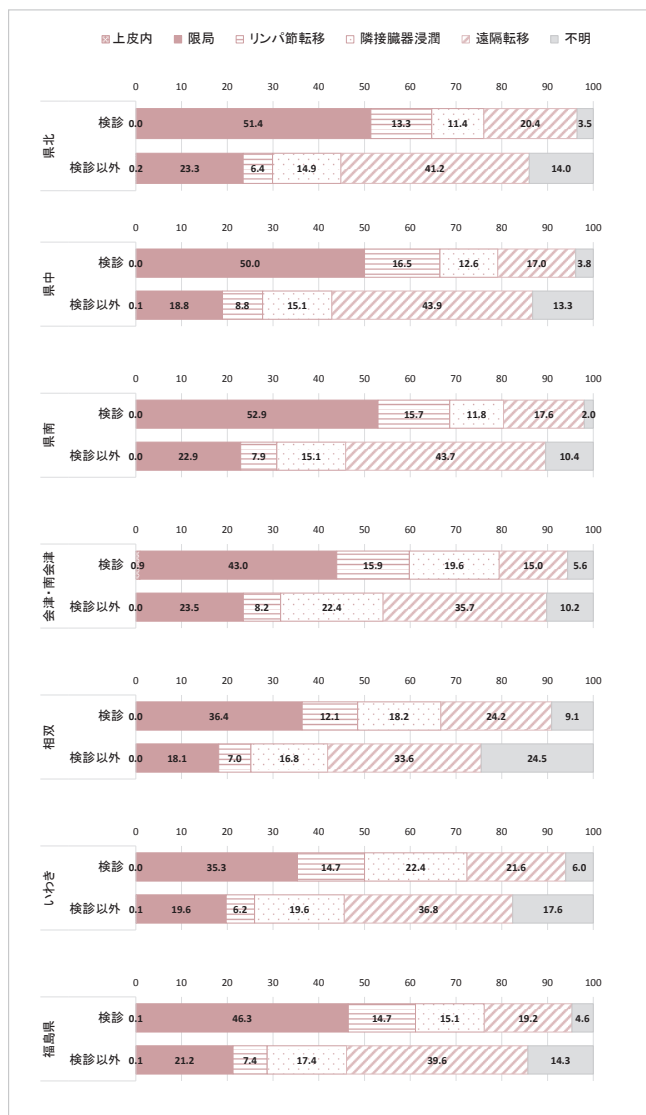
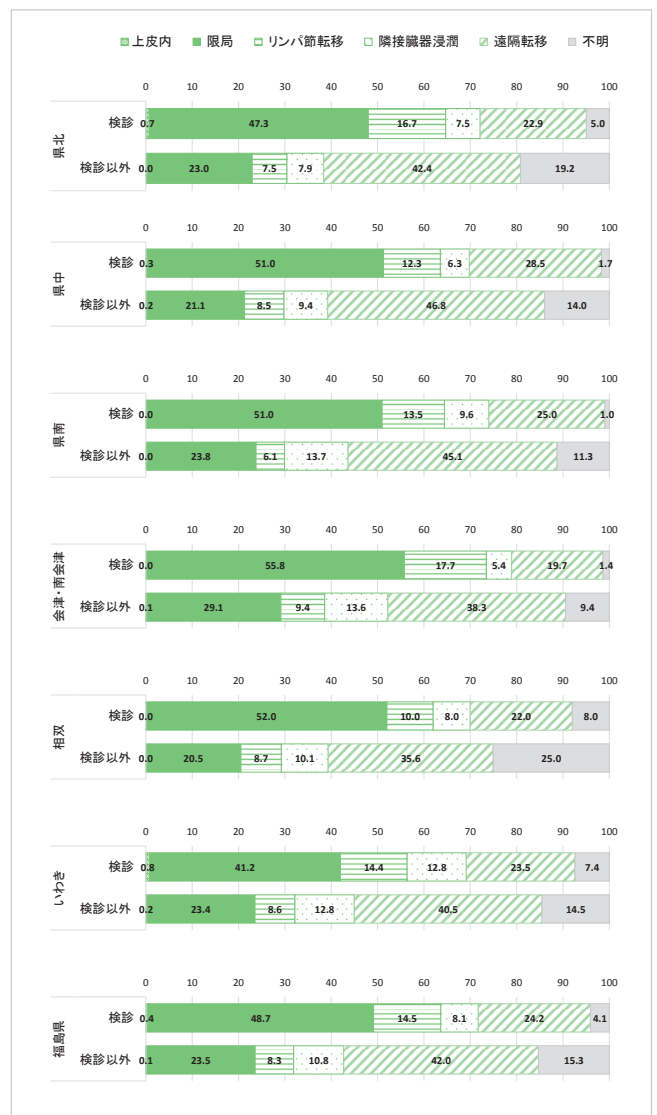


図 30. 発見経緯別進展度割合(%) (DCO、医療圏不定を除く) [集計表[医Ⅰ・Ⅱ]付表 4、[県Ⅰ・Ⅱ]付表 4 から作成]

■2008-2010 年



■2011-2015 年



乳房（上皮内がんを含む、女性のみ） C50、D05

表 20. 罹患数 [集計表[医Ⅰ・Ⅱ]表 1-B、[県Ⅰ・Ⅱ]表 1-B から作成]

■2008-2010 年

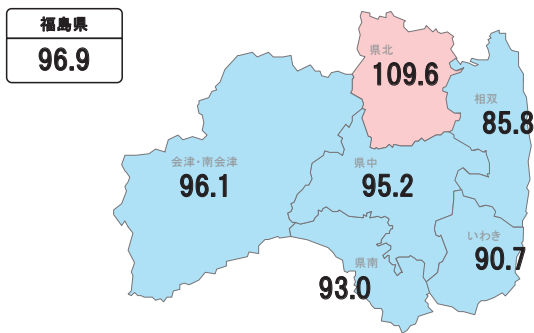
二次医療圏	女性
県北	833
県中	769
県南	208
会津・南会津	463
相双	255
いわき	486
医療圏不定	0
福島県	3,014

■2011-2015 年

二次医療圏	女性
県北	1,433
県中	1,401
県南	379
会津・南会津	911
相双	495
いわき	1,002
医療圏不定	1
福島県	5,622

図 31. 年齢調整罹患率 [集計表[医Ⅰ・Ⅱ]表 1-B、[県Ⅰ・Ⅱ]表 1-B から作成]

■2008-2010年：女性



■2011-2015年：女性

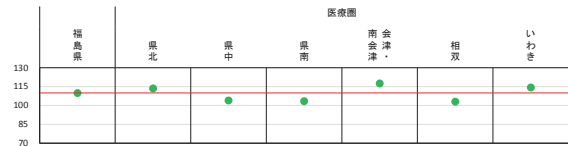
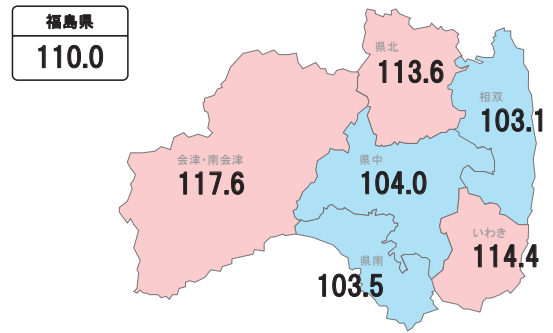
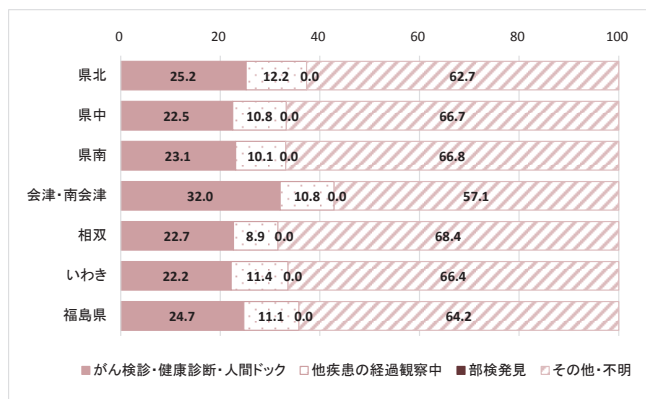


図 32. 発見経緯割合 (%) (DCO、医療圏不定を除く) [集計表[医Ⅰ・Ⅱ]表 4-B、[県Ⅰ・Ⅱ]表 4-B から作成]

■2008-2010 年



■2011-2015 年

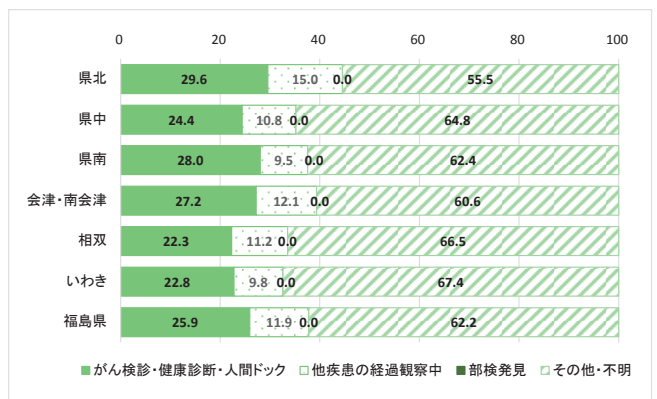
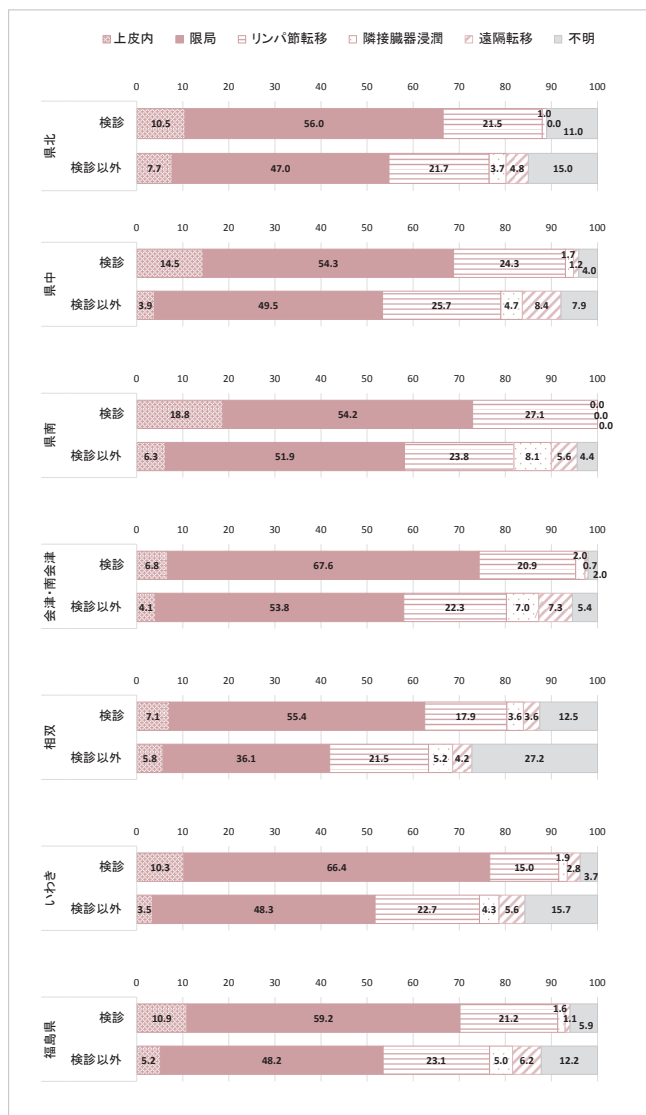
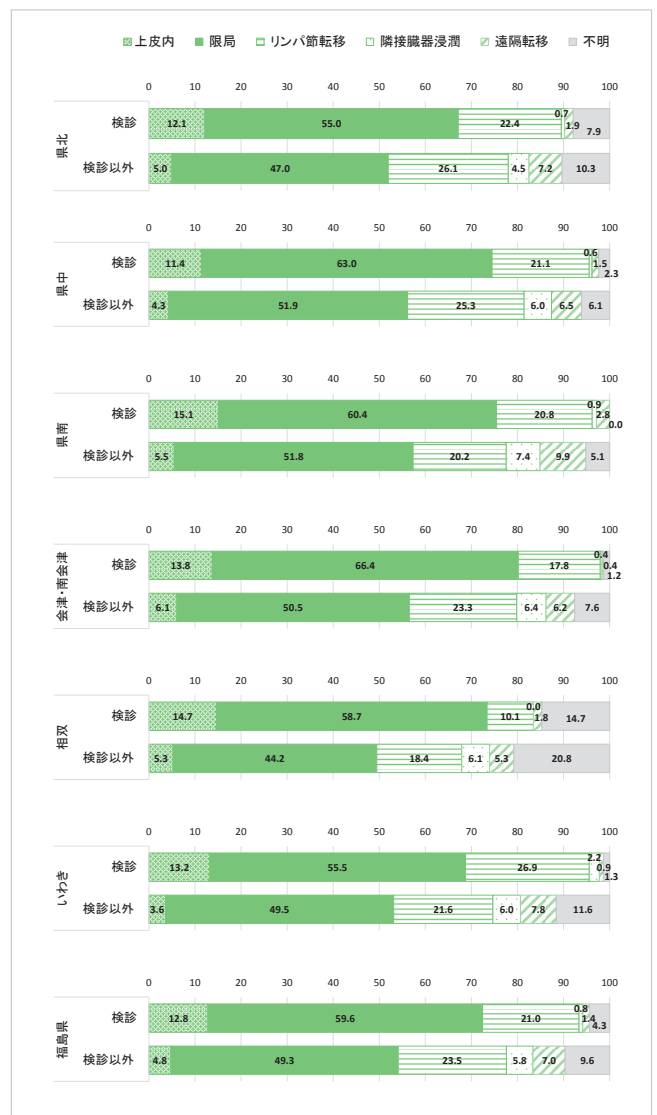


図 33. 発見経緯別進展度割合 (%) (DCO、医療圏不定を除く) [集計表[医Ⅰ・Ⅱ]付表 4、[県Ⅰ・Ⅱ]付表 4 から作成]

■2008-2010 年



■2011-2015 年



# 子宮頸部（上皮内がんを含む） C53、D06

表 21. 罹患数 [集計表[医Ⅰ・Ⅱ]表 1-B、[県Ⅰ・Ⅱ]表 1-B から作成]

■2008-2010年

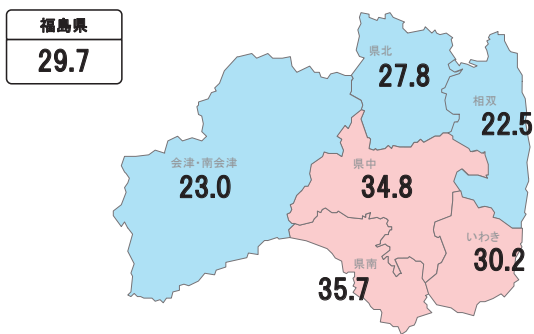
二次医療圏	女性
県北	214
県中	298
県南	78
会津・南会津	99
相双	66
いわき	161
医療圏不定	0
福島県	916

■2011-2015年

二次医療圏	女性
県北	350
県中	563
県南	173
会津・南会津	321
相双	127
いわき	311
医療圏不定	0
福島県	1,845

図 34. 年齢調整罹患率 [集計表[医Ⅰ・Ⅱ]表 1-B、[県Ⅰ・Ⅱ]表 1-B から作成]

■2008-2010年：女性



■2011-2015年：女性

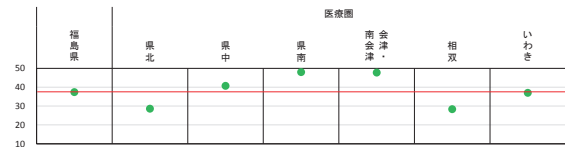
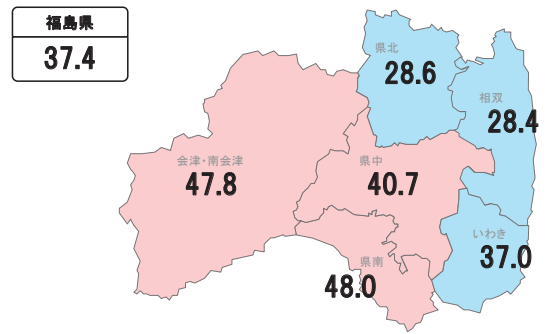
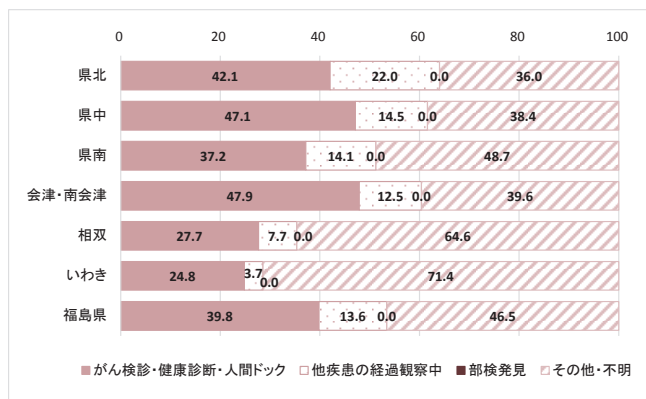




図 35. 発見経緯割合(%) (DCO、医療圏不定を除く) [集計表[医Ⅰ・Ⅱ]表 4-B、[県Ⅰ・Ⅱ]表 4-B から作成]

■2008-2010年



■2011-2015年

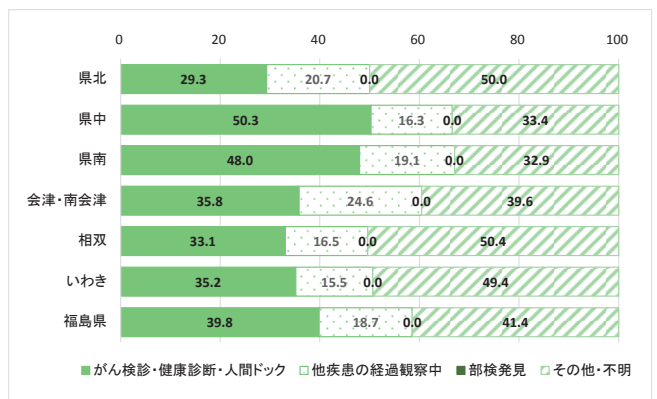
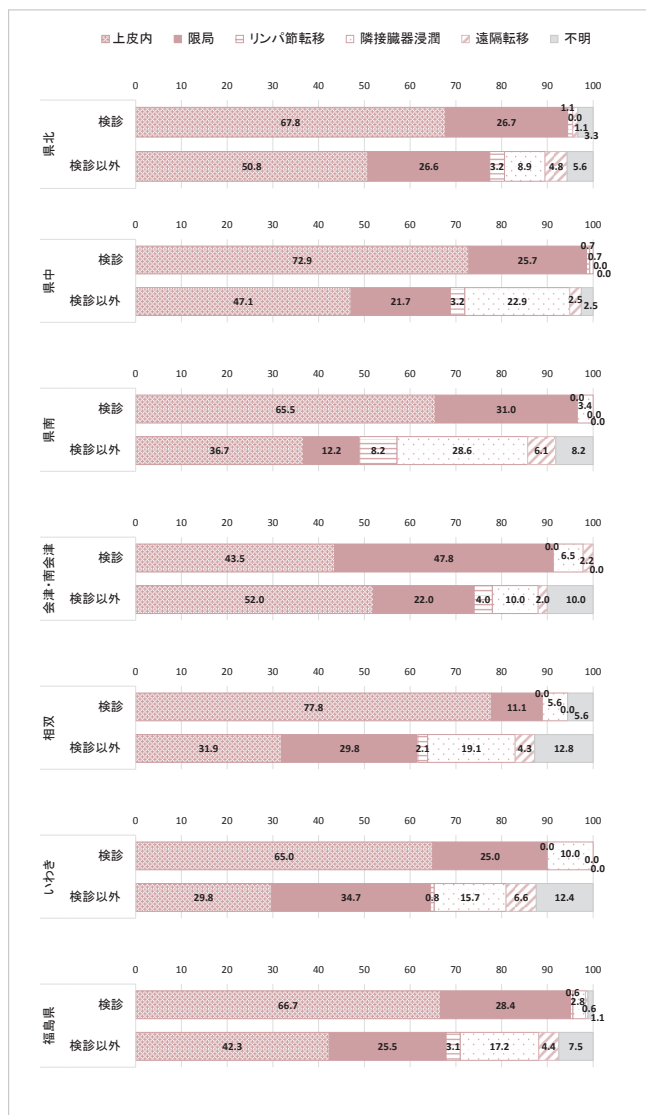
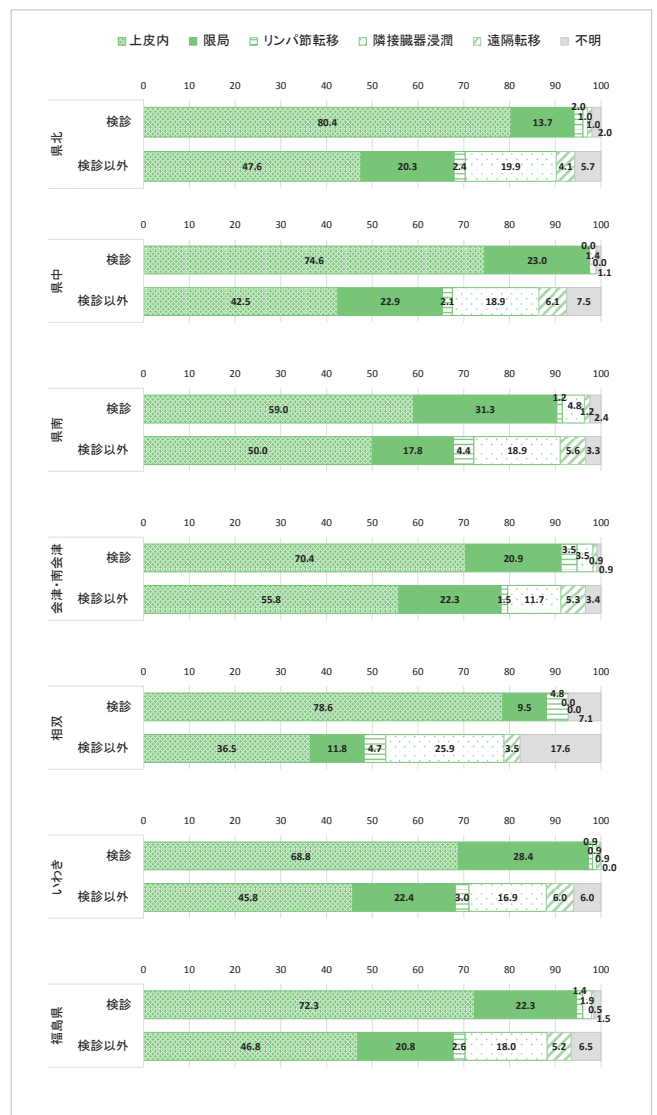


図 36. 発見経緯別進展度割合(%) (DCO、医療圏不定を除く) [集計表[医Ⅰ・Ⅱ]付表 4、[県Ⅰ・Ⅱ]付表 4 から作成]

■2008-2010年



■2011-2015年



# 前立腺 C61

表 22. 罹患数 [集計表[医Ⅰ・Ⅱ]表 1-A、[県Ⅰ・Ⅱ]表 1-A から作成]

■2008-2010 年

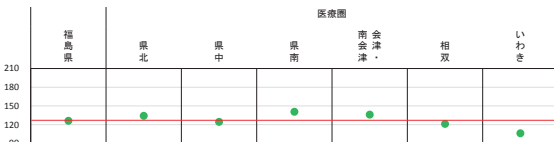
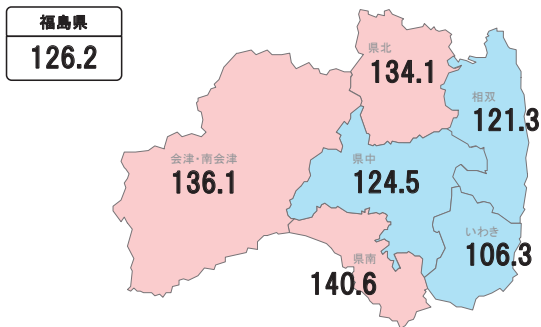
二次医療圏	男性
県北	840
県中	717
県南	243
会津・南会津	551
相双	303
いわき	425
医療圏不定	0
福島県	3,079

■2011-2015 年

二次医療圏	男性
県北	1,525
県中	1,425
県南	503
会津・南会津	1,286
相双	634
いわき	1,081
医療圏不定	2
福島県	6,456

図 37. 年齢調整罹患率 [集計表[医Ⅰ・Ⅱ]表 1-A、[県Ⅰ・Ⅱ]表 1-A から作成]

■2008-2010年：男性



■2011-2015年：男性

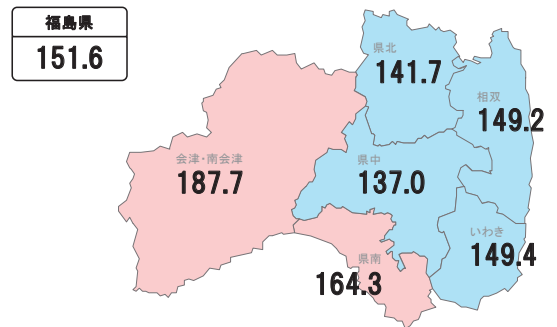
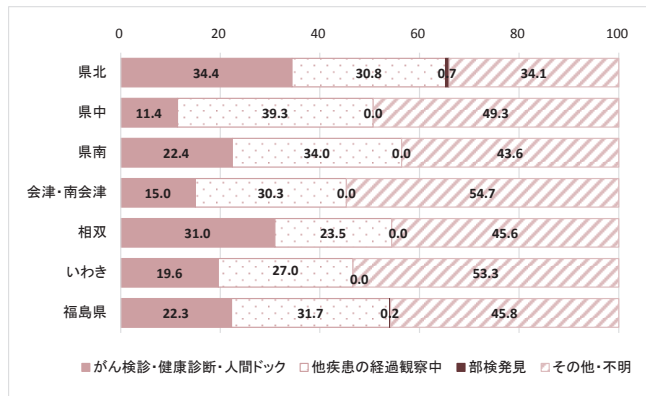


図 38. 発見経緯割合(%) (DCO、医療圏不定を除く) [集計表[医Ⅰ・Ⅱ]表 4-A、[県Ⅰ・Ⅱ]表 4-A から作成]

■2008-2010 年



■2011-2015 年

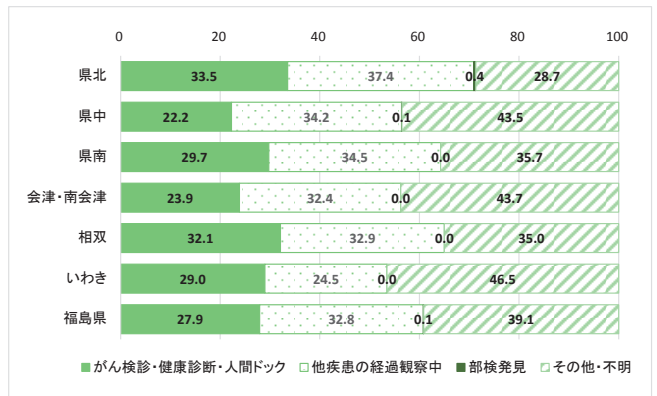
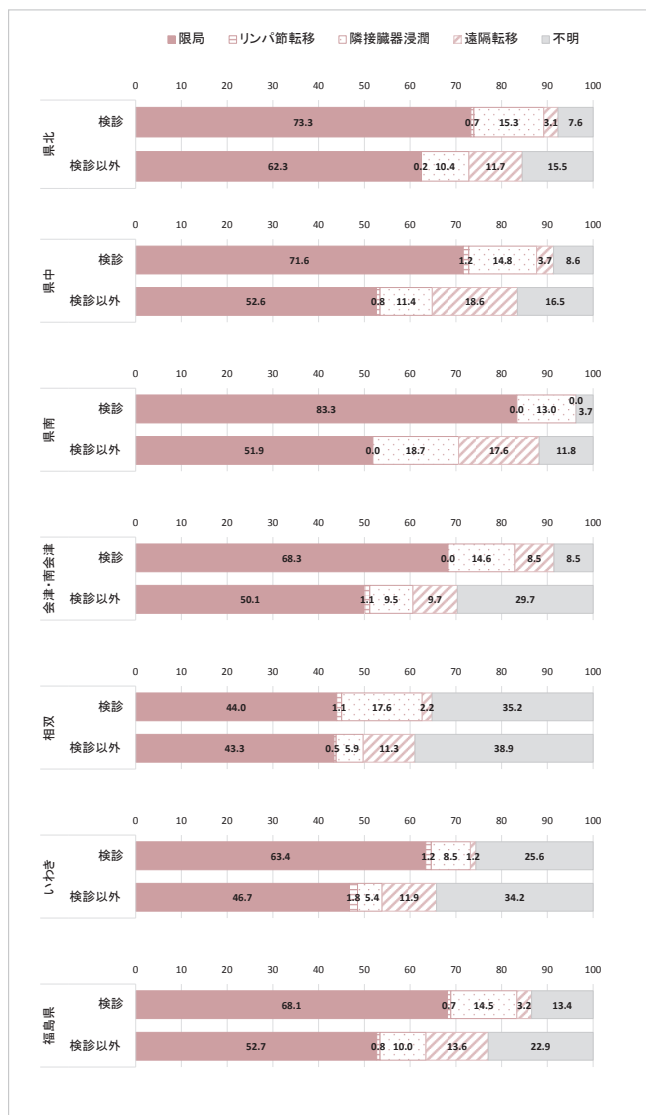
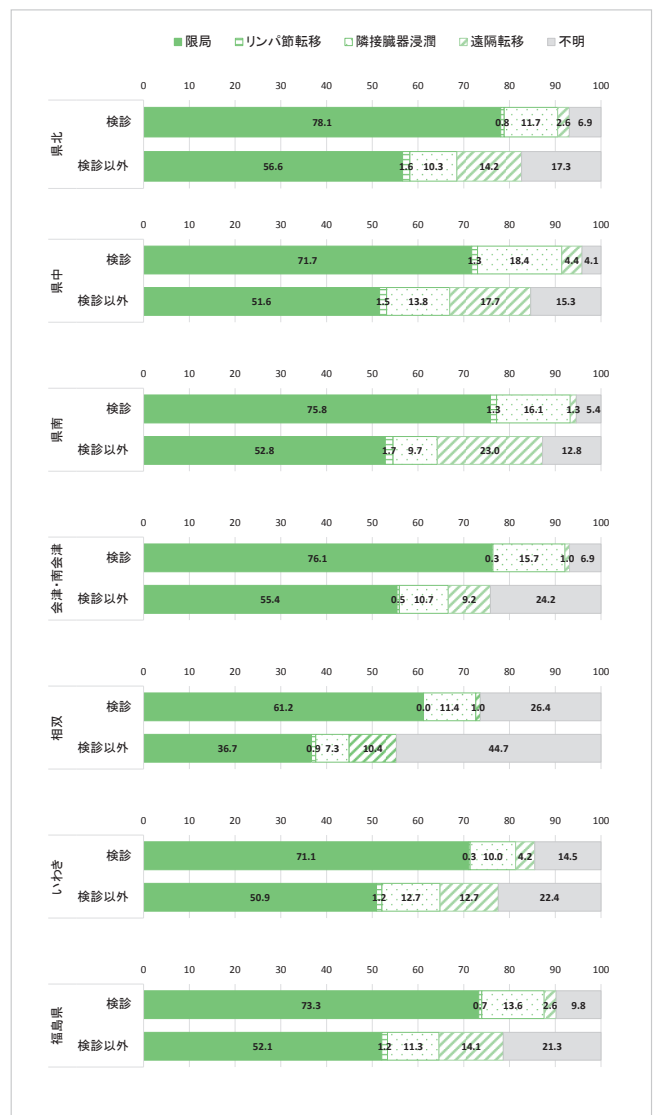


図 39. 発見経緯別進展度割合(%) (DCO、医療圏不定を除く) [集計表[医Ⅰ・Ⅱ]付表 4、[県Ⅰ・Ⅱ]付表 4 から作成]

■2008-2010 年



■2011-2015 年



# 甲状腺 C73

表 23. 罹患数 [集計表[医Ⅰ・Ⅱ]表 1-A、[県Ⅰ・Ⅱ]表 1-A から作成]

■2008-2010年

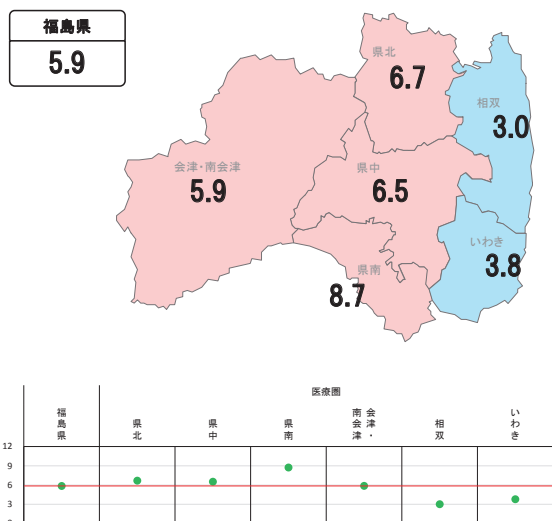
二次医療圏	男性	女性
県北	43	100
県中	46	117
県南	18	32
会津・南会津	26	85
相双	7	20
いわき	18	59
医療圏不定	0	0
福島県	158	413

■2011-2015年

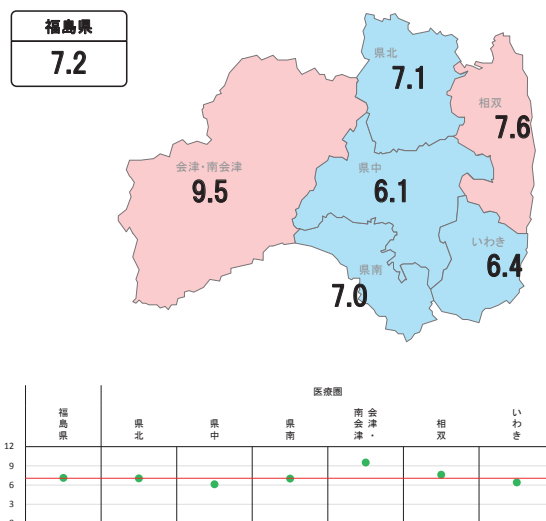
二次医療圏	男性	女性
県北	81	194
県中	78	271
県南	25	64
会津・南会津	67	162
相双	35	72
いわき	53	155
医療圏不定	0	0
福島県	339	918

図 40. 年齢調整罹患率 [集計表[医Ⅰ・Ⅱ]表 1-A、[県Ⅰ・Ⅱ]表 1-A から作成]

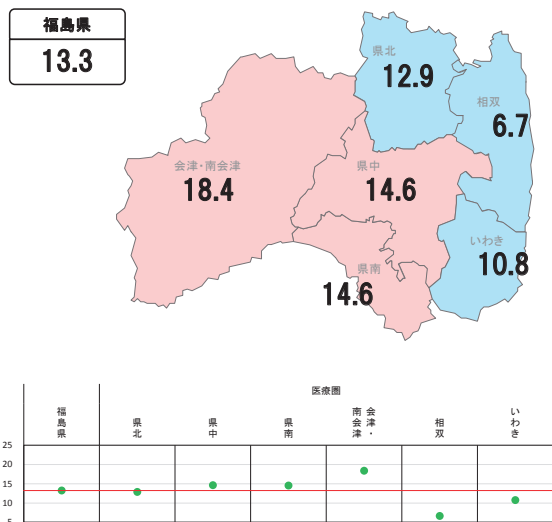
■2008-2010年：男性



■2011-2015年：男性



■2008-2010年：女性



■2011-2015年：女性

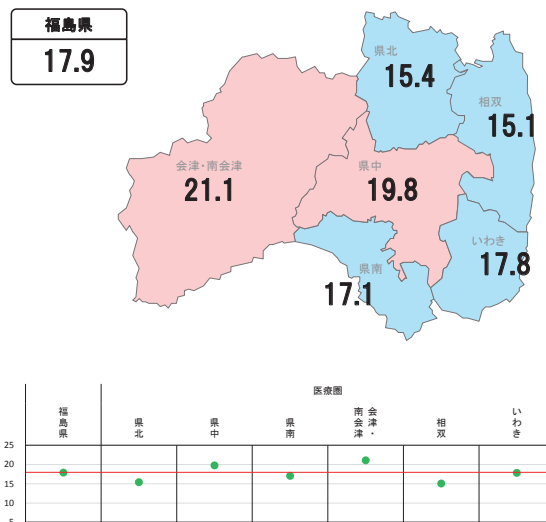
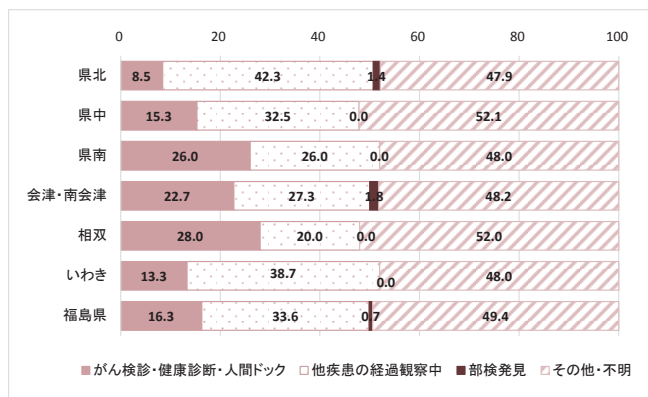


図 41. 発見経緯割合(%) (DCO、医療圏不定を除く) [集計表[医Ⅰ・Ⅱ]表 4-A、[県Ⅰ・Ⅱ]表 4-A から作成]

■2008-2010 年



■2011-2015 年

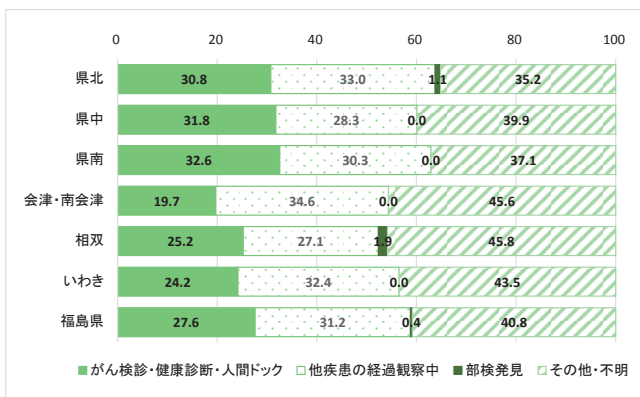
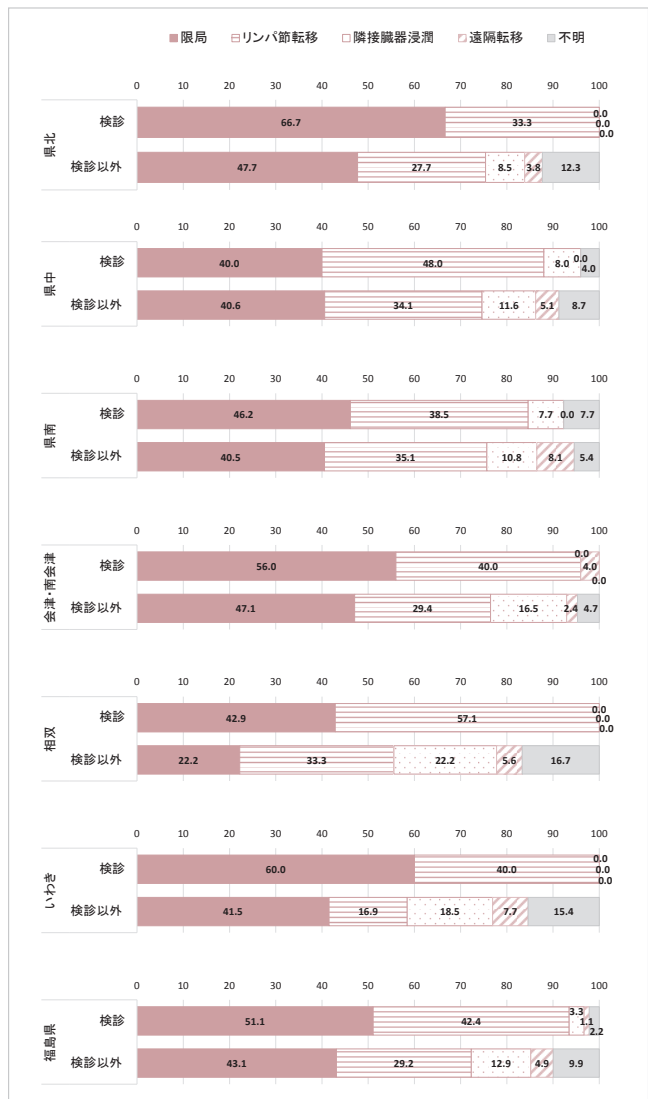


図 42. 発見経緯別進展度割合(%) (DCO、医療圏不定を除く) [集計表[医Ⅰ・Ⅱ]付表 4、[県Ⅰ・Ⅱ]付表 4 から作成]

■2008-2010 年



■2011-2015 年



患者の診断時住所と、初診医療機関の所在地との関係を二次医療圏別に示した。

県北、県中、会津・南会津、いわきでは、8割以上が居住圏域内の医療機関を受診していた。県南も6割を超えるが、約3割は県中の医療機関を受診していた。相双では約5割に留まり、県北、いわきの医療機関を受診していた。

なお、がん登録の制度上、当該がんに関する届出情報の中で、最も古い診断年月日の情報を届け出た医療機関を初診病院としている。加えて、地域がん登録(2015年まで)は、県外医療機関への受診歴は把握できない。また、全国がん登録であれば、すべての病院から届出があり、診断施設、治療施設も登録されるため初診病院が把握できるが、地域がん登録は任意のため、そもそも治療開始後であったり、死亡診断書を作成した医療機関からの届出も含まれているため、必ずしも、当該がんに関して患者が初めて受診した病院等ではないことに注意が必要である。

表 24 . 初診医療機関の所在地 (医療圏不定を除く、DCOを除く)

■2008-2010年

■2011-2015年

患者居住地	初診医療機関の所在地						患者居住地	初診医療機関の所在地					
	県北	県中	県南	会津・南会津	相双	いわき		県北	県中	県南	会津・南会津	相双	いわき
県北	92.4%	7.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	県北	92.3%	7.5%	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%
県中	1.9%	96.1%	1.5%	0.1%	0.0%	0.2%	県中	2.7%	95.2%	1.9%	0.1%	0.0%	0.2%
県南	3.1%	32.5%	64.3%	0.0%	0.0%	0.0%	県南	3.4%	30.8%	65.5%	0.2%	0.0%	0.1%
会津・南会津	3.9%	6.7%	0.1%	89.2%	0.0%	0.0%	会津・南会津	2.1%	4.6%	0.1%	93.1%	0.0%	0.0%
相双	23.1%	5.1%	0.2%	0.4%	55.7%	15.4%	相双	23.8%	11.9%	1.0%	3.5%	46.8%	13.0%
いわき	1.4%	5.3%	0.1%	0.0%	0.0%	93.3%	いわき	1.1%	4.0%	0.1%	0.0%	0.0%	94.8%
福島県	27.3%	32.4%	5.4%	15.4%	3.6%	15.8%	福島県	26.0%	31.6%	5.5%	16.7%	3.3%	16.9%



## 2 保健所別



- ◎ 都道府県がん診療連携拠点病院
- 福島県がん診療連携拠点・推進病院

[2008-2010年と2011-2015年を比較]

- 部位別罹患割合  
男性は全保健所で前立腺が増加。女性は乳房、子宮頸部、甲状腺の割合が増加。
- 年齢調整罹患率
  - ・胃: 男性は県中、相双、女性は会津、南会津を除き減少。
  - ・大腸: 男性は会津、県北、相双、女性は南会津の増加割合が高い。
  - ・肺: 男性は県南、会津、南会津を除き増加。女性は県南の増加割合が高い。
  - ・乳房: 県北、南会津を除き増加。
  - ・子宮頸部: 県北を除き増加。会津、南会津の増加割合が高い。
  - ・前立腺: 全保健所で増加。会津、いわき市の増加割合が高い。
  - ・甲状腺: 男性は福島市、県中、県南を除き増加。女性は全保健所で増加し、相双の増加割合が高い。

表 25. 保健所管内の人口年次推移 (人) [集計表[参考③]から作成]

保健所	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年
福島市保健所	293,222	292,684	292,301	291,459	285,409	284,496	285,146	284,948
県北保健所	212,653	210,987	209,026	207,183	203,087	200,906	199,569	197,792
郡山市保健所	334,404	334,493	334,189	333,694	325,296	324,905	326,075	326,808
県中保健所	221,587	220,051	218,358	216,193	213,018	211,594	210,595	208,644
県南保健所	152,869	152,030	151,234	150,352	148,459	148,193	147,964	147,239
会津保健所	272,751	269,938	267,120	264,489	261,678	259,497	258,294	255,384
南会津保健所	32,203	31,647	31,124	30,613	30,076	29,573	29,336	28,737
相双保健所	201,502	200,183	199,093	196,493	186,703	184,570	183,629	182,032
いわき市保健所	354,364	351,756	349,181	345,670	338,139	336,525	335,488	333,802
福島県	2,075,555	2,063,769	2,051,626	2,036,146	1,991,865	1,980,259	1,976,096	1,965,386

表 26. 保健所別、登録精度

■ 2008-2010年

医療圏	罹患数 (C00-C96)	死亡数 (C00-C97)	M/I比	DCN(%)	DCO(%)
福島市保健所	5,618	2,381	0.42	11.7	0.9
県北保健所	4,234	1,879	0.43	13.1	0.8
郡山市保健所	5,846	2,493	0.49	6.2	1.1
県中保健所	4,209	1,892	0.44	11.0	1.2
県南保健所	3,000	1,312	0.45	8.0	2.3
会津保健所	6,017	2,896	0.44	8.6	1.3
南会津保健所	856	381	0.48	6.5	2.1
相双保健所	3,366	1,764	0.45	18.9	11.3
いわき市保健所	6,482	3,174	0.52	10.3	3.4
保健所不定	2	0	0.00	0.0	0.0
福島県	39,630	18,172	0.46	10.5	2.4

■ 2011-2015年

医療圏	罹患数 (C00-C96)	死亡数 (C00-C97)	M/I比	DCN(%)*	DCO(%)
福島市保健所	9,598	4,128	0.43	6.1	1.3
県北保健所	7,104	3,318	0.42	7.0	1.1
郡山市保健所	10,518	4,385	0.45	3.4	1.0
県中保健所	7,409	3,333	0.47	6.0	1.3
県南保健所	5,245	2,157	0.45	5.4	1.5
会津保健所	10,764	4,673	0.41	4.3	1.2
南会津保健所	1,385	591	0.43	3.2	1.2
相双保健所	6,205	2,906	0.43	9.6	3.9
いわき市保健所	12,104	5,482	0.47	4.6	1.9
保健所不定	10	0	0.00	0.0	0.0
福島県	70,342	30,973	0.44	5.4	1.5

※算出方法の切り替えにより、診断年 2013-2015年の DCN は参考値。

- 相双は、震災による医療機関の閉鎖・休止等により遡り調査そのものが行えなかったなどの理由により、他医療圏よりも DCO 割合が高い。



表 27. 部位別罹患数 [集計表[保 I・II]表 1-A、B から作成]

\* 上皮内がんを含む

■2008-2010 年

性別	部位	保健所								
		福島市	県北	郡山市	県中	県南	会津	南会津	相双	いわき市
男性	全部位*	3,571	2,694	3,710	2,685	1,943	3,704	568	2,092	3,988
	胃	716	596	764	555	421	834	126	436	810
	大腸(結腸・直腸)*	743	451	766	500	418	598	81	299	772
	肝及び肝内胆管	153	91	162	148	90	174	26	84	245
	肺*	465	375	464	372	253	524	79	310	591
	前立腺	425	415	412	305	243	455	96	303	425
	甲状腺	30	13	23	23	18	25	1	7	18
女性	全部位*	2,611	1,905	2,756	1,851	1,307	2,595	333	1,457	2,936
	胃	375	291	385	286	197	371	44	198	391
	大腸(結腸・直腸)*	461	307	487	323	240	448	50	257	522
	肝および肝内胆管	69	46	93	97	53	88	8	54	144
	肺*	224	155	198	137	85	221	38	121	258
	乳房*	494	339	478	291	208	413	50	255	486
	子宮頸部*	125	89	205	93	78	90	9	66	161
甲状腺	63	37	58	59	32	76	9	20	59	

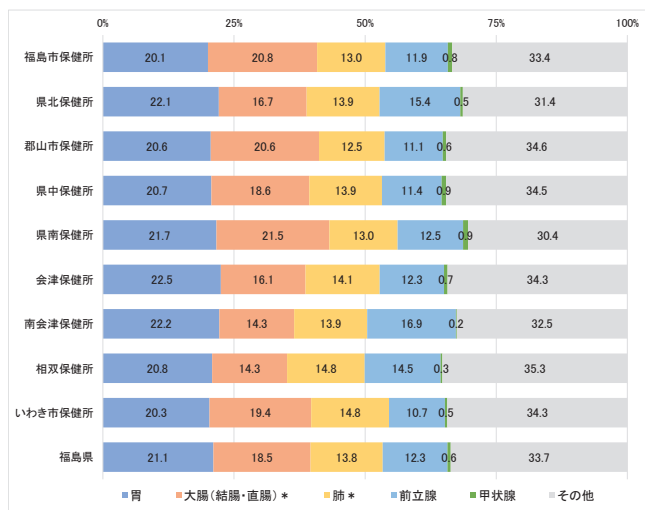
■2011-2015 年

性別	部位	医療圏								
		福島市	県北	郡山市	県中	県南	会津	南会津	相双	いわき市
男性	全部位*	6,065	4,770	6,615	4,704	3,382	6,706	915	3,977	7,733
	胃	1,224	854	1,232	1,023	665	1,311	173	742	1,374
	大腸(結腸・直腸)*	1,143	887	1,407	899	610	1,276	112	615	1,438
	肝及び肝内胆管	223	161	251	232	144	284	34	168	366
	肺*	829	660	859	632	417	819	132	536	1,081
	前立腺	747	778	839	586	503	1,091	195	634	1,081
	甲状腺	46	35	49	29	25	62	5	35	53
女性	全部位*	4,518	3,025	5,026	3,314	2,320	5,023	551	2,647	5,430
	胃	546	418	608	462	283	646	76	325	578
	大腸(結腸・直腸)*	787	544	920	556	408	875	113	430	959
	肝および肝内胆管	128	76	153	130	68	155	19	79	180
	肺*	392	223	342	249	185	399	38	215	505
	乳房*	911	522	882	519	379	833	78	495	1,002
	子宮頸部*	230	120	369	194	173	294	27	127	311
甲状腺	105	89	152	119	64	145	17	72	155	

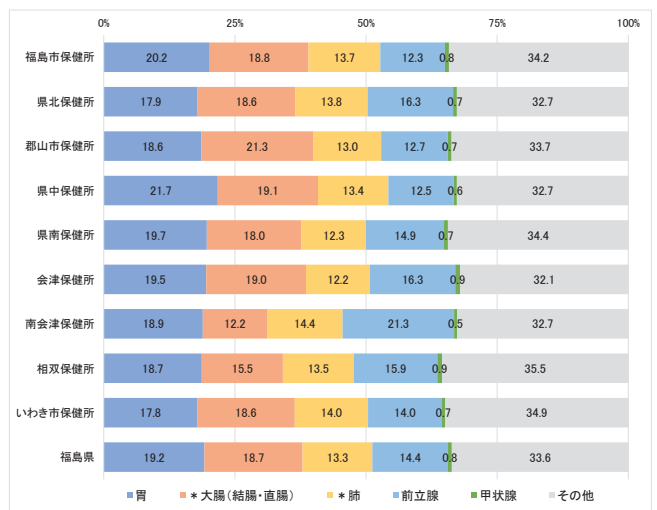
図 43. 部位別罹患割合(%) (保健所不定を除く) [集計表[保 I・II]表 1-A、B、[県 I・II]表 1-A、B から作成]

\* 上皮内がんを含む

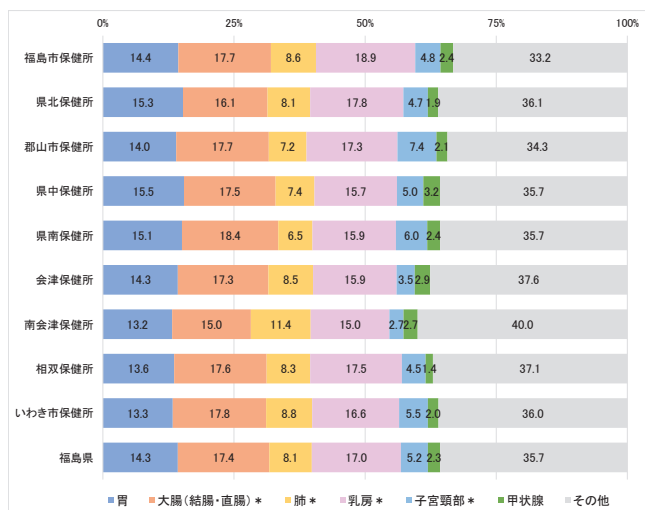
■2008-2010 年：男性



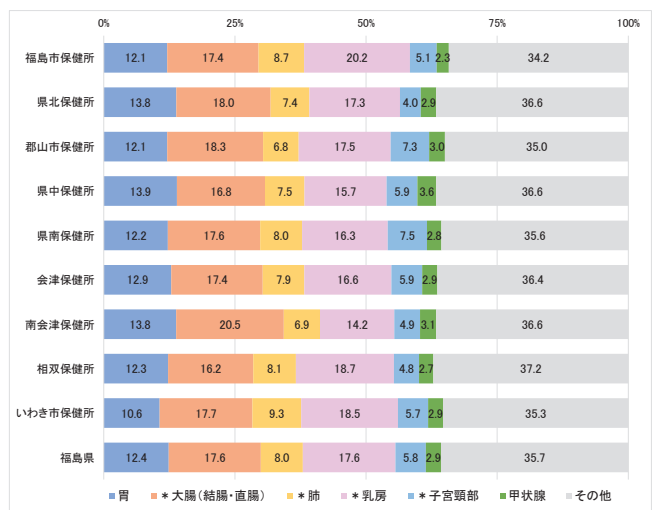
■2011-2015 年：男性



■2008-2010 年：女性



■2011-2015 年：女性



# 胃 C16

表 28. 罹患者数 [集計表[保 I・II]表 1-A、[県 I・II]表 1-A から作成]

■2008-2010

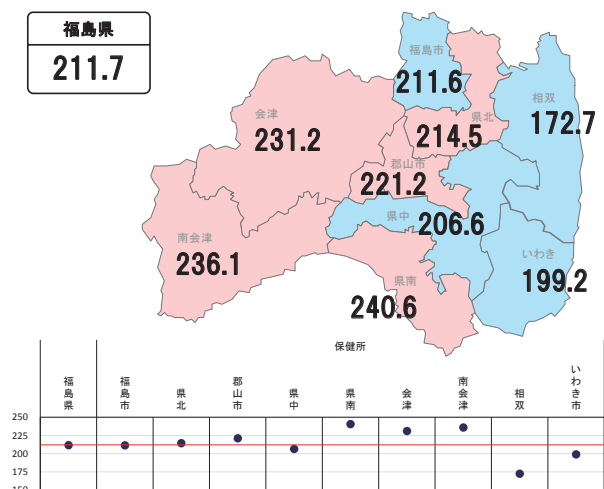
保健所	男性	女性
福島市保健所	716	375
県北保健所	596	291
郡山市保健所	764	385
県中保健所	555	286
県南保健所	421	197
会津保健所	834	371
南会津保健所	126	44
相双保健所	436	198
いわき市保健所	810	391
保健所不定	1	0
福島県	5,259	2,538

■2011-2015 年

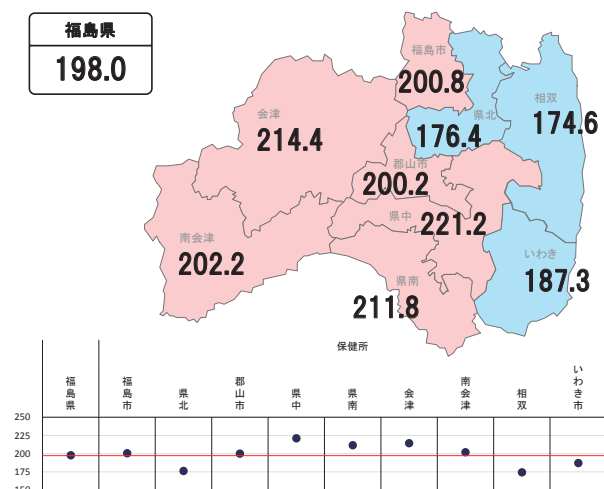
保健所	男性	女性
福島市保健所	1,224	546
県北保健所	854	418
郡山市保健所	1,232	608
県中保健所	1,023	462
県南保健所	665	283
会津保健所	1,311	646
南会津保健所	173	76
相双保健所	742	325
いわき市保健所	1,374	578
保健所不定	0	1
福島県	8,598	3,943

図 44. 年齢調整罹患率 [集計表[保 I・II]表 1-A、[県 I・II]表 1-A から作成]

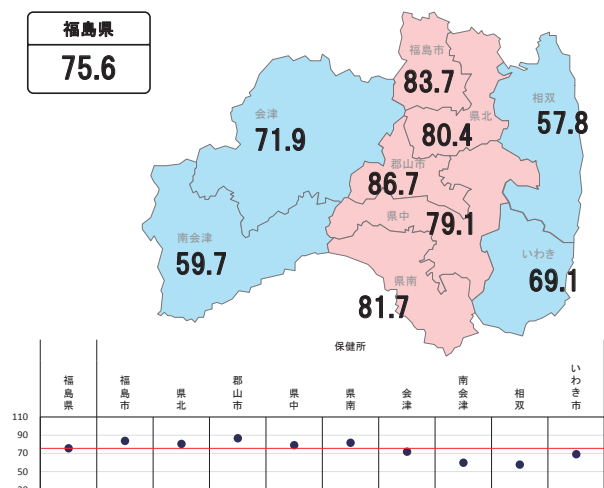
■2008-2010年：男性



■2011-2015年：男性



■2008-2010年：女性



■2011-2015年：女性

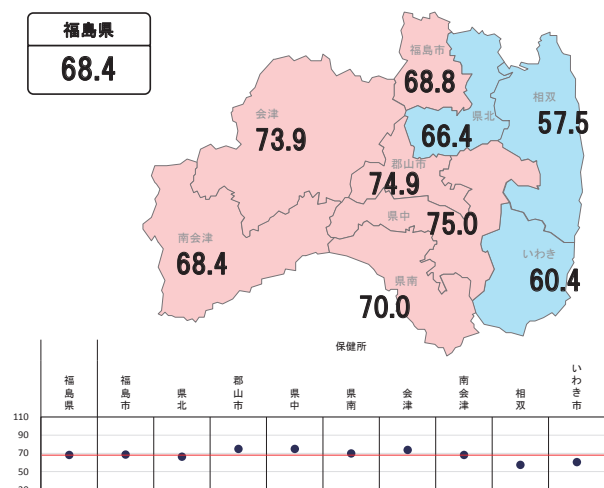
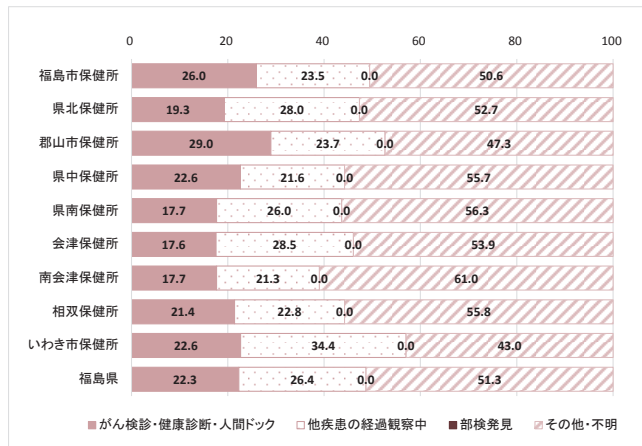


図 45. 発見経緯割合(%) (DCO、保健所不定を除く) [集計表[保 I・II]表 4-A、[県 I・II]表 4-A から作成]

■2008-2010 年



■2011-2015 年

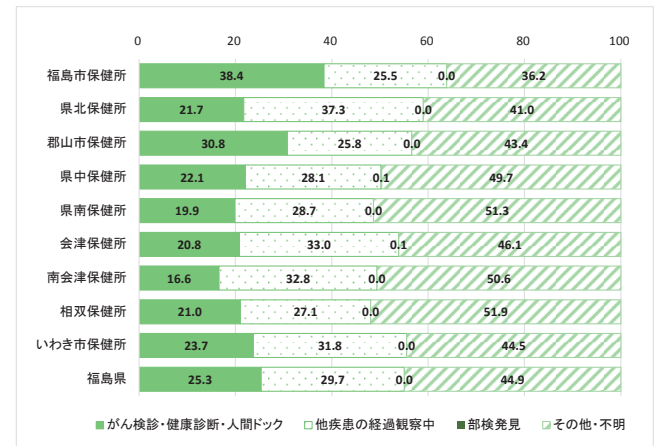
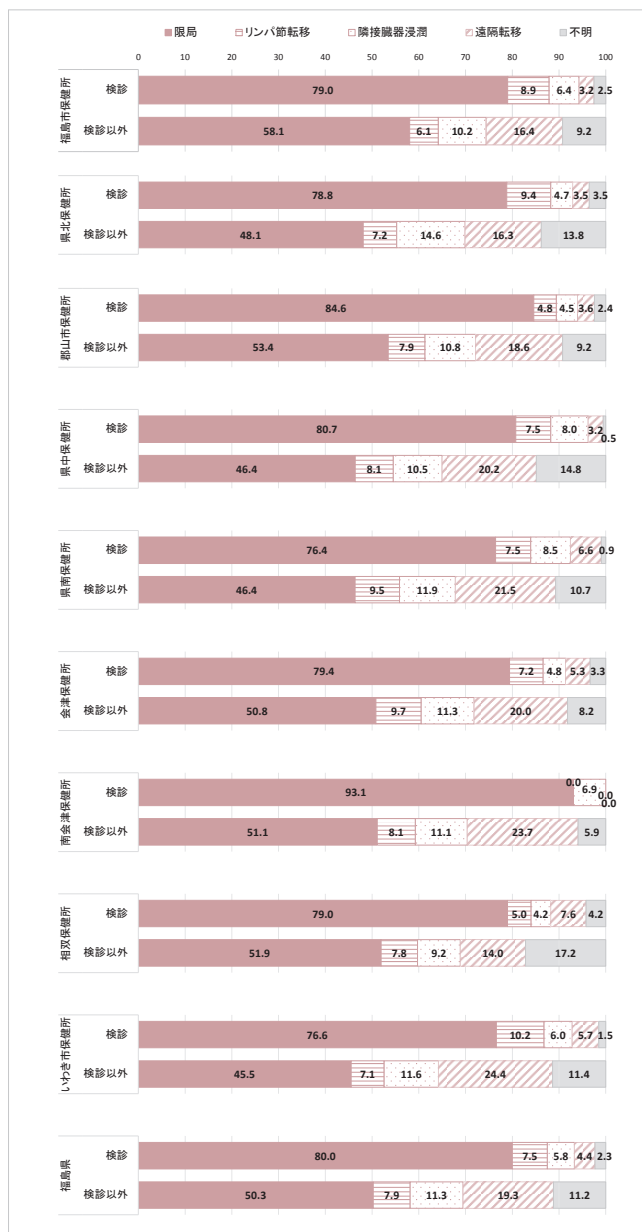
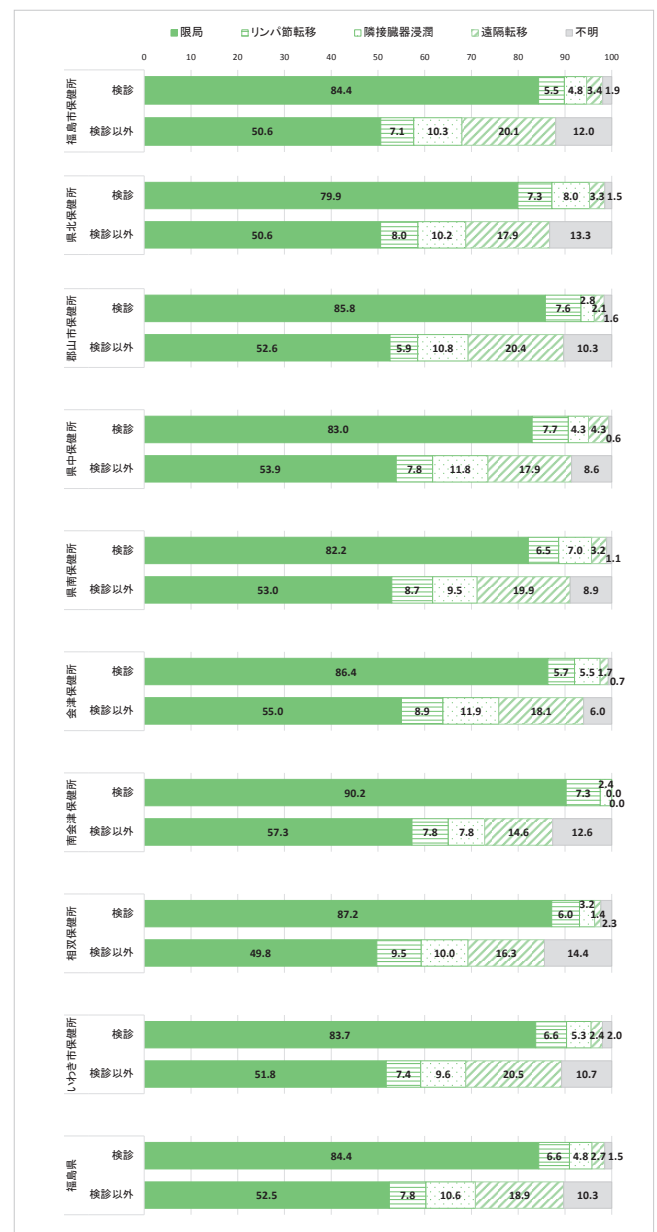


図 46. 発見経緯別進展度割合(%) (DCO、保健所不定を除く) [集計表[保 I・II]付表 4、[県 I・II]付表 4 から作成]

■2008-2010 年



■2011-2015 年



# 大腸（上皮内がんを含む、粘膜がんを含む） C18-C20、D010-D012

表 29. 罹患数 [集計表[保 I・II]表 1-B、[県 I・II]表 1-B から作成]

■2008-2010

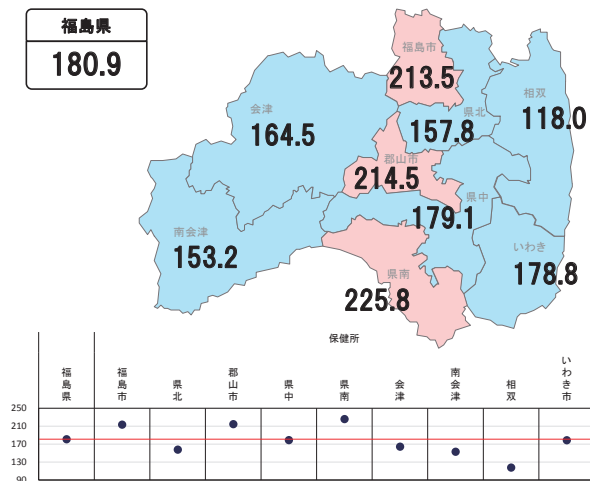
保健所	男性	女性
福島市保健所	743	461
県北保健所	451	307
郡山市保健所	766	487
県中保健所	500	323
県南保健所	418	240
会津保健所	598	448
南会津保健所	81	50
相双保健所	299	257
いわき市保健所	772	522
保健所不定	0	0
福島県	4,628	3,095

■2011-2015 年

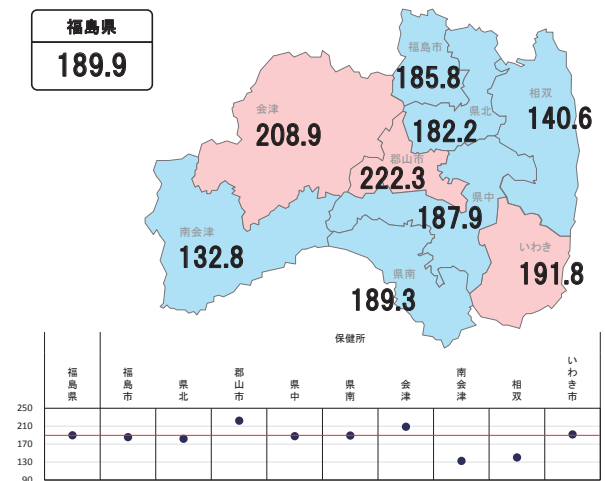
保健所	男性	女性
福島市保健所	1,143	787
県北保健所	887	544
郡山市保健所	1,407	920
県中保健所	899	556
県南保健所	610	408
会津保健所	1,276	875
南会津保健所	112	113
相双保健所	615	430
いわき市保健所	1,438	959
保健所不定	1	1
福島県	8,388	5,593

図 47. 年齢調整罹患率 [集計表[保 I・II]表 1-B、[県 I・II]表 1-B から作成]

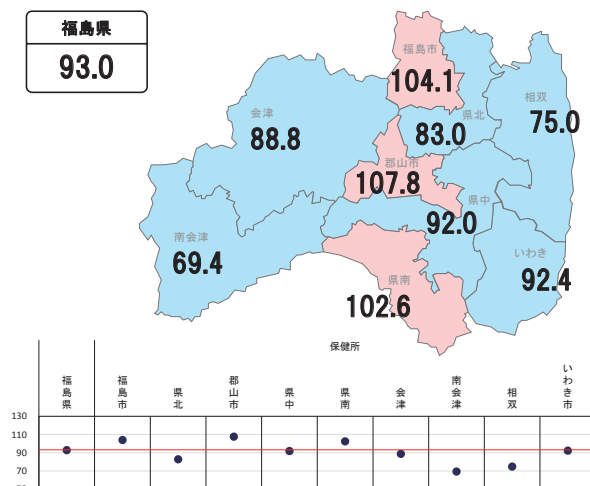
■2008-2010年：男性



■2011-2015年：男性



■2008-2010年：女性



■2011-2015年：女性

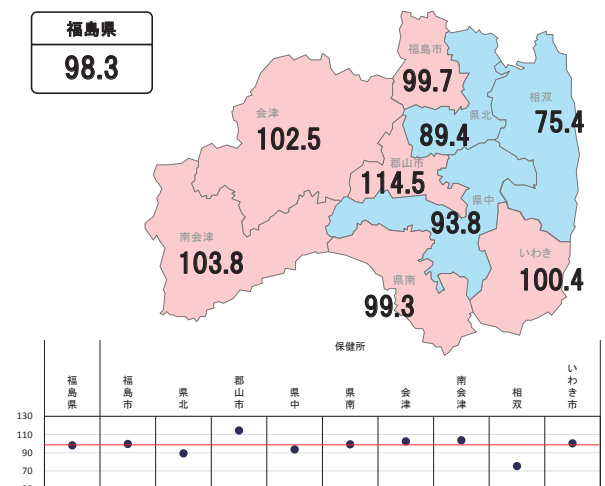
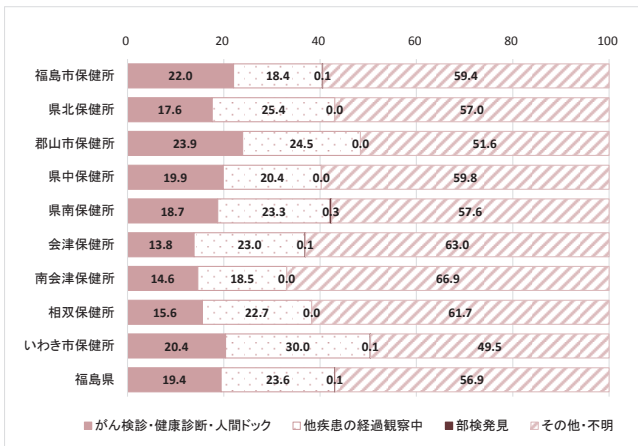


図 48. 発見経緯割合 (%) (DCO、保健所不定を除く) [集計表[保 I・II]表 4-B、[県 I・II]表 4-B から作成]

■2008-2010 年



■2011-2015 年

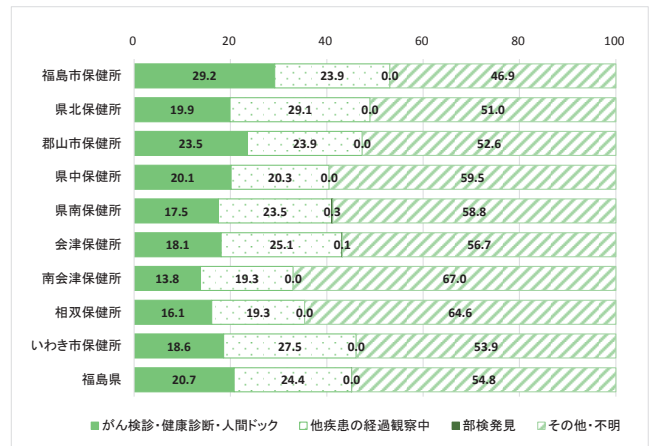
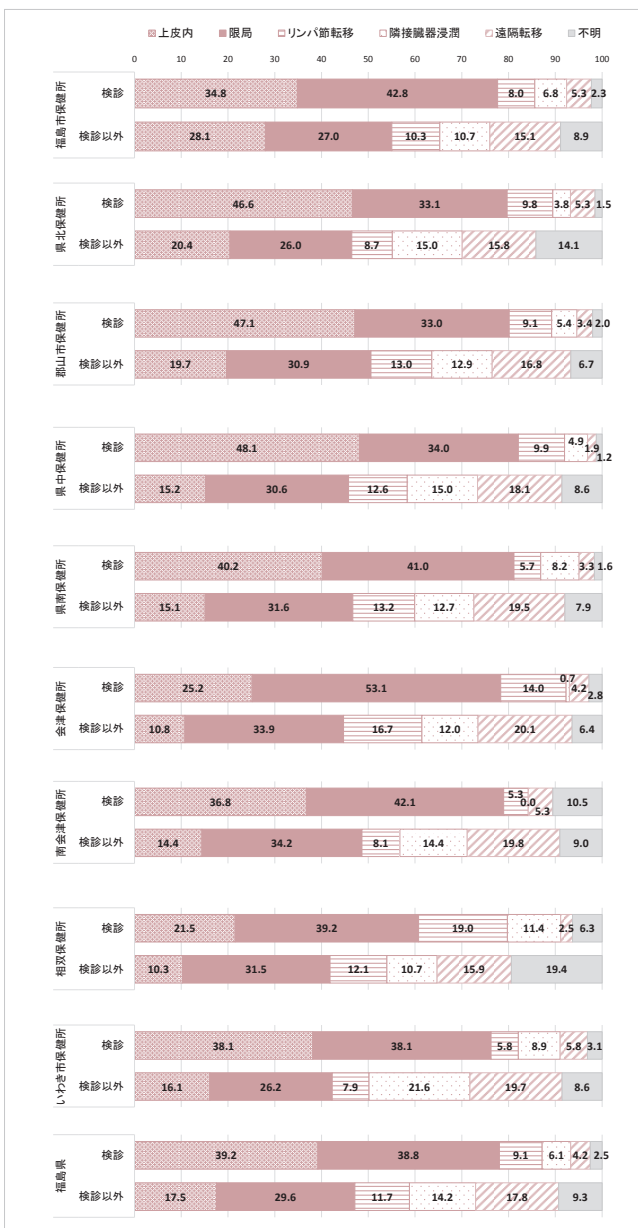
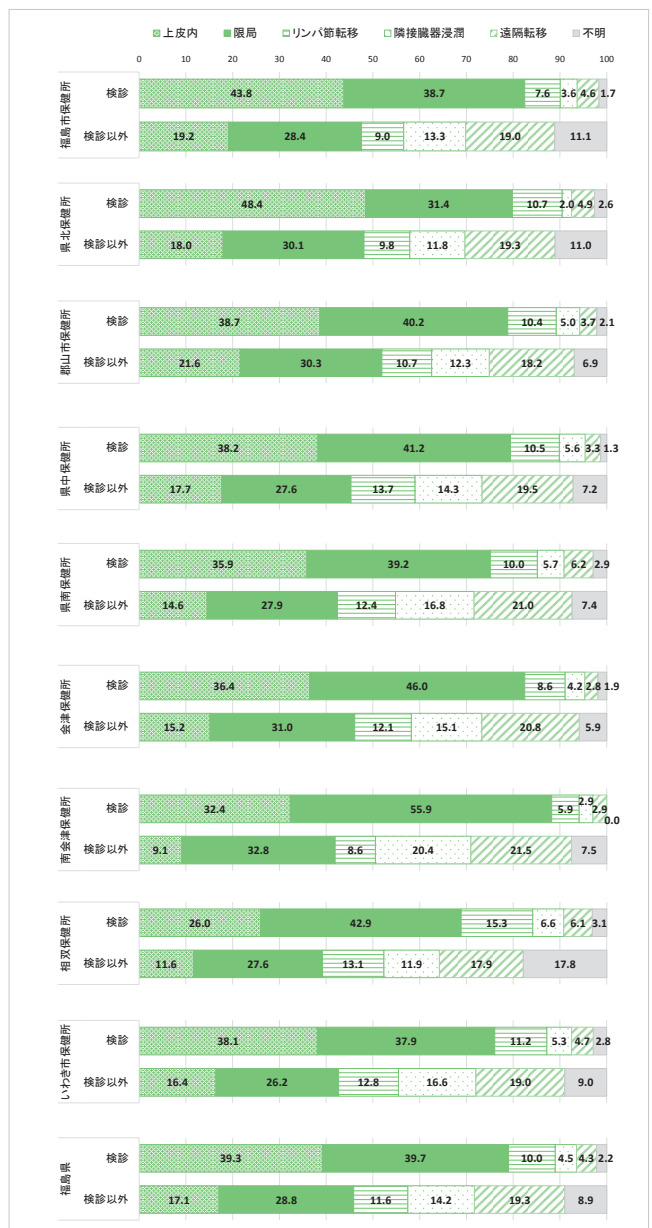


図 49. 発見経緯別進展度割合 (%) (DCO、保健所不定を除く) [集計表[保 I・II]付表 4、[県 I・II]付表 4 から作成]

■2008-2010 年



■2011-2015 年



肺（上皮内がんを含む） C33-C34、D021-D022

表 30. 罹患数 [集計表[保 I・II]表 1-B、[県 I・II]表 1-B から作成]

■2008-2010 年

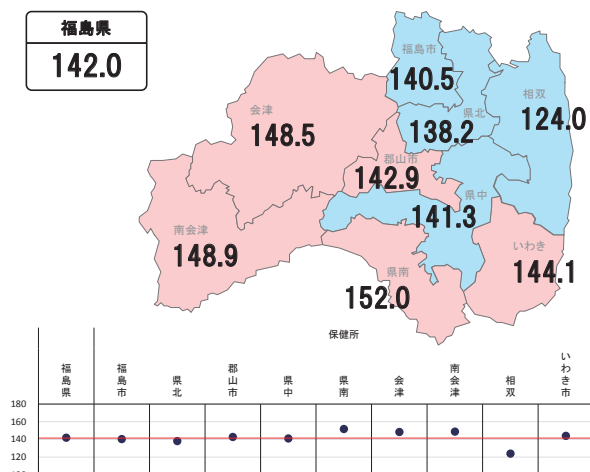
保健所	男性	女性
福島市保健所	465	224
県北保健所	375	155
郡山市保健所	464	198
県中保健所	372	137
県南保健所	253	85
会津保健所	524	221
南会津保健所	79	38
相双保健所	310	121
いわき市保健所	591	258
保健所不定	0	0
福島県	3,433	1,437

■2011-2015 年

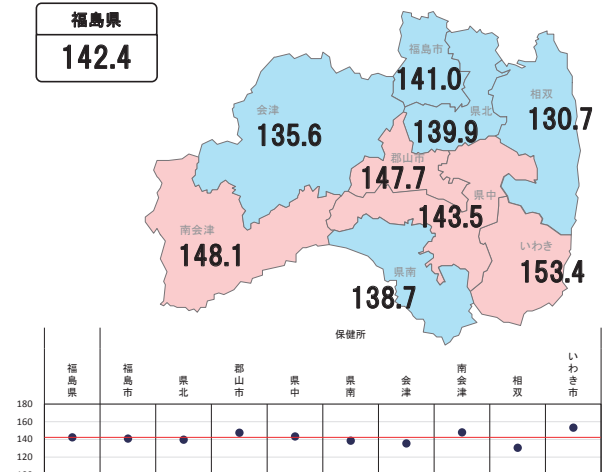
保健所	男性	女性
福島市保健所	829	392
県北保健所	660	223
郡山市保健所	859	342
県中保健所	632	249
県南保健所	417	185
会津保健所	819	399
南会津保健所	132	38
相双保健所	536	215
いわき市保健所	1,081	505
保健所不定	0	0
福島県	5,965	2,548

図 50. 年齢調整罹患率 [集計表[保 I・II]表 1-B、[県 I・II]表 1-B から作成]

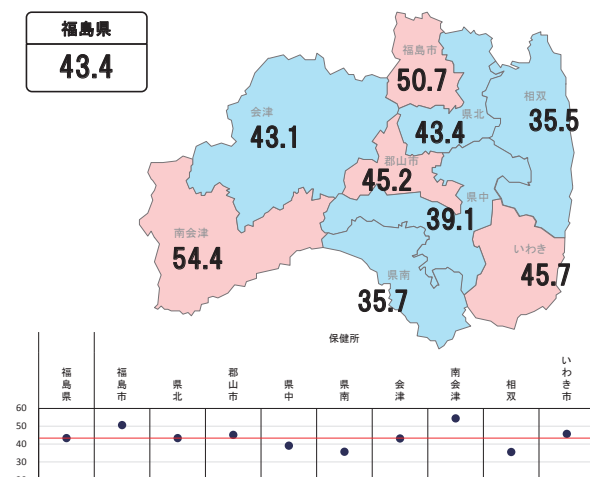
■2008-2010年：男性



■2011-2015年：男性



■2008-2010年：女性



■2011-2015年：女性

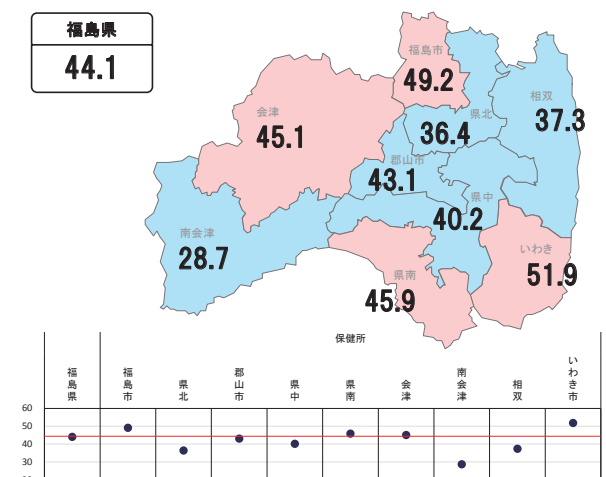
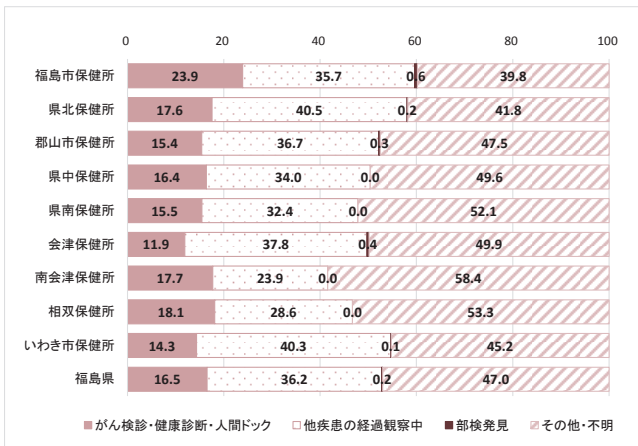


図 51. 発見経緯割合 (%) (DCO、保健所不定を除く) [集計表[保 I・II]表 4-B、[県 I・II]表 4-B から作成]

■2008-2010 年



■2011-2015 年

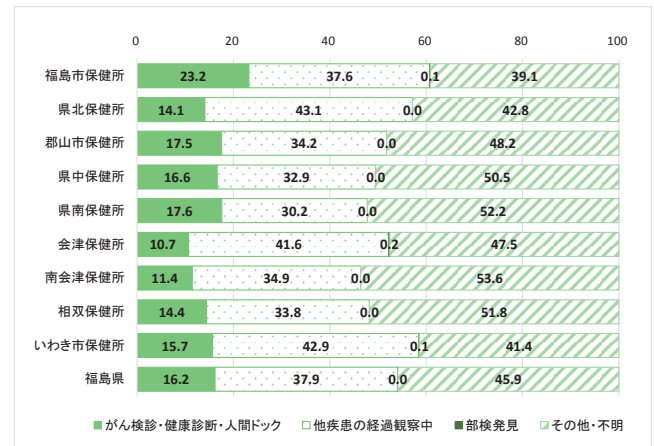
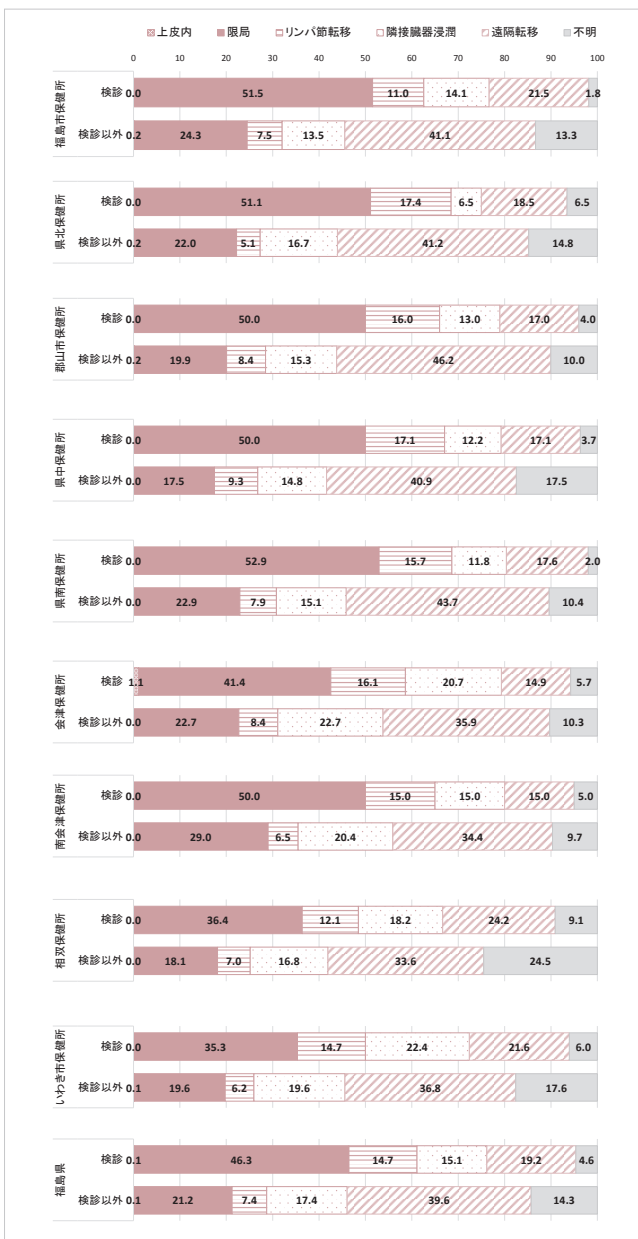
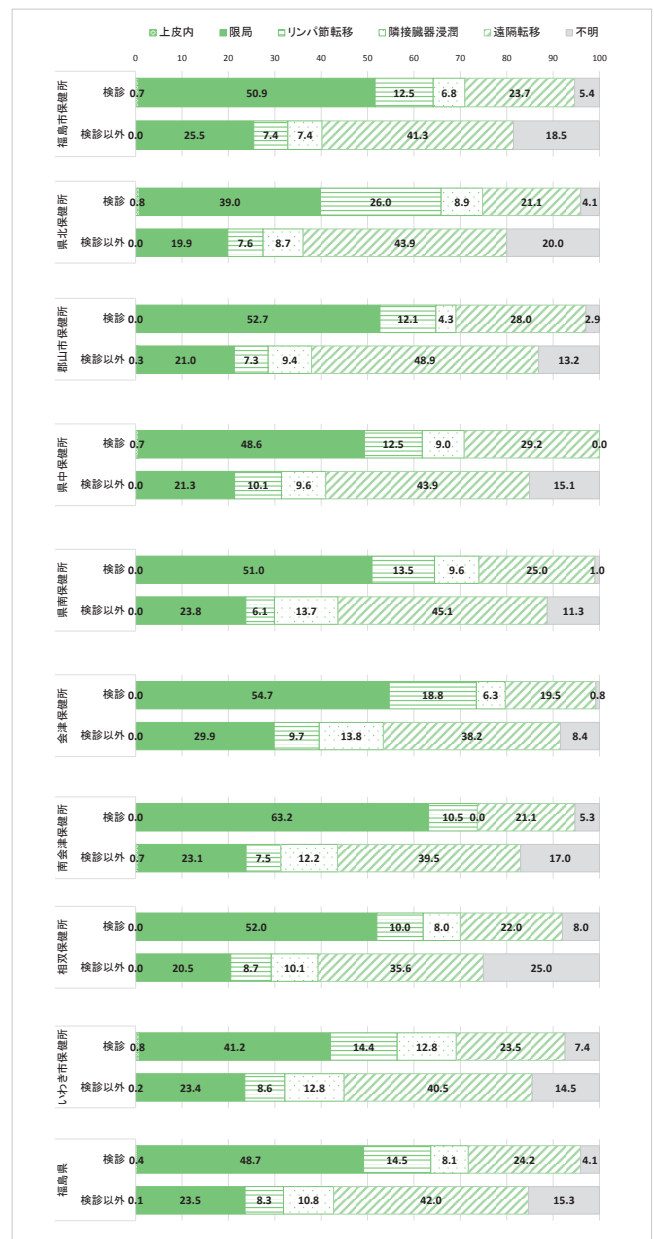


図 52. 発見経緯別進展度割合 (%) (DCO、保健所不定を除く) [集計表[保 I・II]付表 4、[県 I・II]付表 4 から作成]

■2008-2010 年



■2011-2015 年



# 乳房（上皮内がんを含む、女性のみ） C50、D05

表 31. 罹患数 [集計表[保 I・II]表 1-B、[県 I・II]表 1-B から作成]

■2008-2010 年

保健所	女性
福島市保健所	494
県北保健所	339
郡山市保健所	478
県中保健所	291
県南保健所	208
会津保健所	413
南会津保健所	50
相双保健所	255
いわき市保健所	486
保健所不定	0
福島県	3,014

■2011-2015 年

保健所	女性
福島市保健所	911
県北保健所	522
郡山市保健所	882
県中保健所	519
県南保健所	379
会津保健所	833
南会津保健所	78
相双保健所	495
いわき市保健所	1,002
保健所不定	1
福島県	5,622

図 53. 年齢調整罹患率(女性のみ) [集計表[保 I・II]表 1-B、[県 I・II]表 1-B から作成]

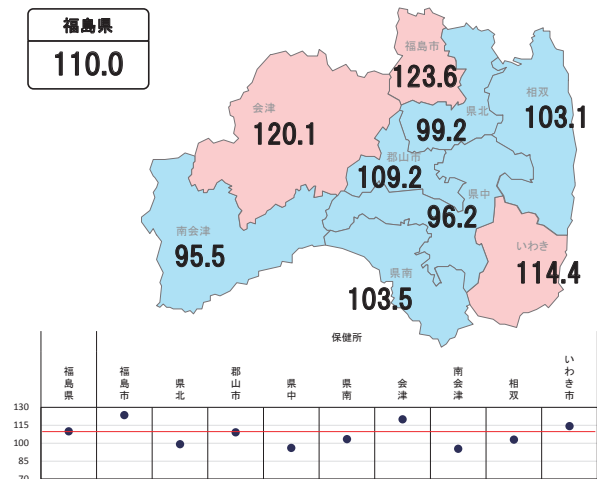
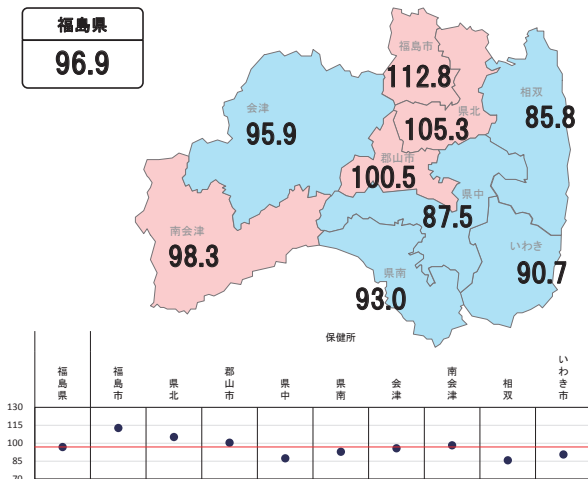
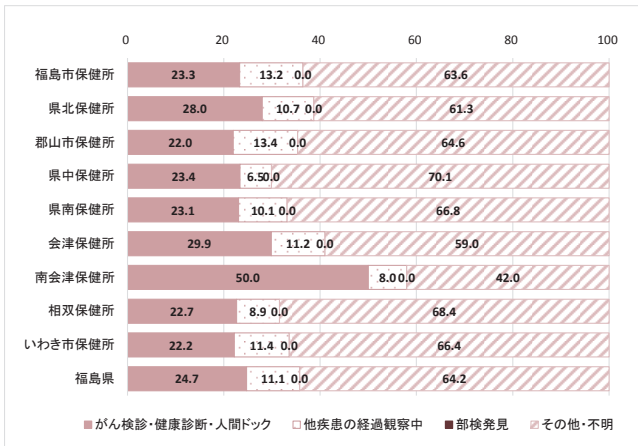




図 54. 発見経緯割合 (%) (DCO、保健所不定を除く) [集計表[保 I・II]表 4-B、[県 I・II]表 4-B から作成]

■2008-2010 年



■2011-2015 年

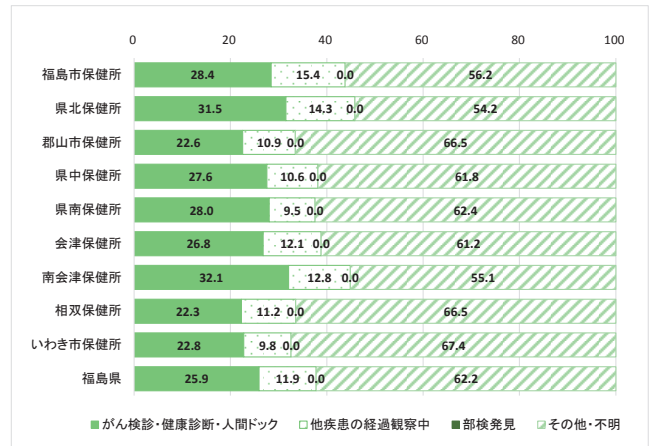
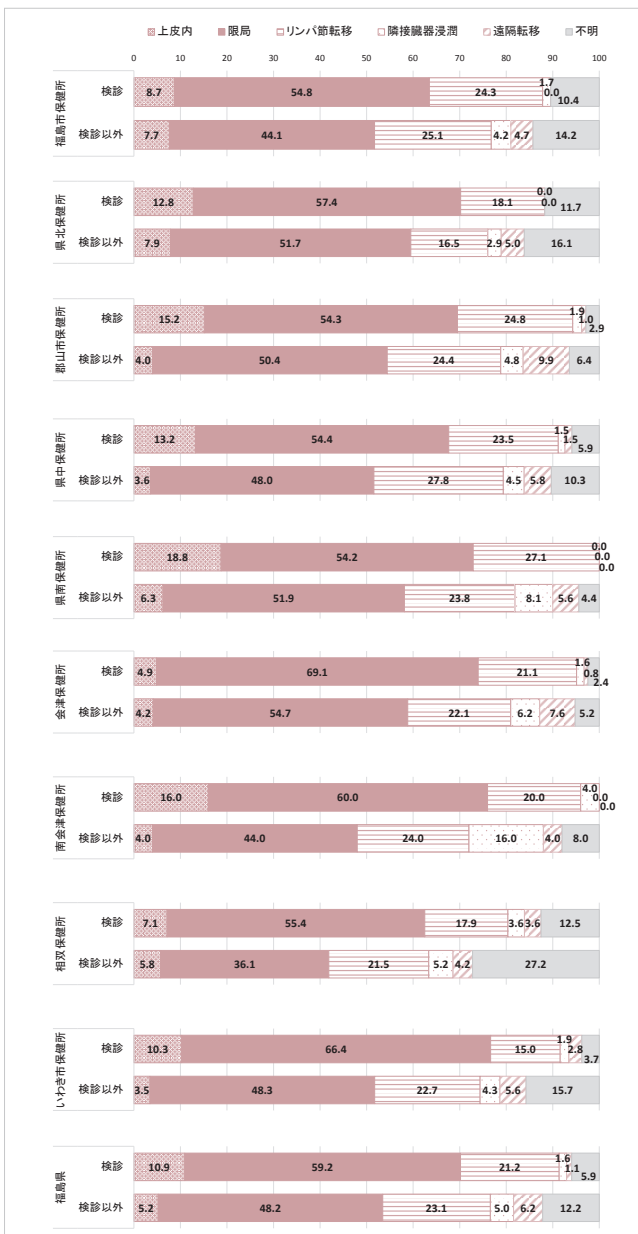
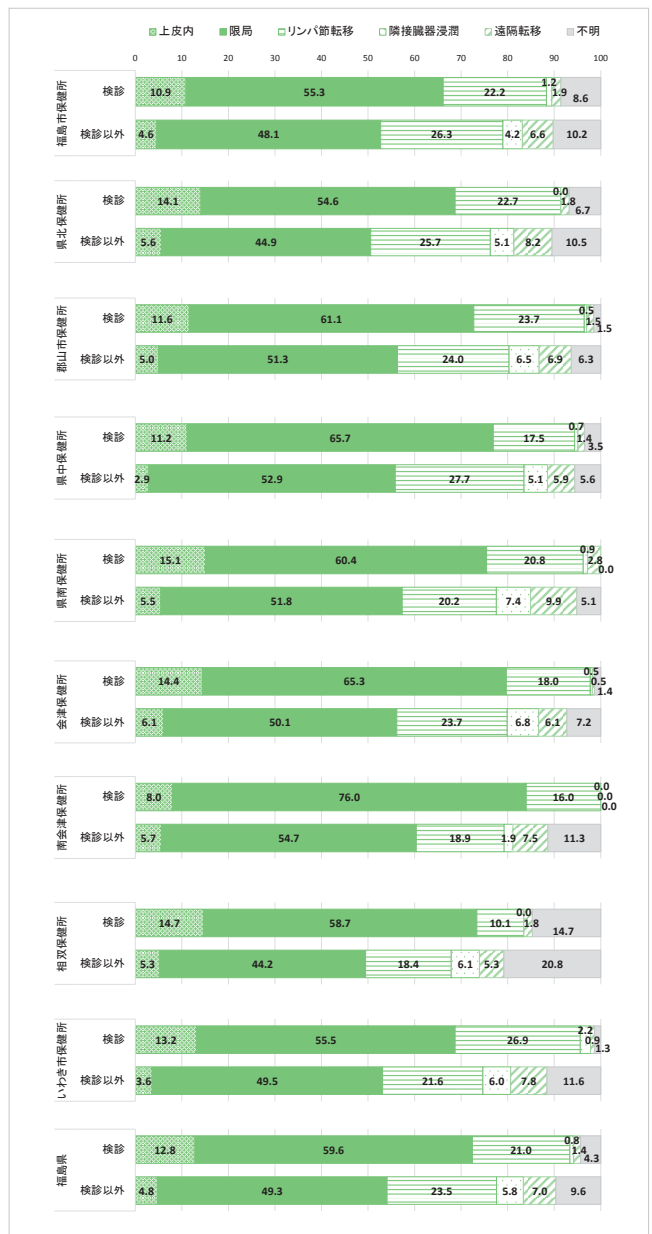


図 55. 発見経緯別進展度割合 (%) (DCO、保健所不定を除く) [集計表[保 I・II]付表 4、[県 I・II]付表 4 から作成]

■2008-2010 年



■2011-2015 年



子宮頸部（上皮内がんを含む） C53、D06

表 32. 罹患数 [集計表[保 I・II]表 1-B、[県 I・II]表 1-B から作成]

■2008-2010

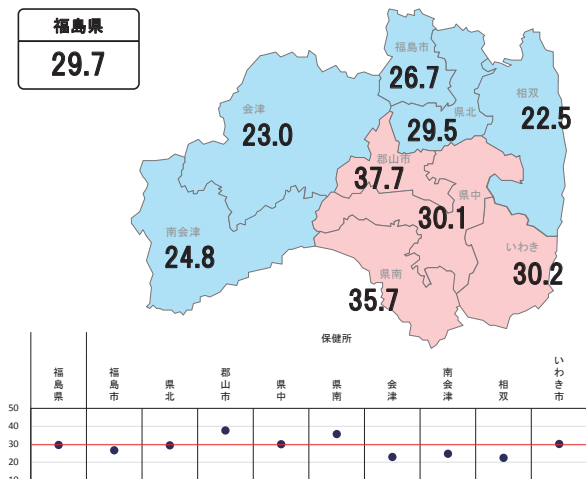
保健所	女性
福島市保健所	125
県北保健所	89
郡山市保健所	205
県中保健所	93
県南保健所	78
会津保健所	90
南会津保健所	9
相双保健所	66
いわき市保健所	161
保健所不定	0
福島県	916

■2011-2015 年

保健所	女性
福島市保健所	230
県北保健所	120
郡山市保健所	369
県中保健所	194
県南保健所	173
会津保健所	294
南会津保健所	27
相双保健所	127
いわき市保健所	311
保健所不定	0
福島県	1,845

図 56. 年齢調整罹患率 [集計表[保 I・II]表 1-B、[県 I・II]表 1-B から作成]

■2008-2010年：女性



■2011-2015年：女性

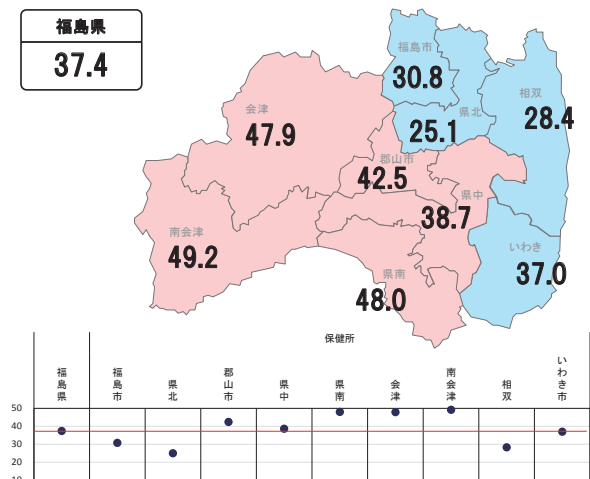
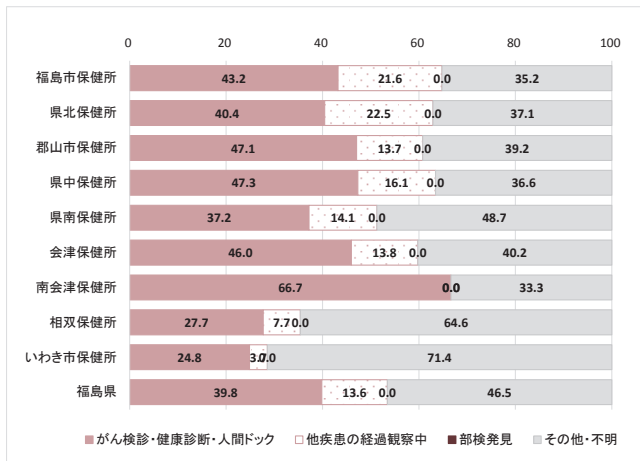


図 57. 発見経緯割合(%) (DCO、保健所不定を除く) [集計表[保 I・II]表 4-B、[県 I・II]表 4-B から作成]

■2008-2010 年



■2011-2015 年

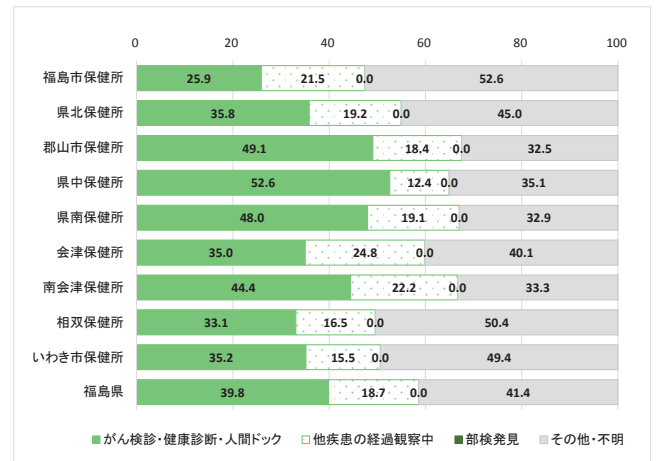
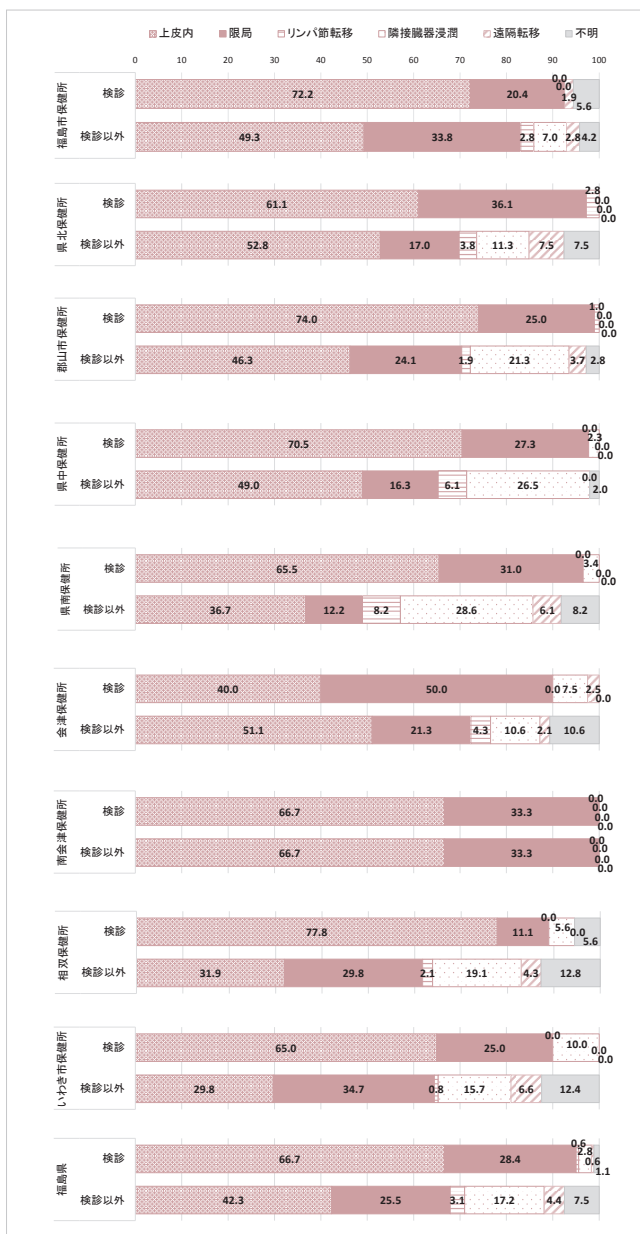
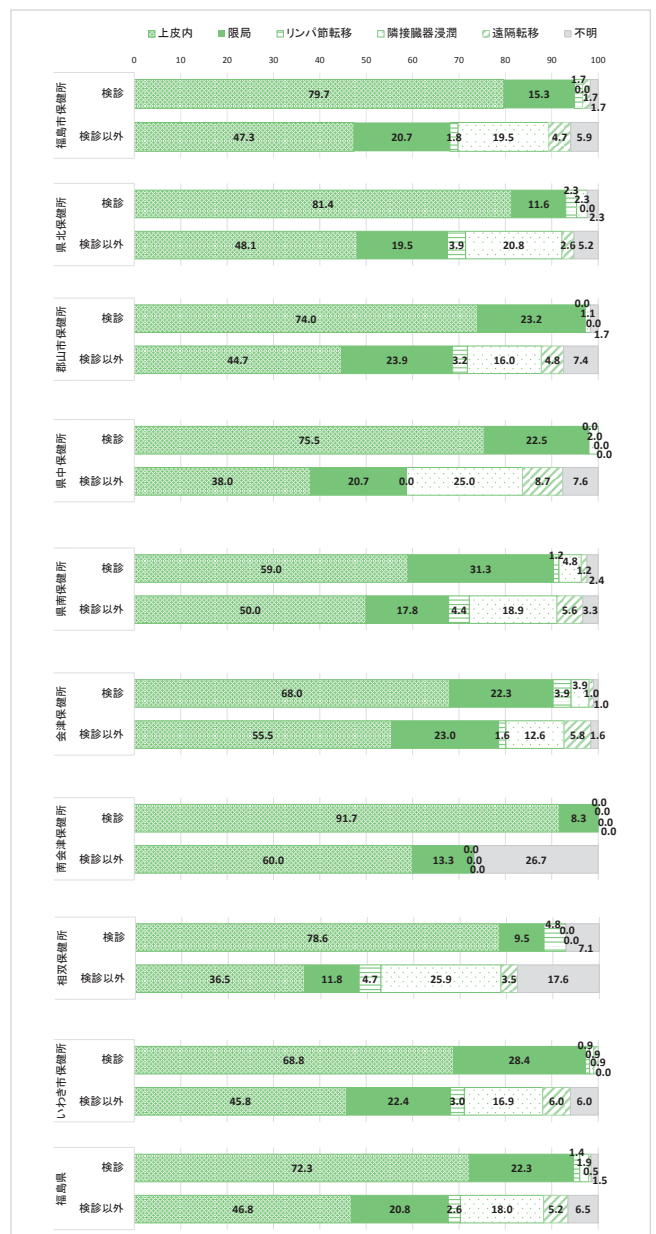


図 58. 発見経緯別進展度割合(%) (DCO、保健所不定を除く) [集計表[保 I・II]付表 4、[県 I・II]付表 4 から作成]

■2008-2010 年



■2011-2015 年



# 前立腺 C61

表 33. 罹患数 [集計表[保 I・II]表 1-A、[県 I・II]表 1-A から作成]

■2008-2010 年

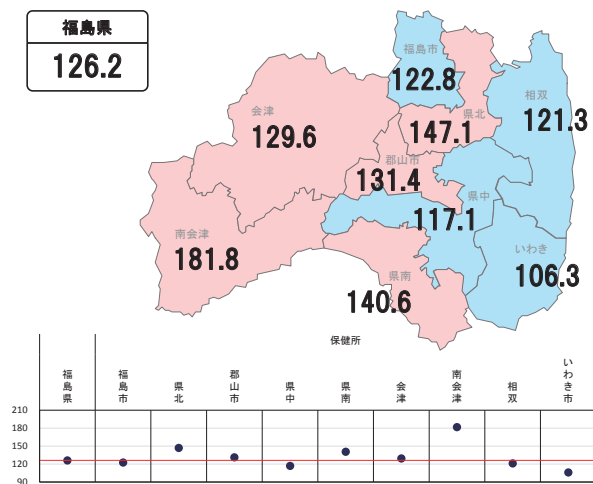
保健所	男性
福島市保健所	425
県北保健所	415
郡山市保健所	412
県中保健所	305
県南保健所	243
会津保健所	455
南会津保健所	96
相双保健所	303
いわき市保健所	425
保健所不定	0
福島県	3,079

■2011-2015 年

保健所	男性
福島市保健所	747
県北保健所	778
郡山市保健所	839
県中保健所	586
県南保健所	503
会津保健所	1,091
南会津保健所	195
相双保健所	634
いわき市保健所	1,081
保健所不定	2
福島県	6,456

図 59. 年齢調整罹患率 [集計表[保 I・II]表 1-A、[県 I・II]表 1-A から作成]

■2008-2010年：男性



■2011-2015年：男性

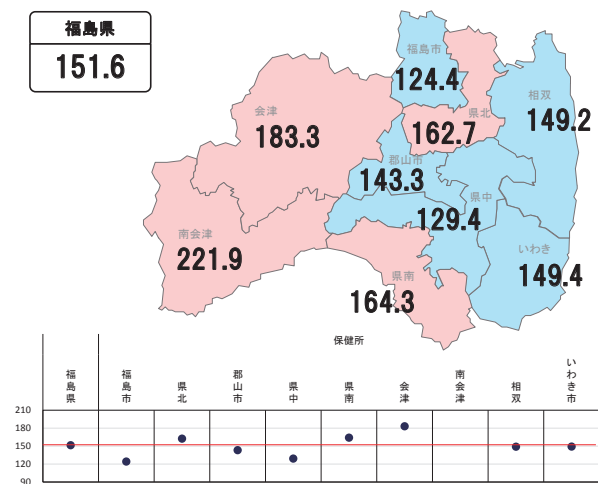
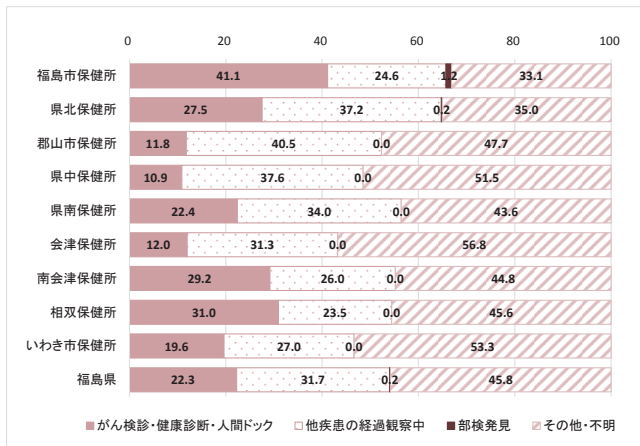


図 60. 発見経緯割合 (%) (DCO、保健所不定を除く) [集計表[保 I・II]表 4-A、[県 I・II]表 4-A から作成]

■2008-2010 年



■2011-2015 年

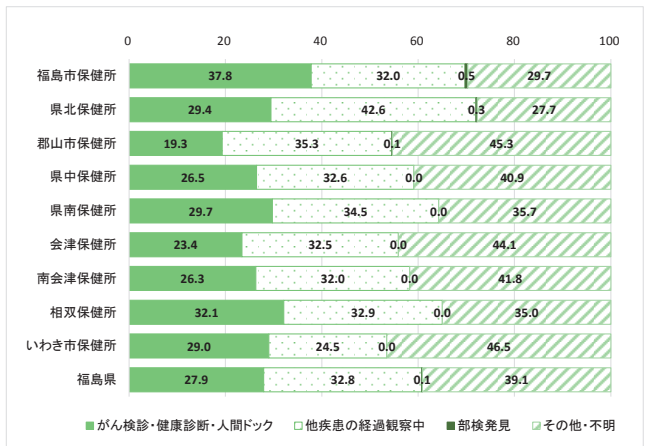
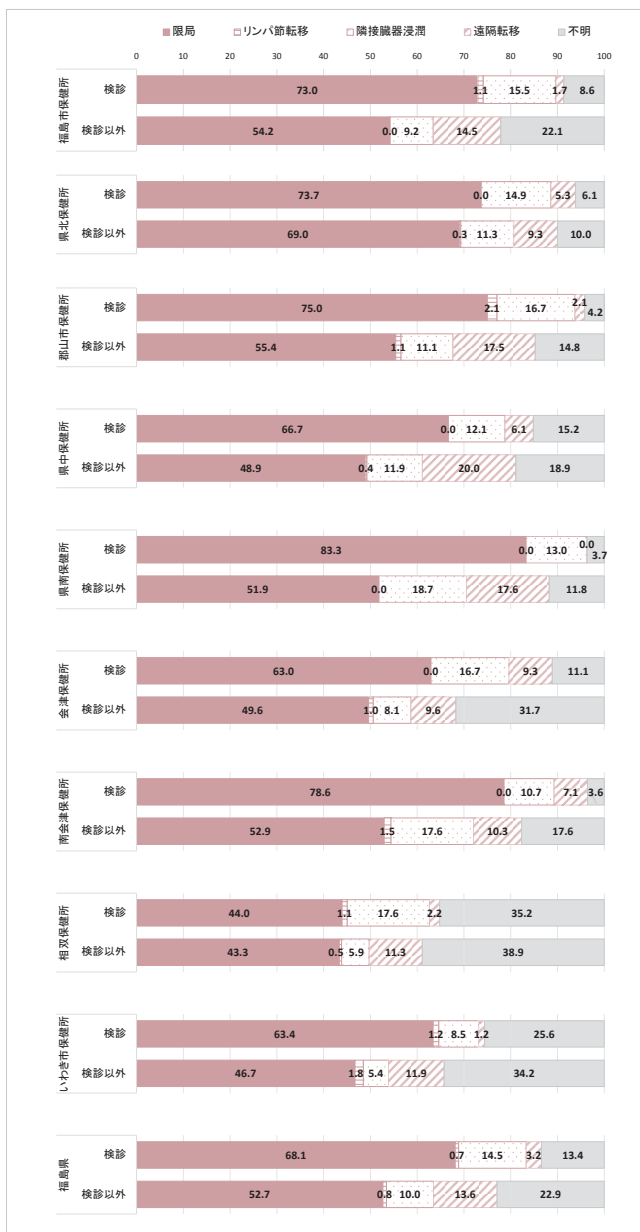
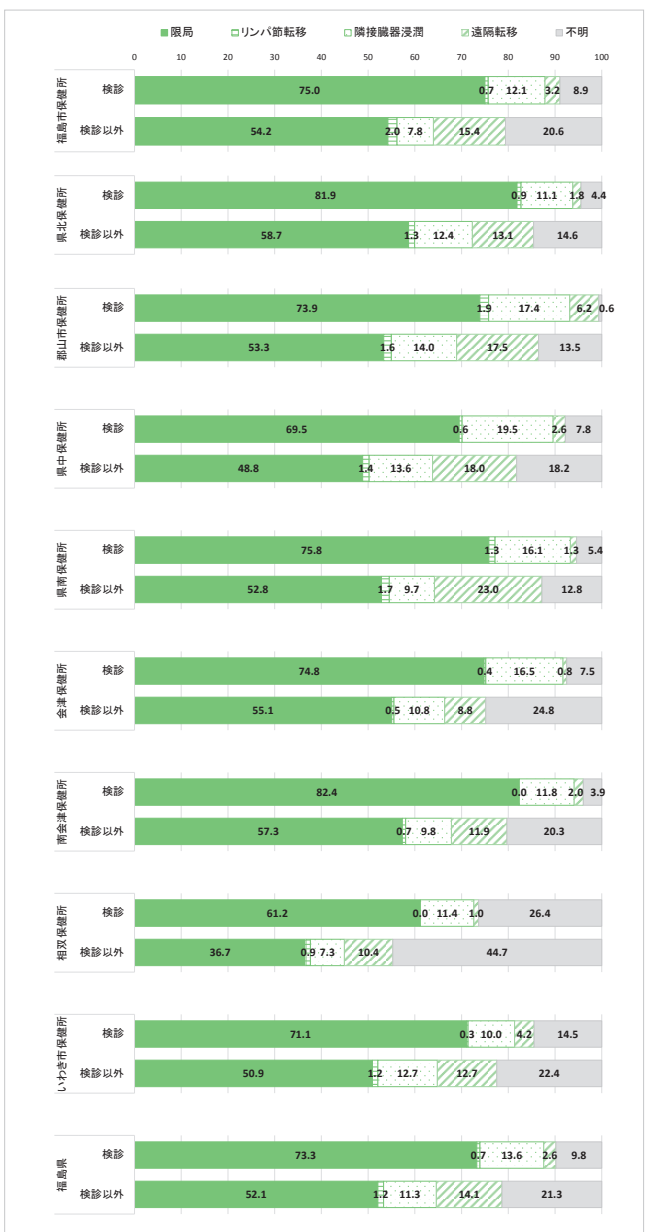


図 61. 発見経緯別進展度割合 (%) (DCO、保健所不定を除く) [集計表[保 I・II]付表 4、[県 I・II]付表 4 から作成]

■2008-2010 年



■2011-2015 年



# 甲状腺 C73

表 34. 罹患数 [集計表[保 I・II]表 1-A、[県 I・II]表 1-A から作成]

■2008-2010 年

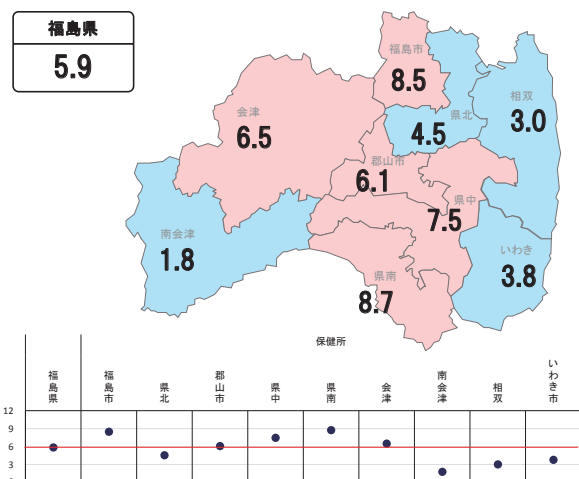
保健所	男性	女性
福島市保健所	30	63
県北保健所	13	37
郡山市保健所	23	58
県中保健所	23	59
県南保健所	18	32
会津保健所	25	76
南会津保健所	1	9
相双保健所	7	20
いわき市保健所	18	59
保健所不定	0	0
福島県	158	413

■2011-2015 年

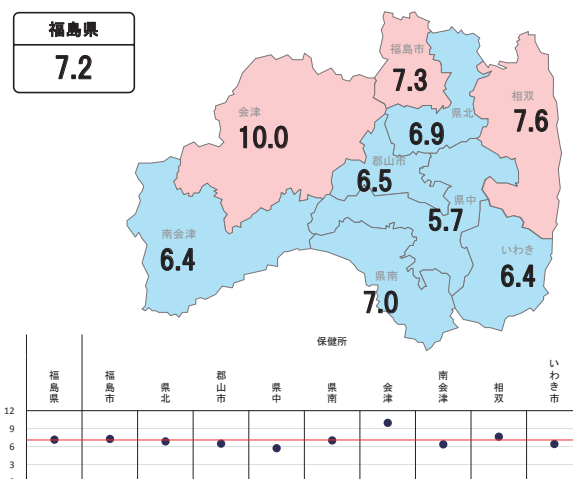
保健所	男性	女性
福島市保健所	46	105
県北保健所	35	89
郡山市保健所	49	152
県中保健所	29	119
県南保健所	25	64
会津保健所	62	145
南会津保健所	5	17
相双保健所	35	72
いわき市保健所	53	155
保健所不定	0	0
福島県	339	918

図 62. 年齢調整罹患率 [集計表[保 I・II]表 1-A、[県 I・II]表 1-A から作成]

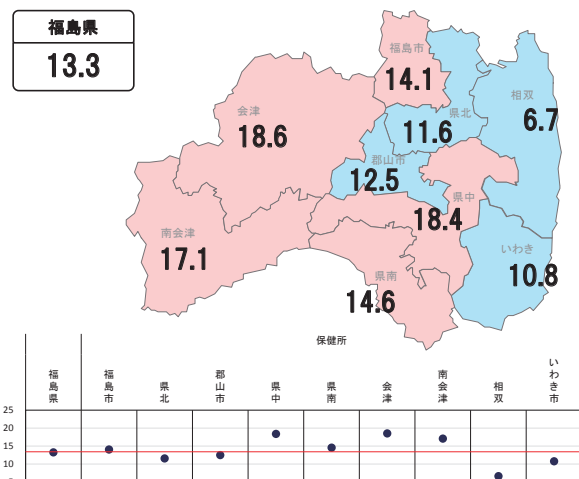
■2008-2010年：男性



■2011-2015年：男性



■2008-2010年：女性



■2011-2015年：女性

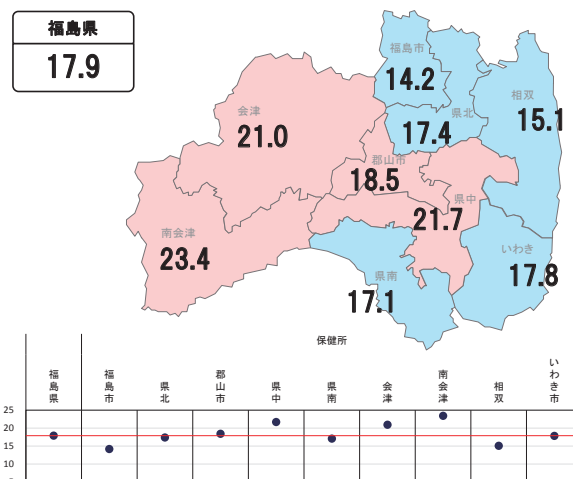
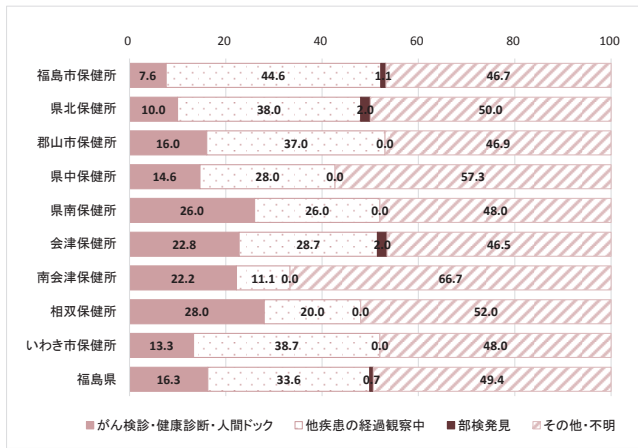


図 63. 発見経緯割合 (%) (DCO、保健所不定を除く) [集計表[保 I・II]表 4-A、[県 I・II]表 4-A から作成]

■2008-2010 年



■2011-2015 年

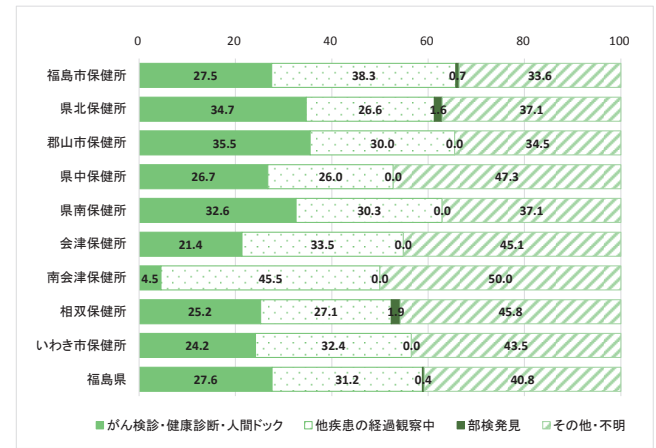
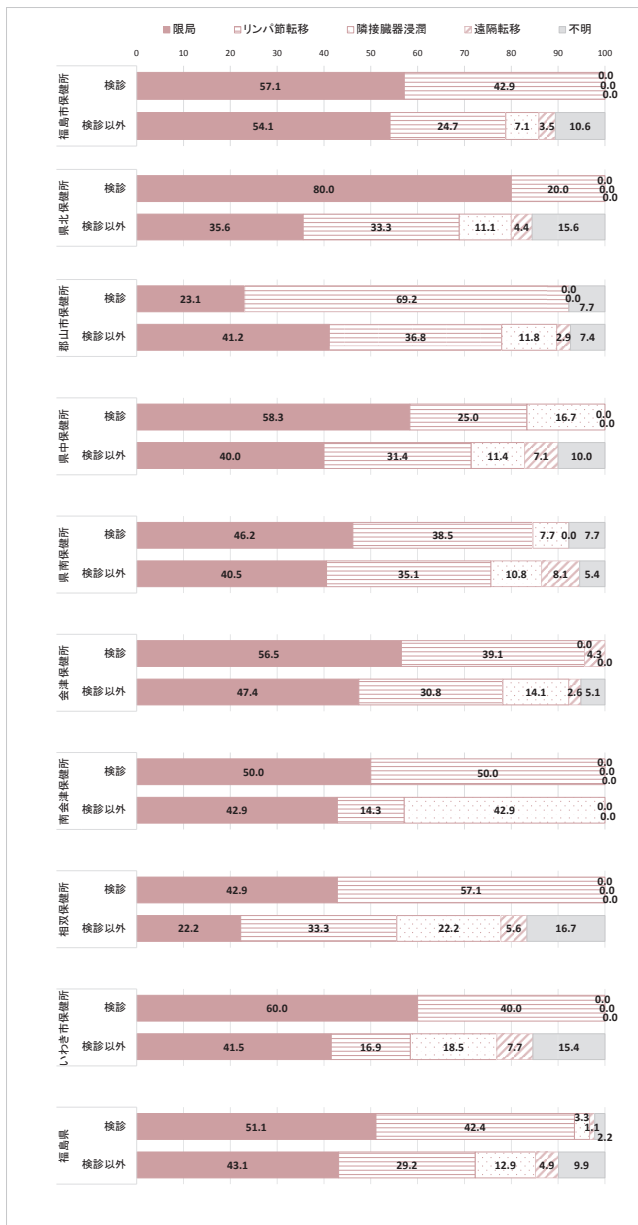
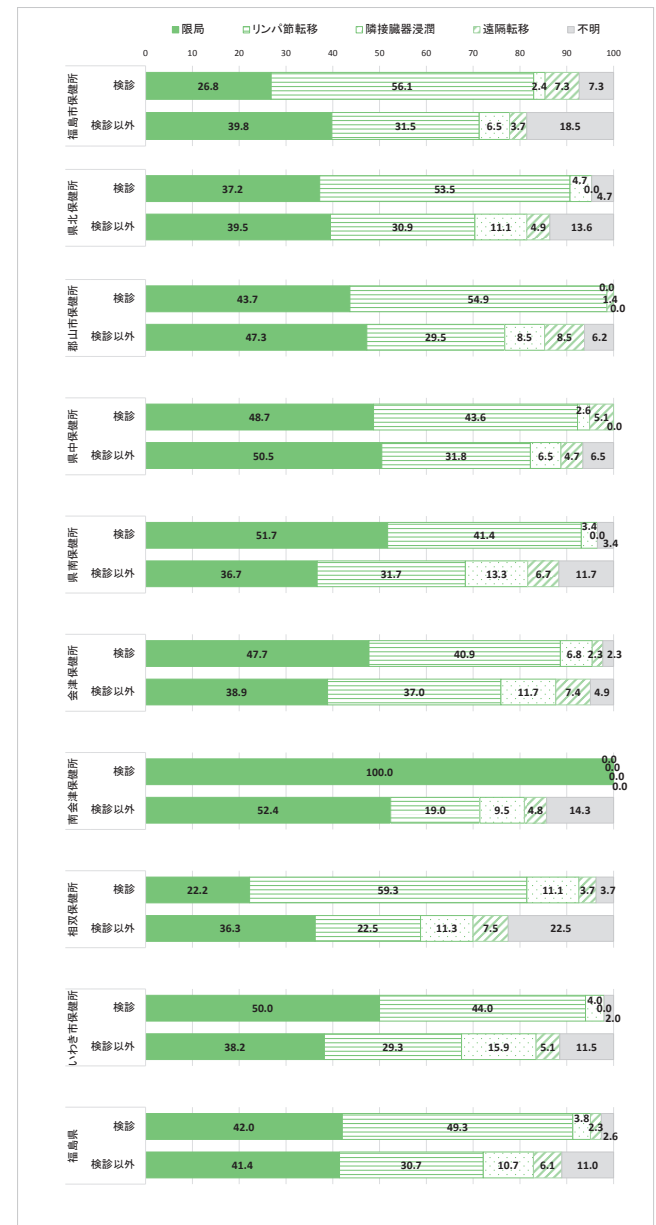


図 64. 発見経緯別進展度割合 (%) (DCO、保健所不定を除く) [集計表[保 I・II]付表 4、[県 I・II]付表 4 から作成]

■2008-2010 年



■2011-2015 年



## IV. 集計表

※本書では、集計表の目次のみを掲載しています。  
集計表本体は、福島県のホームページに掲載しています。



# 目次

## 1. 福島県全体の集計

### ■2008-2010年

[県Ⅰ] 表 1-A	罹患数、部位割合(%)、粗罹患率(人口 10 万対)、年齢調整罹患率(人口 10 万対)、 累積罹患率(%)：部位別、性別(上皮内がんを除く) ……………	1
[県Ⅰ] 表 1-B	罹患数、部位割合(%)、粗罹患率(人口 10 万対)、年齢調整罹患率(人口 10 万対)、 累積罹患率(%)：部位別、性別(上皮内がんを含む) ……………	2
[県Ⅰ] 表 2-A	年齢階級別罹患数：部位別、性別(上皮内がんを除く) ……………	3
[県Ⅰ] 表 2-B	年齢階級別罹患数：部位別、性別(上皮内がんを含む) ……………	6
[県Ⅰ] 表 3-A	年齢階級別罹患率(人口 10 万対, 95 歳以上まるめ)：部位別、性別(上皮内がんを除く) ……………	7
[県Ⅰ] 表 3-B	年齢階級別罹患率(人口 10 万対, 95 歳以上まるめ)：部位別、性別(上皮内がんを含む) ……………	10
[県Ⅰ] 表 4-A	発見経緯(%)：部位別(上皮内がんを除く) ……………	11
[県Ⅰ] 表 4-B	発見経緯(%)：部位別(上皮内がんを含む) ……………	12
[県Ⅰ] 表 5-A	進展度(%)：部位別(上皮内がんを除く) ……………	13
[県Ⅰ] 表 5-B	進展度(%)：部位別(上皮内がんを含む) ……………	14
[県Ⅰ] 表 6-A	初回治療内容割合(%)：部位別(上皮内がんを除く) ……………	15
[県Ⅰ] 表 6-B	初回治療内容割合(%)：部位別(上皮内がんを含む) ……………	16
[県Ⅰ] 表 7-A	外科的・鏡視下・内視鏡的治療の範囲(%)：部位別(上皮内がんを除く) ……………	17
[県Ⅰ] 表 7-B	外科的・鏡視下・内視鏡的治療の範囲(%)：部位別(上皮内がんを含む) ……………	18
[県Ⅰ] 表 8-A	精度指標：部位別、性別(上皮内がんを除く) ……………	19
[県Ⅰ] 表 8-B	精度指標：部位別、性別(上皮内がんを含む) ……………	20
[県Ⅰ] 表 9	死亡数、部位割合(%)、粗死亡率(人口 10 万対)、年齢調整死亡率(人口 10 万対)、 累積死亡率(%)：部位別、性別 ……………	21
[県Ⅰ] 表 10	年齢階級別死亡数：部位別、性別 ……………	22
[県Ⅰ] 表 11	年齢階級別死亡率(人口 10 万対, 95 歳以上まるめ)：部位別、性別 ……………	25
[県Ⅰ] 付表 1	罹患数、部位割合(%)、粗罹患率(人口 10 万対)：詳細部位別、性別 ……………	28
[県Ⅰ] 付表 2	死亡数、部位割合(%)、粗死亡率(人口 10 万対)：詳細部位別、性別 ……………	30
[県Ⅰ] 付表 3-A	初回治療内容割合詳細(%)：部位別(上皮内がんを除く) ……………	32
[県Ⅰ] 付表 3-B	初回治療内容割合詳細(%)：部位別(上皮内がんを含む) ……………	33
[県Ⅰ] 付表 4	発見経緯別進展度割合(%)：部位別 ……………	34

### ■2011-2015年

[県Ⅱ] 表 1-A	罹患数、部位割合(%)、粗罹患率(人口 10 万対)、年齢調整罹患率(人口 10 万対)、 累積罹患率(%)：部位別、性別(上皮内がんを除く) ……………	35
[県Ⅱ] 表 1-B	罹患数、部位割合(%)、粗罹患率(人口 10 万対)、年齢調整罹患率(人口 10 万対)、 累積罹患率(%)：部位別、性別(上皮内がんを含む) ……………	36
[県Ⅱ] 表 2-A	年齢階級別罹患数：部位別、性別(上皮内がんを除く) ……………	37
[県Ⅱ] 表 2-B	年齢階級別罹患数：部位別、性別(上皮内がんを含む) ……………	40
[県Ⅱ] 表 3-A	年齢階級別罹患率(人口 10 万対, 95 歳以上まるめ)：部位別、性別(上皮内がんを除く) ……………	41
[県Ⅱ] 表 3-B	年齢階級別罹患率(人口 10 万対, 95 歳以上まるめ)：部位別、性別(上皮内がんを含む) ……………	44
[県Ⅱ] 表 4-A	発見経緯(%)：部位別(上皮内がんを除く) ……………	45
[県Ⅱ] 表 4-B	発見経緯(%)：部位別(上皮内がんを含む) ……………	46
[県Ⅱ] 表 5-A	進展度(%)：部位別(上皮内がんを除く) ……………	47
[県Ⅱ] 表 5-B	進展度(%)：部位別(上皮内がんを含む) ……………	48
[県Ⅱ] 表 6-A	初回治療内容割合(%)：部位別(上皮内がんを除く) ……………	49
[県Ⅱ] 表 6-B	初回治療内容割合(%)：部位別(上皮内がんを含む) ……………	50
[県Ⅱ] 表 7-A	外科的・鏡視下・内視鏡的治療の範囲(%)：部位別(上皮内がんを除く) ……………	51
[県Ⅱ] 表 7-B	外科的・鏡視下・内視鏡的治療の範囲(%)：部位別(上皮内がんを含む) ……………	52
[県Ⅱ] 表 8-A	精度指標：部位別、性別(上皮内がんを除く) ……………	53
[県Ⅱ] 表 8-B	精度指標：部位別、性別(上皮内がんを含む) ……………	54
[県Ⅱ] 表 9	死亡数、部位割合(%)、粗死亡率(人口 10 万対)、年齢調整死亡率(人口 10 万対)、 累積死亡率(%)：部位別、性別 ……………	55
[県Ⅱ] 表 10	年齢階級別死亡数：部位別、性別 ……………	56
[県Ⅱ] 表 11	年齢階級別死亡率(人口 10 万対, 95 歳以上まるめ)：部位別、性別 ……………	59
[県Ⅱ] 付表 1	罹患数、部位割合(%)、粗罹患率(人口 10 万対)：詳細部位別、性別 ……………	62
[県Ⅱ] 付表 2	死亡数、部位割合(%)、粗死亡率(人口 10 万対)：詳細部位別、性別 ……………	64
[県Ⅱ] 付表 3-A	初回治療内容割合詳細(%)：部位別(上皮内がんを除く) ……………	66
[県Ⅱ] 付表 3-B	初回治療内容割合詳細(%)：部位別(上皮内がんを含む) ……………	67
[県Ⅱ] 付表 4	発見経緯別進展度割合(%)：部位別 ……………	68

## 2. 地域別の集計

### (1) 二次医療圏別

#### ■2008-2010年

[医Ⅰ] 表 1-A	罹患数、部位割合(%)、粗罹患率(人口 10 万対)、年齢調整罹患率(人口 10 万対)、 累積罹患率(%)：部位別、性別(上皮内がんを除く) ……………	69
[医Ⅰ] 表 1-B	罹患数、部位割合(%)、粗罹患率(人口 10 万対)、年齢調整罹患率(人口 10 万対)、 累積罹患率(%)：部位別、性別(上皮内がんを含む) ……………	75
[医Ⅰ] 表 4-A	発見経緯(%)：部位別(上皮内がんを除く) ……………	81
[医Ⅰ] 表 4-B	発見経緯(%)：部位別(上皮内がんを含む) ……………	87
[医Ⅰ] 表 5-A	進展度(%)：部位別(上皮内がんを除く) ……………	93
[医Ⅰ] 表 5-B	進展度(%)：部位別(上皮内がんを含む) ……………	99
[医Ⅰ] 表 6-A	初回治療内容割合(%)：部位別(上皮内がんを除く) ……………	105
[医Ⅰ] 表 6-B	初回治療内容割合(%)：部位別(上皮内がんを含む) ……………	111
[医Ⅰ] 付表 4	発見経緯別進展度割合(%)：部位別 ……………	117

#### ■2011-2015年

[医Ⅱ] 表 1-A	罹患数、部位割合(%)、粗罹患率(人口 10 万対)、年齢調整罹患率(人口 10 万対)、 累積罹患率(%)：部位別、性別(上皮内がんを除く) ……………	123
[医Ⅱ] 表 1-B	罹患数、部位割合(%)、粗罹患率(人口 10 万対)、年齢調整罹患率(人口 10 万対)、 累積罹患率(%)：部位別、性別(上皮内がんを含む) ……………	129
[医Ⅱ] 表 4-A	発見経緯(%)：部位別(上皮内がんを除く) ……………	135
[医Ⅱ] 表 4-B	発見経緯(%)：部位別(上皮内がんを含む) ……………	141
[医Ⅱ] 表 5-A	進展度(%)：部位別(上皮内がんを除く) ……………	147
[医Ⅱ] 表 5-B	進展度(%)：部位別(上皮内がんを含む) ……………	153
[医Ⅱ] 表 6-A	初回治療内容割合(%)：部位別(上皮内がんを除く) ……………	159
[医Ⅱ] 表 6-B	初回治療内容割合(%)：部位別(上皮内がんを含む) ……………	165
[医Ⅱ] 付表 4	発見経緯別進展度割合(%)：部位別 ……………	171

### (2) 保健所別

#### ■2008-2010年

[保Ⅰ] 表 1-A	罹患数、部位割合(%)、粗罹患率(人口 10 万対)、年齢調整罹患率(人口 10 万対)、 累積罹患率(%)：部位別、性別(上皮内がんを除く) ……………	177
[保Ⅰ] 表 1-B	罹患数、部位割合(%)、粗罹患率(人口 10 万対)、年齢調整罹患率(人口 10 万対)、 累積罹患率(%)：部位別、性別(上皮内がんを含む) ……………	186
[保Ⅰ] 表 4-A	発見経緯(%)：部位別(上皮内がんを除く) ……………	195
[保Ⅰ] 表 4-B	発見経緯(%)：部位別(上皮内がんを含む) ……………	204
[保Ⅰ] 表 5-A	進展度(%)：部位別(上皮内がんを除く) ……………	213
[保Ⅰ] 表 5-B	進展度(%)：部位別(上皮内がんを含む) ……………	222
[保Ⅰ] 表 6-A	初回治療内容割合(%)：部位別(上皮内がんを除く) ……………	231
[保Ⅰ] 表 6-B	初回治療内容割合(%)：部位別(上皮内がんを含む) ……………	240
[保Ⅰ] 付表 4	発見経緯別進展度割合(%)：部位別 ……………	249

#### ■2011-2015年

[保Ⅱ] 表 1-A	罹患数、部位割合(%)、粗罹患率(人口 10 万対)、年齢調整罹患率(人口 10 万対)、 累積罹患率(%)：部位別、性別(上皮内がんを除く) ……………	258
[保Ⅱ] 表 1-B	罹患数、部位割合(%)、粗罹患率(人口 10 万対)、年齢調整罹患率(人口 10 万対)、 累積罹患率(%)：部位別、性別(上皮内がんを含む) ……………	267
[保Ⅱ] 表 4-A	発見経緯(%)：部位別(上皮内がんを除く) ……………	276
[保Ⅱ] 表 4-B	発見経緯(%)：部位別(上皮内がんを含む) ……………	285
[保Ⅱ] 表 5-A	進展度(%)：部位別(上皮内がんを除く) ……………	294
[保Ⅱ] 表 5-B	進展度(%)：部位別(上皮内がんを含む) ……………	303
[保Ⅱ] 表 6-A	初回治療内容割合(%)：部位別(上皮内がんを除く) ……………	312
[保Ⅱ] 表 6-B	初回治療内容割合(%)：部位別(上皮内がんを含む) ……………	321
[保Ⅱ] 付表 4	発見経緯別進展度割合(%)：部位別 ……………	330

### 3. 5年生存率

#### ■2008-2010年

[生I] 表12	5年実測生存率(%):部位別、性別	339
[生I] 表13	5年実測生存率(%):部位別、性別、進展度別	340
[生I] 表14	5年純生存率(%):部位別、性別	346
[生I] 表15	5年純生存率(%):部位別、性別、進展度別	347

#### ■2011-2015年

[生II] 表12	5年実測生存率(%):部位別、性別	353
[生II] 表13	5年実測生存率(%):部位別、性別、進展度別	354
[生II] 表14	5年純生存率(%):部位別、性別	360
[生II] 表15	5年純生存率(%):部位別、性別、進展度別	361

### 4. その他

#### □診断年別

[参考①]	診断年別、罹患数、粗罹患率(人口10万対)、年齢調整罹患率(人口10万対)、 累積罹患率(%):全部位、性別	367
[参考②]	診断年別、死亡数、粗死亡率(人口10万対)、年齢調整死亡率(人口10万対)、 累積死亡率(%):全部位、性別	368

#### □諸率の算出に用いた人口

[参考③]	2008年(罹患用・死亡用)	369
[参考③]	2009年(罹患用・死亡用)	370
[参考③]	2010年(罹患用・死亡用)	371
[参考③]	2011年(罹患用・死亡用)	372
[参考③]	2012年(罹患用・死亡用)	373
[参考③]	2013年(罹患用・死亡用)	374
[参考③]	2014年(罹患用・死亡用)	375
[参考③]	2015年(罹患用・死亡用)	376

## 参考文献

祖父江友孝 津熊秀明 岡本直幸 味木和喜子編. 地域がん登録の手引き. 改訂第5版 2013年版.  
特定非営利活動法人地域がん登録全国協議会, 2013

猿木信裕 松田智大 柴田亜希子 大木いずみ 西野善一編. がん登録の手引き. 改訂第6版.  
特定非営利活動法人日本がん登録協議会, 2018

国立研究開発法人国立がん研究センターがん対策情報センターがん登録センター. “全国がん登録情報等の提供 データ定義 診断年 2016-2020”. がん情報サービス. 2024-04.  
[https://ganjoho.jp/med\\_pro/cancer\\_control/can\\_reg/national/datause/general.html](https://ganjoho.jp/med_pro/cancer_control/can_reg/national/datause/general.html), (参照 2024-05-10).

厚生労働省健康局がん・疾病対策課. “令和2年 全国がん登録罹患数・率報告”. 厚生労働省. 2024-03-22.  
[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou\\_iryou/kenkou/gan/gan\\_toroku.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryou/kenkou/gan/gan_toroku.html),  
(参照 2024-05-10).

厚生労働省・国立研究開発法人国立がん研究センター. “全国がん登録届出マニュアル 2022 ダウンロード版”. がん情報サービス. 2024-06-28.  
[https://ganjoho.jp/med\\_pro/cancer\\_control/can\\_reg/national/hospital/rep-manu.html](https://ganjoho.jp/med_pro/cancer_control/can_reg/national/hospital/rep-manu.html), (参照 2024-10-01).

国立研究開発法人国立がん研究センターがん対策情報センターがん登録センター. “全国がん罹患モニタリング集計 2013年罹患数・率報告”. がん情報サービス. 2017-03.  
[https://ganjoho.jp/public/qa\\_links/report/ncr/monitoring.html](https://ganjoho.jp/public/qa_links/report/ncr/monitoring.html), (参照 2024-05-10).

国立研究開発法人国立がん研究センターがん対策情報センターがん登録センター. “がんに関する用語集”. がん情報サービス.  
[https://ganjoho.jp/public/qa\\_links/dictionary/dic01/index.html](https://ganjoho.jp/public/qa_links/dictionary/dic01/index.html), (参照 2024-05-10).

福島県立医科大学 放射線医学県民健康管理センターがん登録専門委員会 委員名簿

所属	職名	氏名	備考
福島県立医科大学 放射線医学県民健康管理センター 健康調査支援部門	がん登録室長	佐治 重衡	委員長
福島県立医科大学 放射線医学県民健康管理センター 健康調査支援部門	部門長	大平 哲也	副委員長
福島県立医科大学 医学部放射線腫瘍学講座	主任教授	鈴木 義行	
福島県立医科大学 附属病院小児腫瘍内科	教授	佐野 秀樹	
福島県立医科大学 放射線医学県民健康管理センター 健康調査支援部門 山形県立中央病院 がん・生活習慣病センター がん対策部	特任教授 副部長	柴田 亜希子	
福島県医師会 (一般財団法人慈山会医学研究所理事長)	副会長	坪井 永保	
国立がん研究センター がん対策研究所 国際政策研究部	部長	松田 智大	
福島県立医科大学 放射線医学県民健康管理センター	センター長	安村 誠司	

---

福島県のがん登録  
2008-2010  
2011-2015  
(令和7年3月)

編集 公立大学法人福島県立医科大学  
放射線医学県民健康管理センター がん登録室

発行 福島県保健福祉部地域医療課  
〒960-8670 福島市杉妻町2番16号  
TEL 024(521)7221 FAX 024(521)7926

---